

写真で演じるヴィジュアル・マガジン

隔月刊

演劇ぶっく

E N G E K I B O O K

第4号

500yen

特集

流山見★事務所'86スペシャル

LAST ASIA
ラストアジア

沢田研二
インタビュ
自然体で行くよー!

今注目の!?

PIC UP 5 part 2

東京グランギニョル
自転車キンクリート
南河内万歳一座
ザ・クインテット
少年王者館

Interview 蜷川幸雄

ピナ・バウシュ

小須田康人(第三舞台)

市川猿之助

Stage photograph 夢の遊眠社

風の旅団

状況劇場

対談 犯罪友の会 VS 未知座小劇場

Main Dish ひさうちみちお

上村柚梨子(劇団青い鳥)

山崎哲(転位21)

上杉清文

ねえねえ

ともえ
巴さんって

知ってる？



（頃は平安も末期つゝさしもの榮華をほこる平家も、清盛さまと、養子の一途をたどっていた。）

な〜んていう世の中にも、びっくりするようなかつこい女の人がいたんです。

キヤリアーマン、スーパースター。そうです、巴さんです。ぼちぼち女性ばかりの軍団をひきつれて木曾の山を駆けまわった。

これってコワイ人みたいでしょ。でも、当時の文章にも美人なんてちゃんとしているし、頭もいい。ウーム、ヤルナア

まあ、これだけならイヤミになりがち、ところがかあいいとかお女なのですね。

専主の義仲さんが都に出たい、出世したい。なんて言いつつ、カンパツと、自分も女軍団をひきつれて一緒に合戦しちゃう。ケナゲ

平家に勝って、追いついて、みんなが京の都に集り込んだ、こゝまでは順調だったのね。

（頃）

（頃）

ところがまずいたのが政治の世界。義仲さんは政治がダメだったんです。

ホシネとかタマエとか、今でもやってるでしょ。

あれについていけなくて、早い話が〇印の人達なんかじゃマものあつかいにされるわけ。

おりしも、あの有名な源義経（一）連に攻められて、京の都もどうとう追われます。うつつツライ

最後など、義仲、巴さんほか、七、八人で逃げるんです。

その途中が哀しい。

「巴よ、お前は女だから、逃げる、逃げる。」という義仲。

巴は泣く泣く離れゆく。ウツウツウツやがて、義仲さんは討ち死。巴さんはとられ、かくして二人の物語は終わるわけなんです。えつ、もつとくわしく知りたいやあとは自分でみて。

Tango no Tsubone

Goshirakawa Houou



妻ではないが子供がいる。いわば不倫(?)



夫婦



強いけどちよつと軽い。最後は兄に滅ぼされる。

いとこ

兄弟

いとこ
頭悩ませ。でもうたぐり深い。

叔父

叔父

頼朝と組んで義仲にいじわるするが、あとで捨てられる。

新・平家物語

青山劇場開場1周年記念
劇団前進座創立55周年記念

吉川英治 原作
大藪郁子 脚色
高瀬精一郎 演出

スタッフ

美術 織田音也
照明 原英一
音楽 團伊玖磨
効果 田村鹿
振付 花柳美香衛

出演

木曾義仲 中村梅之助
麻島 嵐芳三郎
今井兼平 嵐圭史
樋口兼光 市川祥之助
源行家 村田吉次郎
源頼朝 中村鶴蔵
蓬 いまむらいづみ
丹後局 河原崎国太郎
巴御前 草笛光子
(特別出演)

主催

こどもの城

お問合せ

青山劇場 03-797-5678
前進座 0422-49-2811

青山劇場

12月6日(土)~25(木)

開演時間 平日/1時・5時30分
日曜/11時30分・3時30分

15(月)、16(火)、17(水)、18(木)、22(月)、は1時のみ
24(水)、25(木)は2時のみ

A席6,000円 B席4,000円

チケット取扱
青山劇場予約センター
03-797-1361
前進座
0422-49-2811
チケットぴあ
03-237-9999
チケットセゾン
03-980-6666
丸井チケットガイド
03-363-0101
都内プレイガイド
こどもの城チケットボックス



演劇ぶっく

第4号

1986.11

表紙＝「ラストアジア」より

photo・神村光洋

自然体で行こうよ！ 沢田研二インタビュー 4

麗しき
「アメージング・グレイス」の旅と「クレージー・ホットドッグ」 蜷川幸雄インタビュー 9

いま注目の!? PIC UP 5 part 2

東京グランギニョル 自転車キンクリート

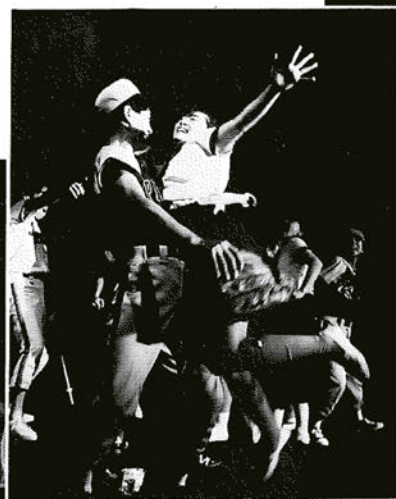
南河内万歳一座 ザ・クインテット 少年王者館 12

大阪梅田デス・マッチ 犯罪友の会 VS 未知座小劇場 21

PLAY! Only for me ① ピナ・バウシュインタビュー 25

パフォーマンス・ファイル 「CUBA AND HIS TEDDY BEAR」 28

合田佐和子のエキゾシズム日本考2 差し出された赤いカーネーション 30



特集 ラスト・アジア 32

朝倉摂ヴィジュアル・パフォーマンス 舞台美術家と照明 38

夢の遊眠社公演「小指の思い出」 40

風の旅団公演「火の鳥」 42

普通の顔立ちしてる役者って必要なんじゃないかな 小須田康人インタビュー 44

ブリキの自発団 きらめくスターたちとおすすめ人 日比野克彦 46

ミュージカルナンバーで見た「CHICAGO」 48

劇団状況劇場公演「少女仮面」 50

MUSICAL「ON!」俳優インタビュー 52

時代の風と斬り結ぶ 市川猿之助インタビュー 53

病身踊りは恨に遊戯ぶ 韓国芸能レポート 56

土方巽インタビュー 東北から裸体まで 58

Main Dish 螺線館 24

ひさうちみちお 上村柚梨子

山崎哲+さらいまるこ 上杉清文+田口智朗 60

ランダムアクセス 山海塾 夢一簇 ナーダ夏原 加納幸和事務所

パリ・モンパルナス劇場 万有引力 64

第三舞台「ハッシャ・バイ」いよいよスタート 67

小劇場演劇の軌跡④ 騒乱の季節 藤田昭彦 68

ブランニング・ニュース 秋は未知と出会う、深度良好 72

フロム・リーダーズ 74





10月9日厚生年金会館の楽屋にて。

不思議に静かだった。連日、新聞や週刊誌に追い掛けられ、騒然としているというのに、まるで、台風の中にいるように、穏やかな雰囲気だった。約束の、10月9日3時に、厚生年金会館の楽屋口に出迎えてくれたマネージャーの佇まい。そして、長い通路を抜けて、閑散としたゲストルームに案内され、待っている間。

沢田研二も、部屋に入った瞬間輝くというのではなく、ただ、自然に、いつの間にか同席し、どこか寂しい楽屋の空間に馴染んでいたようだった。話も、淡々と進んだ。とはいえ、こちらの、的外れの質問に対しても丁寧に、時には、こちらが望んだ以上に喋り、笑わせてくれたが。

彼の初めての舞台を見たのは11年前。当時僕は、プロデューサーである葛井欣士郎の「百人余計に入れると十万円違うから頼む」という依頼で、大映スタジオ公演「唐版・滝の白糸」に来る観客の整理と詰め込みをしていた。

短い間ではあったが、ひどく印象的だったのは、本番の舞台の何時間も前、舞台の片隅で、耳にイヤホン而当て、必死になって新曲「時の過ぎゆくまに」に取り組んでいた姿だった。俯き加減で、その表情は、スターというものに対して持っていたイメージとは、掛け離れていた。

だが、今の彼には、無理に、その輝きを求めることもなくなっていたのだろう。肩の力を抜いて、と彼は言うが、かつてのように、自らを虚構化し、一定のイメージを作り上げ

る時期は過ぎたと思っているようだった。現実の隙間風を入れながら、何かを待っているようでもあり、その時、自分が何をするかということに賭けているようでもあった。

幾ら、生い立ちや私生活が秘密ではなかったとしても、沢田研二自身が持つ、独特の、異物としての輝きや存在感とは、無縁のものである。何より彼が、そのことに気付いていたし、僕等が彼について関心のあることは、今彼が何をしようとし、何を求めようとしているのかということなのである。

既に、彼はスターである以前に、常に時代の最前線で格闘し続けてきた優れた芸術家であった。

リノリウム張りの冷たい廊下で別れると、彼は音合わせのためにステージに戻っていった。メイクもせず、素顔のままの沢田研二だったが、ライトに照らされ、バックバンドが演奏を始めると、そのまま大輪の華になった。

沢田研二

インタビュー

インタビュー■山口 猛

写真■宮内 勝

自然体でいっしょよ！

セリフが多くてマイツタネ

「唐版・滝の白糸」は、もう11年前にもなりますけど、あの時の話題っていうのは、沢田さんが初めて芝居をやったって事でしたね。

沢田 そういった事はあんまり意識しなかったけど、ただ、台本が出来上がってきたら、ガリ版刷りのこんな厚いのでしよう。ちょっと、これはもう。とにかく忙しかったし、一番セリフが多いしね。それと見たら、何だこれは、李札仙さんの前座じゃないか(笑)。それで、結局、一ぺん断ったことがあったのね。そしたら蜷川さんが、「いや大丈夫、ちゃんと出来るようにしてあげる」みたいな事を言ってくれたんだよね。

初めの芝居というのは、どうでした？

沢田 もう思うように出来ないし。やたらセリフが多くて。それだけでメイッパイだった。芝居小屋みたいに作って、その中で演じるという事自体には興奮するものはあったけど、それ以上、自分がどう見られるか、という事は分らなかったしね。あの時は、僕なんかは、ただ一生懸命にやってみて評価してもらって、まあ、それだけでいい訳ですよ。やっぱり駄目だったとは誰も言わないし。

そりゃあ、そうですね。

沢田 現にお客さんは、皆僕の客なんだから(笑)。やっぱりお客さん呼べるだけで違うものね。

飛ばない灰皿

その時もそうだけど、沢田さんっていうのは凄いなと思うのは、客を教育するというか、引っ張って方向で来たって言うてるでしょう。

沢田 結果的にだけどもね。一つ間違ったら何を言われるか分らないけど。

体を見て。

沢田 蜷川さんの方が絶対強いよ(笑)。

灰皿投げないですからね、平さんなんかには。やっぱりそれなりに気をつかってる。どこを押さえないかという急所って、あるでしょう。怒られ強いやつとか、怒っても怒られただけ良くなるやつとか。集団の行為だから。

沢田 うん、まあね。でも、実際には、それほど整理整頓出来る程さ、人間っていうのは、そんなに型にはまってないものでしょう。それに、それこそ稽古を一月やってたからって人間性が分るものでもないし。だから型にはまらない対し方を、誰にでもしてほしいなと僕はいつも思うのね。最近なんか、僕は、「お前は喋り過ぎだ」と言われたりするけど、「男だった黙ってやればいいの」みたいなことじゃなくて、男でも、いろいろな性格持っているしね。蜷川さんに対して、いろいろイメージあるし、それは誤解や必要以上に美化している点もあるんじゃないかと思う。そういうところを締められたら、それこそ結果なんて、明らかに出来ると思うんだよね。だからもうメチャクチャやってほしいよね。こっちも言われた通りやりますという感じじゃなくてね。だって舞台に出ている間は、俺が勝手に出来るんだもの。周りに迷惑をかけないようなら。だから、そういう意味では、すごく乱暴に自由に考えたいし、稽古の中でいっぱい、そういうことを、僕自身さらけ出せたらいいなと思っているのね。

あんたは脇よ！

稽古の時間というのは、まる一月空けるある訳ですか。

沢田 そうです。

よく空いてましたね、沢田さんの体が。いやいや、今は、あの頃のような感じ

10年ぶりの芝居といっても、その間、誘いはあった訳でしょう？

沢田 もちろん、あったよね。蜷川さんから声はかけてもらってたし。だけど蜷川さんは、絶対にこれをやれ、っていうようなことは言わない人だし、スケジュールとの相談もあるから。「どう」なんて聞かれるでしょ、「いや、何月から何月までは、ちょっとダメですわね」なんて答えると、「アッそう」ってすぐ諦める(笑)。僕は「そう簡単に納得されると困るなあ」とか、「そうか、俺何番目？」なんてひがんでみたりの(笑)。でも、昔と違ってシステムっていうか、そういう裏話的なことは分るから。まあ、何番手にしろ何にしろ、こらやって声をかけてもらってたんだし、いいか悪いかは、やってみなくちゃ分らないね。とにかく蜷川さんみたいな人が「沢田でやろう」って言うてくれたんだから、あとは蜷川さんに押し付けときゃいいんだから、責任は。良くても悪くても蜷川さんのせいだと思ふ。

今回の芝居はね。

沢田 うん。だから賭けたんだと思うのよ。それに、僕のやる役なんて、もっと他にもいるでしょう。

でも、それはちよつと違うような気がする。沢田さん、ちよつとおかしいもの。見えて器用だとか普通に出来るなんて人はいろいろいるけど、やっぱり普通じゃなくて、華がある人っていうのはいませんからね。



沢田研二コンサート「架空のオペラ」より 演出・蜷川幸雄、1985年。

じゃないです。修正がきくようになっていし、仕事も最終的には自分で決めて、嫌な事はやらない。でも、嫌な事って少ないの、僕は。あとはスケジュールの相談とかね。まあ、人は好きでも内容は嫌いだとか、そういう場合もあるから。例えばNHKで、「はね駒」の先生みたいなのをやると、そういうのはっかり来たりする訳ね。テレビドラマで。

あつそうなんですか。

沢田 そういう短絡な、馬鹿なプロデューサーがいたりね。本当にいろいろだから、そういう中で、「こういうのは一回しかやっちゃいけないの。ハイ、ダメダメ」とかエラそうにやっているわけ。あとで「うまいこと断って下さいね」なんてね(笑)。それと自分の気分

沢田 そういう意味じゃなくて。だって、それだつたら、今までだつてもっと真剣にくどかれていと思うし。

タイミングがあるんでしょう。

沢田 今回は諦めてたりしてね、もう駄目なんだろな、とか思いながら来たのかもしれない。「あつ、かかっちゃった、本当は次だったんだけどな、本命は(笑)、とかね。

蜷川さんとは、あれからもコンサートとか、結構付き合ってますよね、短いので。

沢田 そう。でも蜷川さんって、あの芝居の時もそうだったけど、いつも優しいんだよね。



「唐版・滝の白糸」1975年より 左から伊藤雄之助、李札仙、沢田研二。
〔写真提供 状況劇場〕

で、優しいっていうのは、本当に何も言ってくれないからつまらない、というのがあるんだよね。前に帝劇で天草四郎もどきのことをやった時も、「ジュリーはもう、そこにいていい。いるだけでいいから」好きにやれ、好きにやれ」って言うてね。この間だって、去年のツアーの時もそうだったし。

あの雨降らしの時ですね。

沢田 うん。だから、シチュエーションを、まな板を作ってくれて、それで「ホイ、行きなさい」という感じの人なんだよね。こうしろあしろなんて、灰皿飛ぶとか、そういうこと無かったから。

そりゃあ、沢田さんにやるわけにはいかないでしょう。

沢田 それじゃあ、ただの弱いものいじめじゃない(笑)。蜷川さんは。人見てやっているんじゃない。

しっかりと人見てやってますよ。

沢田 俺とどっちが強いとか。

ね。言葉に色彩感覚があったり、「五月には菖蒲をつんできて」とか、今も覚えてるね。あのシーンは。パーッと浮かんで「あつ、きれいだな」。そうすると覚えやすいじゃない。

芝居だとセリフをトチると相手が助け

しょうもないでしょう。

沢田 僕は思ったけど、芝居の人はなかなか助けてくれないね。皆、メイッパイだよ。これがドタバタでさ、例えば由利徹さんなんかなら、「オメガがこう言うんだべ」とか代りに言うてくれたりして、助かるけど、マジな芝居じゃそうはいかないでしょう。浅丘ルリ子さんはサバサバした人だから、そんなことないと思うけど、結構、皆なこういう(目をつり上げた表情をする)感じになって。向うは向うで食われまいと、「こつちの方がキャリアは長い」って、なりがちだよ(笑)。もつとも僕は「脇なんだから、あんたは」とかね。「何がジュリーだ」みたいな、きつと思ってるんだろ(笑)。浅丘さんとは、ずっと前にステージに出てもらったんだよね。年上の女性をイメージした舞台でゲストをお願いして、引き受けてもらって。ロマンティックな、ジヤーンという雰囲気の中で手を取り合って、今にも近付こうとすると、お客がキヤーツ、その瞬間に暗くなるみたいなのをね。

沢田さん、他の舞台なんか、見えます？

沢田 うん。蜷川さんのものとか。あとは知り合いだから劇団300ね。

面白かったですか？

沢田 ああいう芝居、難解だけど、なんだかなんだかいね(笑)。それと、終わるとさっき芝居に出てた人が、あつ椅子運んでる。オーオーやっているわい(笑)。

もう誰も気にしない

ところで沢田さん、デビッド・ボウイ

と比較されるでしょう。彼も舞台上で「エレフ・アントマン」とかやってるし、映画もやってるし、意識したことあります？

沢田 うん。よく比べられるけど、僕はデビッド・ボウイ個人よりも、いろいろな人を意識しているよね。和洋を問わず、男女を問わず。でも、僕のアイドルは、なんといってもミック・ジャガーですけどね。

——今でも？ 気になります？

沢田 結局、アイドルという意味はファンだという意味で、そんなの到底及びっこないし、かといって、彼に無いものは僕にもあるし、というだけの事よ。今はもう、誰かを意識してやる、という事ではないから。それが良いことか悪いことを別にして、若い時みたいになんばつてればほめられるという年でもないだろうし。肩の力を抜いてやるのが一番いいと思うんだよね。だから、誰にもないやり方を見つけないといけないだろうし、かといって芝居では凝縮したものを見せないといけない。自分がいつも普段の生活でしているような、ボーッとした感じじゃ喜ばれないだろうし(笑)。



——自分のイメージというのを具体的に、自分で作っていかなくちゃいけない、となったのは最近ですか？ 前は周りで用意してくれていた、今は転換期だ、というような事を何かで喋っていたようですが？

沢田 それは、例えば、落下傘の「TOKIO」の時のように、「面白いデ、絵空事で、マンガみたいでしょう」という、全くの嘘をみせるやり方ではなくて、「あ、きつとこの人こうなんだわ」とって、実際に思われたりする部分が多くなるといえないだろうか、という事だからね。それは本場の事というか、地を見せる事だと思われ、地を見せた上で演じてると思われてもいいんで、イメージを作り上げるとか、そういう事じゃないんだよね。だから、どっちかという逆ね。

——そういう意味では、蜷川さんの芝居に主演するのはタイミングがちょうど良かった？ 沢田 そうですね。まあ、蜷川さんも、どれだけ成長したかって(笑)。僕も見られるだろうけど。

同じ土俵で、ギクシヤクやろうよ

——沢田さんが蜷川さんの気に入っているところってどこなんですか？

沢田 うん、そうね、いい意味でのハタリズムですね(笑)。バシーンっていう。

——自分と共通しているところがあると？ 沢田 いや、あの人は、やっぱり役者をやっている。

——挫折した(笑)。

沢田 として演出家として花ひらいた人だからね。そのへんで、ちよっと、何ていうのかな、役者に対しては屈折した部分がありますね(笑)。でも、せっかくやるんだから、いろいろ吸収したいと思うしね。蜷川さんからも、まあ、ケンカはしないと思うけど。たぶん優しく扱ってくれるんだろうなあと。でも、



SUMMER LIVE '86「架空のオペラ PART II」リハーサル風景

口論するぐらいの、そんな事が出来たらしいなあ、と思うんだけどなあ。

——稽古の最中にね。

沢田 うん。「いやだあ」とか言って、ダダこねたりしたいな、と思うけど。どちらかというとあの人の、「いや？ やだったらいいよ(笑)」とか、「じゃあ、変えよう」とか言いそうな人だから。

——要するに、同じ土俵の上で。

沢田 うん。だから、蜷川さんのやり方ももちろんあるだろうけど、実際にはギクシヤクしながらやらないと、なかなかいいものは出来ないとと思うし、その点では、もっというろ、仕掛けをやってほしいな、と思うね。こちをうまく引き出せるようにしてほしいと思うけど。蜷川さんもスターだからな。

——コマーシャルね。困ったもんだ。

沢田 「今、お前は俺より仕事が少ないんだからな」、「なんだ、俺の方がギヤラは高い(笑)」とかね。稽古の時でも、そういうことをやって、ワーワーやったり、その隣で浅丘さんが、ポカーンとして「男の人って、いいわねえ」な

——セリフをトチらずに歌トチるとか。沢田 そういえば、思い出したけど、状況劇場の稽古場で飲んでた時、唐さんが「ジュリー、歌え！」って言うから、伴奏無しで歌ったんだよね。そしたら、合田佐和子さん、あの人が、「ジュリーって歌へタねえ。でもあたしは歌がヘタでもいいの」って言ったんだよね(笑)。それしつかり覚えてるな。

——合田さんが聞いたなら、キヤキヤ言うて、喜びますよ(笑)。

公演予定
「貧民倶楽部」
12月3日(水) 28日(日)
帝国劇場
〒212-4611 帝国劇場

蜷川幸雄インタビュー 4

麗しき

「アメーzing・グレイス」の旅と「グレイジー・ホットドッグ」

山口 猛

5月に公演した「血の婚礼」の時だった。久し振りの観劇ではあったが、なんと、蜷川氏は、あの清水邦夫氏の隣に座らせるといふ暴挙を行った。だが、それ以上に驚いたのは、芝居の後半で「アメーzing・グレイス(至上の愛)」を、音楽として使ったことだった。

この曲こそは、故土方巽「静かな家」舞踏(73年)の背後に流れ、以後、芦川羊子嬢の「鯨線上の奥方」等、彼女の持ち曲として使われていたものであった。そのレコードを、実は何年にもわたって探し、土方氏にも随分尋ねたこともあった。だが、同じことを蜷川氏も考えていたらしく、それをエジンバラで見つけたというのであった。その執念に感動しつつ、今回の蜷川氏は、この、いわくつきのテープをボケットに、海外へ旅立っていたのだった。



photo・宮内勝



●血しぶき浴びよ！ ピナ・パウシユノ！

山口 ピナ・パウシユですが、あれで見る限りは、もうヨーロッパで、20世紀の初めで終わっちゃったって感じがしますね。その名残だけでやっているって感じがする。あの踊りの背景って、全て、スケスケに見えるでしょう。

蛸川 そうそう、あんなにね、洗練されて、分析も、個人の内面の探り方も、あんなにきれいでいいのよって言うことになるね。

山口 みんな主婦になって、ドイツの台所でジャガイモの煮っころがしでも作ってた方がいいんじゃないの。

蛸川 あれは評論家が好きなだろうね。絵面はわりときれいだから。

山口 やっぱ象徴主義の落とし子というところがあるから。

蛸川 インテリはみんなコンプレックスを持つてからね。「いい」って言うだろうね。

山口 うん、だけど、所詮あんなものか、という気がするね。

蛸川 俺なんか、やっぱ外国から一戦争終え、血しぶきを浴びて帰って来たという感じがあるじゃない。するとさ、生ぬるくて、ああ、この程度かよ、という感じだったね。

山口 あれに感動したっていうバカがいるからね。

蛸川 誰？名前あげちゃえよ？

からは朝の8時から並び始めてる。山口 やっぱ、そんなに凄いでしょ、向うの劇評って、今でも。

蛸川 違うねえ。権威は一応あるのね。短くしか訳さないけど(笑)。それと口コミのような気がするけど、ぼくは、それで最後の二日間ぐらいはダマが出て、タダの公演なのに46ドルかな。開演時間に合わせて値上がりしていくんだ(笑)。観客も超満員だったけど、ジョゼフ・パップが言うには、「夏の終わりに突然現れた台風のような公演だった」って。それから夏の翌日に、彼の事務所と呼ばれてね、ぼくと中根と平さんが。

「来年はブロードウェイでやろう。『マクベス』が上演できるようなでっかい小屋を探して、最終的なツメをする」という約束をして、シャンペンで乾杯して別れた、というのが結

山口 SM好きとかね。たまらないよ。蛸川 あつそう。見てないんじゃないの？面白いものを。

山口 貧しいんだね。

蛸川 貧しい。

●俺はシヨーケンの友達だ！

山口 まずは、NYの武勇伝からでしょうが、どうでした？

蛸川 向うはね、やっぱたたかれる時は最前線であられるわけだから、「ああ、これは、下手するとなたかれて、喜ぶやつがいっぱいいただろうなあ、よく生き残って帰って来たなあ(笑)。そういうのがある。だけど成功すると、やれるものの幅が広がるからね。

山口 蛸川さん、帰って来ると吸うタバコまで違いますね(直接葉巻を巻いてるタバコである)。

蛸川 これは前から吸っていたよ。いや、行く前はタバコやめていたの。それがプレッシャーで。

山口 プレッシュヤーね。

蛸川 NYはどういう観客が来て、どういふものにどんなふうに対応するか分らないだろう。それでやっぱ、恐怖心があつたね。だからタバコを吸っちゃったね。

山口 それで反応はどうでした？

蛸川 シーンと見てるんだ。

山口 そういふ静寂って、どっちにコロコロかからないですね。

蛸川 分らないね。凄く不安なんだよ。

だから野外劇場のてっぺんの、一番後ろの壁にひつついて見てたわけだ。「さあ、のるかそるか」って。やっぱエラそうなことを言つてもプレッシャーあるんだよね。それなのにさ、突然、テレビのライトがパツツついたの。客を映しているんだよ、表情を。俺はカーツときて、隣で見てた振付けの花柳錦之輔さんに「やめさせて！って言つたわけ。そしたら、彼はお客さんの邪魔にならないように通路をこう行くわけ、だから遅いのね。

山口 日本舞踊だから(笑)。

蛸川 俺は、これはだめだ、と思つてさ。客

果なのね。カッコイイだろ。

山口 うん。カッコイイ(笑)。なんか一流の演出家みたい、映画に出てくる(笑)。今度は興行としてやるわけでしょう？

蛸川 もちろん興行としてやらなきゃ意味がない。ブロードウェイの場合、まず企画と劇場が決まる。それで出資者がプレゼンテーションみたいなのを集めて、面白いぜ。

●「クレージー・ホットドック」の由来

蛸川 そういえば、NYは芝居のこともさることながら、「NYタイムズ」の批評が出た日さ、タクシーから降りた途端、トマトケチャップとマスタードを背中につけられてさ、あつという間に財布をすられちゃったんだよ。

山口 ほんと？

蛸川 うん。ハッとか気がついたら金がないんだよ。みんなケラケラ笑うわけ。こんなの初步的な泥棒だつて。日本人はだよ、中根たちが俺をバカにするわけだ。アメリカ人は「けがをしないでよかった」。この人間性の差(笑)。それで、みんな俺にアダム名をつけて「クレージー・ホットドック」だつて(爆笑)。色が焼きたすぎたソーセージみたいじゃない。それにケチャップとマスタードがついてるから「クレージー・ホットドック」。失礼じゃない(笑)。尊敬の念はないね。中根なんてうれしくて「蛸川さん、これは初步的な農協です(笑)」。お上りさんだよ、まるで。

山口 なしろNYへ行つたつて、次の日には帰りたい人だから。

蛸川 つまんないんだよ。どこへ行つたつて、それに涼しいから寂しくなつちやつてね。最後の日かな、一回だけ、ロバート・デ・ニールの「クーパー」を見たんだけど、一幕でアホらしくて出てきちゃった。38ドル損しちゃったよ。

山口 ロバート・デ・ニールの芝居は、けっこう評判いいらしいですね。

蛸川 あんな中年男のデブデブの裸を見たつて、しょうがないよ。あんなものを見てるとアタマが腐るよ(笑)。そうさ、中根が言つて

の座席を飛び越して笑。テレビライトの男と女の髪の毛をひつつかんで、床へ、こう押し倒して、「このやろろ！出てけ！」って言うたわけ。そうしたら、周りでキヤーン！と、か声があがりつたの。というのが、まあ一部始終なわけ。それで俺は、また真つ青になりながら椅子をまたいで(笑)。どうしてまた、椅子をまたいだんだらうね(笑)。とにかく、つべんまで戻つて、怒り狂つて見てたわけ。そのあとね、ぼくが追い出してからみんなで駆けつけたのね。「みんな、客の邪魔にならないようにして駆けつけようとしたの。お前は椅子を飛び越した。それで一番早かった。でも、みんな同じことをやろうとした」って言うのね。俺なんかアメリカ人のスタツフが、ナイスガイビュートイフル(笑)。

山口 まあ、死刑になつたつてしようがないね、そんなやつは。

蛸川 そうだよ。こつちは遊びでやつてるんだ。シヨーケンの友達だから、やる時はぶつてさ(笑)。

山口 シヨーケンの友達ね(笑)。

蛸川 シヨーケン、怒るかな。

山口 シヨーケンの友達ね(笑)。

蛸川 シヨーケン、怒るかな。

●シエキスピアの本場とブロードウェイだぜイノ

山口 肝心の芝居の方の評判は？

蛸川 評判はよくてね。まず、英国における具体的な結果としては、来年の9月17日からナショナルシアターがやるワールド・シアター・シリーズという、その年間を通じてのフエスティバルで、自分達に活を入れるために五人の演出家を呼ぶよ。イタリヤはストレーネル、ドイツはベーター・シュタイン、スウェーデンがベルイマン。ベルイマンは、エジンバラで「金娘ジュリア」をやつて、俺は若いンバラで「金娘ジュリア」をやつて、俺は若い

山口 カッコよくやつてるのになあ。今度は中根さんと対談しよう。

蛸川 語学もできるしな。

●寂しき巨匠

山口 しかし、「アメーzing・グレイス」をエジンバラで探したつていう話は執念ですね。

蛸川 執念だよ。今回は、エジンバラを歩いていたから、突然さ、「アメーzing・グレイス」が聞こえてくるんだ。

山口 実際に演奏してたんだ。

蛸川 そうだよ。大道芸人みたいにして、バグパイプを吹いてんだ。空はどんよりして、陰鬱なお城があつてね。俺は立ち止まらして、あ、聞こえてきた。それは、感動的だったね。土方さんをお願い出して。やっぱ「ハッ」と思つて、立ちつくして見たもの、それで終るまで聞いてたもの。お金を入れに行こうかななんて思いつながら。

山口 音楽はインパクトが凄くけど、特にこの曲はね。

蛸川 それで、このテープを俺はずっと持つて歩いた。これを聞いてたわけだから、これも旅だったわけ。この曲の旅だったのね。山口 となると、閑散とした旅が、ちよつと潤いますね。

蛸川 かわいそうなんだよ。俺なんかNYなんて14階に住んでたんだよ。それで、ウオークマンをポケットに入れて、耳にイヤホン入れて、カチャツとやしながら、窓から下を見てるわけだよ(笑)。すると、向こう側では、タキシードの紳士淑女なんか帰つていくのね。夜中に。

山口 メトロポリタン・オペラ劇場ですね。

蛸川 リンカーンセンターのそばだからね。それを、俺はこつちから、ずれた時間になから眺めて、「アメーzing・グレイス」を聞いてさ。ウオークマンで、窓から下を眺めている

やつに偵察させたの。そしたらガラガラで、一階の客を下に降ろしてね。それでも、まだ六割ぐらいは埋まらないんだつて。

山口 プロレスの会場と同じだね(笑)。

蛸川 あとアメリカがまだ決まらなくて、日本がぼくで、その五人の演出家が、それぞれ自分の作品を持って行つてやるわけ。ぼくのは「マクベス」を一周回つて、「王女メデア」を一周回らせた。

山口 ナショナルシアターの人達が来て、ついでに俳優もちよつと教育していつてくれないか、って言うつた。

山口 権威が一挙に増しますね。ナショナルシアターでやると(笑)。

蛸川 そりやうだよ。うれしくつてね(笑)。

山口 意外と生真面目にして、本当は生真面目じゃないんだね。

蛸川 そういふ結果がね、具体的にでてくるでしょう。それはNYだつて同じでね。これはコケたらひどいんだよ。やっぱ、山口 客なんかどのくらい入るんですか？

蛸川 二千人弱の小屋だね。ジョゼフ・パップがついて「コラスライン」のプロデューサーがブリックシアターという自分のカンパニーと劇場を持つていて、セントラルパルクの中にある彼の劇場を使つて、毎年、夏の無料の公演をやるわけだ。それで、ぼくらの初日は、まず11時から客が並び始めたの。11時から夜の8時まで延々とダマツと並んでるんだよ。すると翌日、NYタイムズに劇評が出るわけだ。ほら、映画にあるみたいに。

山口 うん。朝の3時とか4時にね。

蛸川 ぼくは寝たんだけどさ。それで、どうだつた？とか聞くと、「いい。すると、もう翌日、誰か言つてくれないから(笑)。巨匠というのは、こんな寂しいものかと思うね。耳に栓して。

山口 巨匠の寂しさですね。ところで今度の芝居のことも聞かないと。

蛸川 要するに、浅丘ルリ子さん扮する、貧民を後ろに連れている女親分みたいなのが、ジュリーと一緒に、ブルジョワをやつてまゝくるといふ、簡単に荒唐無稽な、無内容なロマンをやろうと思つてる。

山口 泉鏡花でしたか。種本は。

蛸川 そう。それを今のところの演出プランでは「ブレードランナー」でいこう(笑)。イタルミネーション輝く未来都市から始まつて、そのイタルミネーションがどんどん消えていって、大正時代に入る。それだけだね。決まってるのは、まあいろいろなんているうか。辛気くさいのをやつたりしたから、軽々と遊ぼうかと。後は、乞う、御期待だね。

山口 創刊号のインタビュの最初のページを見れば、この含蓄ある文章の深い意味が分かるであらう。

蛸川 29月3日、10チャンネル、久米宏の「ニュース・ステーション」のクルーが、上演中に観客席を撮ろうとしたため、蛸川氏が休んであげようとしたことがニュースになり、一時は告訴沙汰になったという事件。

↑3要読者は誰でも知っている東宝の大プロデュース。様々な思いを秘めて、参戦決定。

芝居のすべてが
わかる保存版

るるる情報版

東京劇団ガイド

を詳細に紹介する
全劇場の所在地マップ付き。
★これだけ知っていれば芝居通
タイプ別おすすめ劇団／席取り／チケットc.

好評発売中！

●定価880円(税別)

★劇場ガイド
老舗の劇団から小劇場の第三・第四世代まで、現在活躍中の劇団200を全部掲載！
憧れの有名劇場から芝居小屋まで

池 日本交通公社出版事業局

■お求めはお近くの書店または下記へ
日本交通公社出版販売センター 〒101 東京都千代田区神田須田町1-12
山崎ビル6階 ☎03(257)8337 郵便振替口座・東京7-99201

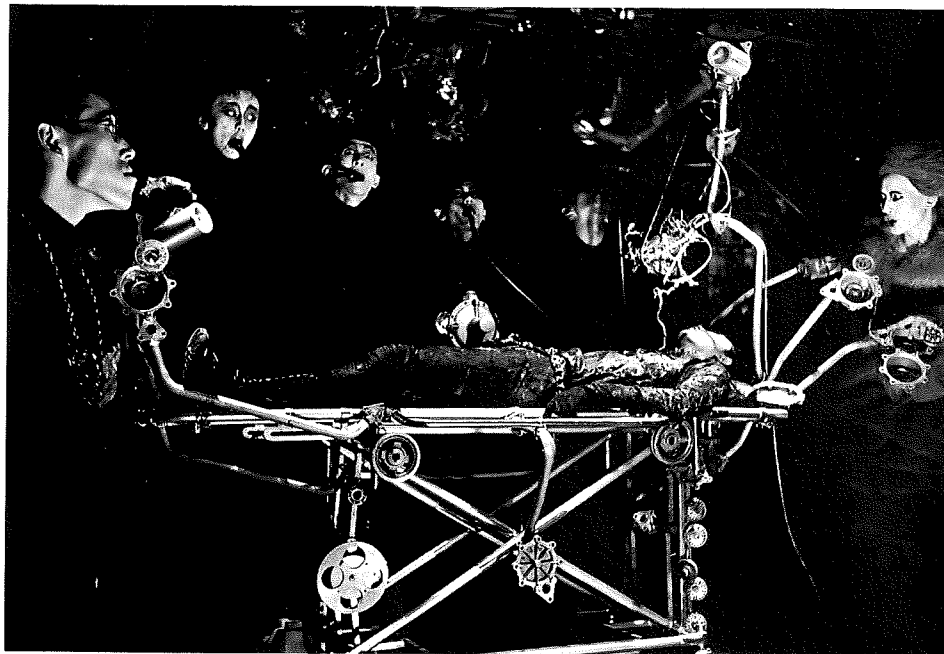


Photo: Takashi Aoki



Norimizu Ameya

館屋 法水
※詳細不明

東京グランギニョル

'84年3月それまで音響の仕事専門としていた館屋法水であったが、突然演出がしてみたり、友人のタガネと組んで、「とりあえずいっ本芝居を作ってみるか」と思い付く。

5月マンガ家丸尾末広氏と出会い、ポスター画を依頼。庭師をしていた嶋田久作を見かけ、役者としてスカウト。タガネは台本を書き始め、館屋はユニット形式の集団の構想を練り、人集めを始める。

11月、音楽をやっていた鳥羽テック、Y君、グラフィックをやっていたテクマクマヤコ、お笑いをやっていた行谷あたる、小川信郎、街で遊んでいた矢車剣之助、ももやまてふ、などと共に「マーキユロ」を上演。チケットノルマなどなしで、館屋と矢車で街頭宣伝などをしてみるが、やはり初日はガラガラであった。それでもロコミで、楽日には120人程の客が入り、うれしかったものだ。

'85年2月丸屋氏の紹介で武井龍秀を加え「マーキユロ」再演。この時客として来ていた越美晴と知り合う。またメカマニアの佐野領域、大橋二郎などが加わる。

'85年5月第二作「ガラチア」上演。この公演後、とりあえず一本と言うことで集まったかなりの数のメンバーが離れるが、館屋は芝居を続けることにする。この時客で来ていた常川博行そして残ったメンバーと組んで、次回作の構想を練る。その後、石川成後、上野仁、奥村博ら加わる。

12月第3作「ライチ・光クラブ」上演。この公演直後、三上晴子と知り合う。

'86年3月、「ライチ…」再演。三上晴子に次回作の美術を依頼。10月「ワルブルギス」上演。現在次回作を構想中。

■ 次回公演は未定です



「ワルブルギス」より Stage Objet Seiko Mikami

◆注目17
Pic Up 5 Part2 取材構成 落合 星文

東京

グランギニョル

ホラー
甘美なまでに
メタフィジック
ロシ

●東京グランギニョル 館屋法水

影響を受けるものでは、映画とか音楽が、一番多いです。正直、今の若い子が同じ「千円を払って芝居を観ようか」「エイリアン2」を観ようか、って思ったら、やっぱり「エイリアン2」のほうが面白そうとかね、それが現状だと思うんです。演劇は演劇の特質を出して勝負していけばいいんですけど、一方でビデオアートはここまできていてとかね、映画の技術水準とか踏まえた上で、じゃあ演劇はどうするかって云うことをしていないと、しょうが無いことなだけだ、お芝居の世界ってキヤバが狭いと思うんです、演劇ブームって言われているけど二万人入ってメジャーだとかね、そう言う世界でしょう、僕は、その状況にはイライラしてたのでやるからにはお客の集まるものやろうと思ってました。

芝居の走り方としては、三上(晴子)さんとかの、美術の世界に近いと思うんです、こういう音楽が流れるようなシーンをやろうとか、でもカラージュ的な芝居には絶対したくないんです、はつきりしたストーリーが無いと嫌な人なんて、衝動としては始めに芝居好きと言った武では無いです。

ボイストレーニングとか全然やらないです、公演スケジュールが決まらないうち、集まらないうち、劇団と云うよりはユニットと言ったほうが良いでしょうね、越(美晴)さんにしても劇団員と言えはそうだし、ゲストと言えはゲスト、他の全員がゲストで有りうる、て言う意識を持っています。

芝居の走り方としては、三上(晴子)さんとかの、美術の世界に近いと思うんです、こういう音楽が流れるようなシーンをやろうとか、でもカラージュ的な芝居には絶対したくないんです、はつきりしたストーリーが無いと嫌な人なんて、衝動としては始めに芝居好きと言った武では無いです。

演劇の大学を 希望している人!

入所金 50,000円
月謝 20,000円
毎週火、水・土
18:00~20:00
見学もOK。

冬期講座 集中募集

今まで勉強の仕方に困って人、入学試験の準備時間がなくなってあわてている人、地方で独り悩んでいた人、のために冬休みを利用して1週間に集中的に勉強する講座です。進路相談もあるので、自分の適性、可能性をためてみて下さい。A・Bクラスとも各10名、申込順ですので至急電話でお申込み下さい。

入会金 5,000円
会費 25,000円
A: 12月15日~20日
B: 12月22日~27日
毎日13:00~16:00

予約電話
03-300-5888

お問い合わせも
どうぞ

アクト青山 ドラマ・ダンス・スクール

〒157 東京都世田谷区
北烏山7-5-9
京王線千歳烏山下車10分



自転車キンクリート
'82年12月「荒野の貧乏性」…つかこうへい事務所に影響されていると言われる。
'83年7月「突撃ビース隊」…少女漫画的宝塚の雰囲気があるとされる。
'84年4月「ありがちなはなしー熱血美少女若き日のあやまち篇一」…出演者のうちのひとりが300の渡辺えり子に似てと言われる。
'85年1月「フリーズドライハリケーン (ストローで飲む暴風雨)」…二兎社の大石静さんと同じ大学でずねと言われる。
'85年8月「炎天下御免・バーミリアンの仕業」…青い鳥の妹劇団、第三エロチカと似た資質を感じると同時に言われる。
'86年3月「虎ノ巻・切りかけのオペリスク」…第三舞台のノリだと言われる。
'86年9月「MIDNIGHT UPRIGHT・うしみつ時のピアノ」…東京乾電池と、夢の遊眠社の影響を強く受けていると書かれる。
某マスコミ関係者に「劇団のキャッチフレーズを」と言われ、ついうっかり「躍進するお嬢さん芸ですね」と口走ったところから、そればかりが出過ぎて不評をかかっております。
はやいところ「信頼のブランド」というキャッチフレーズに変更したいと思っているじてキンをこれからよりよく。



鈴木 裕美

自転車キンクリートにおける唯一無二の演出。鈴木が引退した場合、じてキンは彼女に敬意を表し演出を永久欠番にする予定である。
昭和38年もおしつまった師走みそかに誕生したため、親からささ「この暮れの忙しいのにハタ迷惑な奴」とうとまれ、新生児心にも強く生きていこうと決意する。
小学校時代は、ちびくろサンボあるいはベティ・ブープにうりふたつの子供で、行く先々で「日本語ワカリマスか?」とたずねられたため、日本国籍を守り抜き、強く生きていこうと決意する。
誰はばかすることのないハの字眉毛は、晩婚の相を、うなじのホクロと傍若無人な顔の面積は、後家相を示すため、彼女が結婚生活を送るのは非常に困難であるとされている。そのため、男にはたよらず、強く生きていくことを余儀なくされている。
一白水星 A B型 やき座。

自転車キンクリート公演予定
題未定
来春2月6日~(予定)
新宿タイニイアリス
☎03-989-9516 劇団事務所

今注目1P
Diccup Part2

自転車 キンクリート

文学少女の
リズム



☆自転車キンクリート 鈴木裕美+飯島早苗
テーマ性が強く出るように選んでいるんですけど、私に言わせればテーマって言うのはルールみたいな物なんです。友達と遊ぶ時、これは無しというわ、と方って最初決めますよね。テーマって言うのはその感じなんです。私達みたいに十六年間同じ学校に通ってたりすると、親の全然親しいんですが、ある種の同じ感覚って言うのを持っています。例えば「ラブ」って言った時に、皆同じ「ラブ」を思い浮かべていたりするんですよ。で、それがイメージを狭める場合がある。スタッフにしてもキャストにしても、常に私達の思いもかけない様な人たちが来てもらって「へえ、そつな」って思っている。って言う様な事になるように門は常に開放しているんです。このメンバーで、この公演で、この場所で、このお客さんで、っていう総てのコンディショニングだといふ、そういうメディア

だと思っただけです。

芝居をやつてく上で、リリカルなものにも馬鹿馬鹿しい物にもあらゆる場面を鮮やかにやりたいんです。ね、そうしてか有る事、壊れないうちのまに伝えるようにしたいんです。つまらない事で壊れたい、自分自身で分からない感情が有つてもテーマや文字にするより分らないの気持ちをするまま伝えたいんです。あ、あれあれ、って言うような…その口で言えたら芝居はしてないんですが。例えば馴れないスポーツをしだすと翌日とか体が痛かったりするでしよう。私達の芝居もお客さんに気持ちの中で普段使っていない部分を使わたいんです。観た時は分からなくても、二三日経つてからその気持ちが痛くなるような、あれ、この気持ちはなんだろ? みだくなるような芝居をやりたいんです。



「うしみつ時のピアノ」

南河内 万歳一座

爆走する
野郎たち

◎南河内万歳一座 内藤裕敬

メッセーシ性を強く感じるとよく言われたんですけど、いろんな人から、整いを指摘されること多くて今度再演するんで、台本書き直してわかりやすくしたんです。書き足りないとか難解だつて言われるし、書き過ぎると、誤解的だつて言われるし、むずかしいですね。でも、用地の中へ商店街のオヤジさん達が突入するの、切羽詰まったものがあるからかうじてあるんで、それがなかったら、ただ悪ふざけにしかありませんからね。

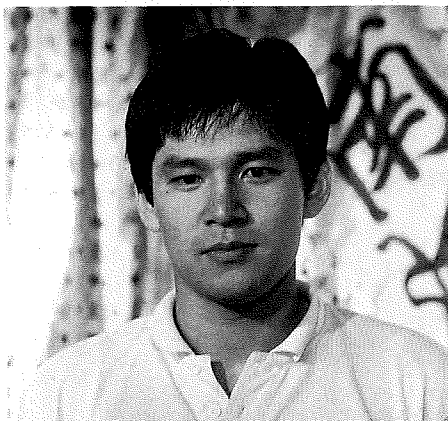
◎もともと個人プレーが少ないですから、即興の多い劇団とは集団の作り方違いますし、今のスタッフと役者がいることが、支えるわけで、台本書く時も完全にアテ書きしてますからね。役者がいないと書けませんよ。

こだわりの違いですけど、主人公の男の持っている印象は、自分の原体験なんです。幼い頃住んでたところに、団地があつて、そういう幼児体験がオーバーラップしていますね。いつもそんな書き方をしていますけど。

◎よく、大阪だからハンデを感じるとか言われるけど、もともと芝居って面白いかと魅力的とかっていうことじゃなくて、オレは好きか嫌いかっていう極端なところがあるでしょ。だから、自信あつたら、プロローグ・ウェイ行く訳じゃないし、東京でやったらいんですよ。批評を求めた場もあるし、自分達のやっていることに適確な評価してくれませんか。東京に不満あつたら、どんどん東京で公演してみれば良いと思いますね。



Tomosaburo Miraku



Hironori Naitoh

内藤 裕敬

栃木県矢板市出身。二才の頃、東京に引っ越した為、栃木の頃の記憶はない。高校三年まで都下東久留米市で過ごし、一年の浪人を経て、大阪芸大舞台芸術学科に入学。

四年間、劇作家、演出家である秋兵衛助教授に師事。その間、リアリズムにおけるインテリの仕方を追求。大学二年の秋、唐十郎作「蛇姫様」で南河内万歳一座旗揚げ、以来全作品の作・演出を手掛ける。

83年名古屋、84年東京、に初進出、以来、毎年二回→大阪→東京→名古屋の3都市公演続行中。

—昭和34年12月4日生れ。

南河内万歳一座

80年10月、「蛇姫様」作・唐十郎 演出・内藤裕敬で旗揚げ公演。

83年2月、第2回オレンジ演劇祭スタッフ賞受賞「都会の扉」公演。

// 5月、名古屋公演「都会の扉」。

// 9月、「夏色の夏」大阪及び名古屋公演。

84年2月、第三回オレンジ演劇祭グランプリ受賞「都会からの風」公演。

// 5月、「彼方の彼方」新宿タイニイアリスフェスティバル参加（三都市公演Part1）。

// 6月、「彼方の彼方」名古屋及び大阪公演（三都市公演Part2-3）。

85年4月、「赤い夕陽のでんでけ伝」公演。

// 5-6月、「真夜中仮面」（三都市共同企画）。

86年3月、「日本三文オペラ」疾風馬鹿力篇」作・開高健、演出・内藤、大阪駅前テナ跡地特設テント公演。

内藤裕敬は、定職をもたず、神戸港に釣り用のゴムボート「太陽丸2世」を有し日々の生計をたてている。今年の春の三都市公演「正義の味方」を終え、大阪に帰還した座員の多くは、毎夜新宿で飲みすぎ、生活費を使い果たしていた為、その頃神戸港を海遊していた鮎、鯖等で半月を喰いつなぎ、希に釣れるカマス、サヨリの取合いは舞台以上の迫力が感じられた、唯一人、魚嫌いの藤田秀樹だけが4kgもやせた。

公演予定 問合せ

☎06-314-2025



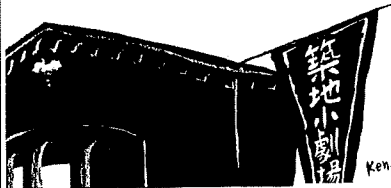
「唇に懸いてみる」より

日本新劇史に残る不朽の雑誌完全復刻成る！

築地小劇場

総63冊＋別冊1（解説・総目次・索引）
〈特別贈呈品〉ポスター・上演プログラム

大正十三年、小山内薫、土方与志の手で創設された築地小劇場は、日本の新劇の青春期を演出した。劇場五年間の「台本」ともいえるべき本誌を、全冊当時の姿そのままに復刻刊行！
●推薦 飯沢匡・千田是也・滝沢修他
●内容 大正十三年6月〜昭和五年2月
●解説 祖父江昭二（和光大学教授）
●揃定価 87,000円（分割払可）



発行不二出版

東京都文京区本郷5-28-3-305
電話03(812)4433

発売 コーディック

〔柳原書店 月販事業部〕
東京都千代田区神田神保町1-47
大森ビル2F 電話03(292)8241
内容見本はコーディックあてご請求下さい

ザ・クインテッド

演 劇 的
ベシムスティク。
オプチミスト

『ザ・クインテッド』井上羊右

僕等が早稲田のサークルで芝居を始めた時って、唐さんとかが主流だったんですけど、モノログだけがやたら長くてね。僕等はジャズ・セッションの様に役者が掛け合える芝居をしたかったんです。演劇にはあまり刺激を受けなかったんですが、ナンセンスマンガとかね、谷岡ヤスジとかの、映画では「大脱走」とか「明日に向かって撃て」とかの乾いたタンデイズムとかに憧れましたね。顔は違いますが（笑）。

一回だけ女性の方に入ってもらったんですけど、あまり馴じまな

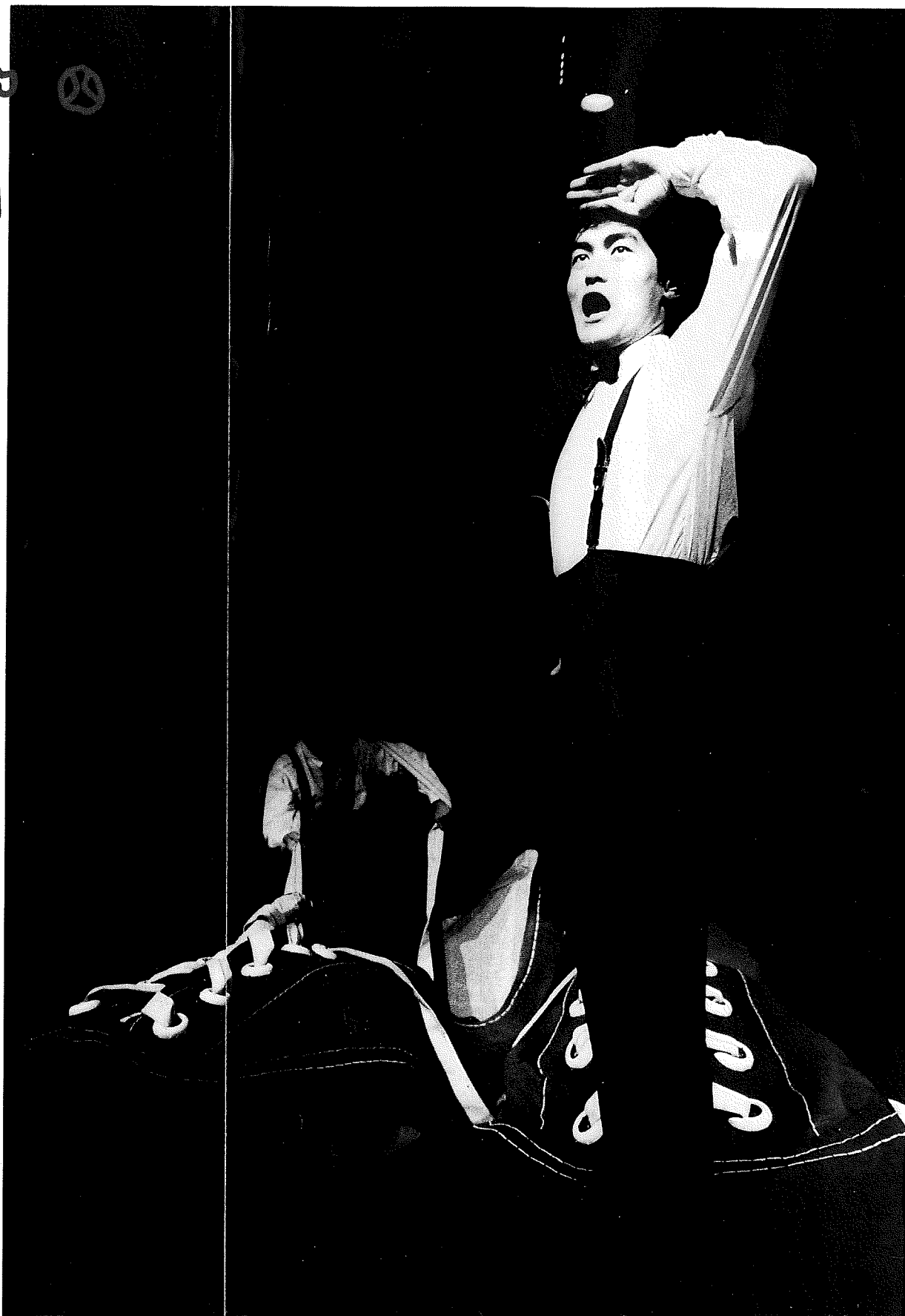
て言うか、僕等が馴じませないのかも知れないけど。別に「男だけ」にこだわっている訳じゃないんだけど、女の子もこれだけの男が居ると入りづらいじゃないかな。

今までは割とテンポの良くお客さんに向かう芝居をやっていたんですけど、今回は「間」って言うのを意識して、お客さんが身を乗り出して「ん」って来る様なのがやりたくなってる。今の演劇の風潮で、割とテンポの良いものですよ。それに、それに對するアンチテーゼって言うたら大袈裟ですけど、しーんとした「間」。

って言うのも音楽的要素って言うのが強いんじゃないかって思っています。

今、時代は停滞しているんじゃないかって思うんですけど、例えば、六十年代とかってそれなりの動きがあったんですよ、今って現実を目をつむることを容認していたり、小さくまとまらされたりね、でも青春ドラマみたい「走りだそう」なんて言えないし、かと言って「待つ」って言うのも嫌いなんでもめて半歩踏み出すって言うことを今回の芝居のエンディングでやってみたくて。

Photo: Tetsuya Yamada



「けっせらせら-期待される人間像タローの巻」



木山 耕 井上 羊右 沼 幸 杉山 由 三浦 岩太 月俣 文典



井上 羊右

S30年、広島出身。小・中学校時代は、水泳・陸上などの記録を塗りかえたスポーツ少年であった。

早稲田大学入学後、三年の時から芝居に関わりを持ち始める。か、生来、好奇心旺盛なため、様々なことに首をつっ込み、芝居はその一部でしかなかった。

本格的に演劇と取組みだしたのは、大学卒業後しばらくしてから。

放浪癖というのかどうか、学生時代から、都内・全国を転々。しよつ中、居場所を変えている。

S58年、インド・チベットを転々。インダスの水がびったり合い、生水を飲んでも極めて健康。インド人にかわいがられる。

S60年、ヨーロッパ大陸を転々。パリの往来で金を奪おうとした青い眼の不良少年少女たちの尻をたたき、日本語で一喝。「そういうことしちゃイカンノ」

同年、夜毎セビリアの酒場に出没。ポルトガル人にかわいがられる。

最近では、劇団の公演スケジュールが過密になってきたため、東京に居続けの毎日。転々の虫が騒ぎはじめています。

ザ・クインテッド

'81年9月、早稲田大学文学部を拠点に、男5人か'集団を結成。

'82年7月、「ザ・クインテッド」と命名「1st,Session」から演劇活動に入る。この時は2回ステージであったが、上演時間に30分もの開きがあるようなアドリブ芝居であった。この時期、面白がって、メンバーに本物の犬を加えようとするが、他の役者の芝居がすべてくわれてしまうので断念。鳥籠に入れたジュウシマツを使おうとした時は、開演前、暗転、クライマックスなどのべつ幕無しに鳴くので、公演前日まで様子を見るが鳥の態度が改まらないので没にする。いいかげんなようではあるが、自由ボンボーで楽しくも真面目な実験の日々だった。

'83年5月、「四番街物語」で本格的な旗揚げ公演。

11月、「市民の掟」上演。

'85年4月、「野心と退屈」で初の京都遠征を行なう。この時から現在の6人になる。11月、「盗賊」上演。

'86年5月、コメディシアター提携「天下御免の萬年書生」上演。9月シアタートップス提携「けっせらせら-期待される人間像タローの巻」上演。

ザ・クインテッド公演予定

題未定

作・演出 井上羊右

12月22~12月24日

渋谷ジャンジャン

☎03-339-9770 劇団事務所

●ここだけの話なんですけど

今、**パピヨン**が流行っているんですって！**タップ**は**が決め手**でしよ。

パピヨンにはいい音の**でる** タッピング

つけることなんかもできちゃうみたい。

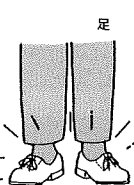
つてキメたいでしよ。



や チャップリン



なんかで遊びたいけど、**パピヨン**って舞台となかよしなのね！



をキメたら 足



自分の ダンス



に ダンス



を ダンス



きれいなカラーカタログ
はいい方に送ります。

レオタードからアクセサリまで
ステージ用品なら

パピヨン

直輸入なのでお安くなります

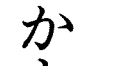
〒164 東京都中野区本町2-38-19

☎03(372)8463

第1・3日曜日と祭日はお休みです



なんか面白そう！



パピヨン



パピヨン



パピヨン



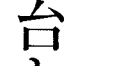
パピヨン



パピヨン



パピヨン



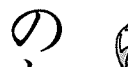
パピヨン



パピヨン



パピヨン



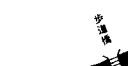
パピヨン



パピヨン



パピヨン



パピヨン



パピヨン

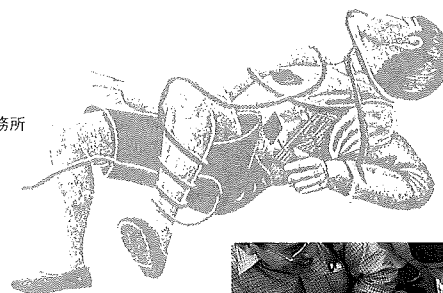
少年王者館

懐かしい未来

●少年王者館 天野天街

「少年王者館」という集団がまず「アル」という事です。「ナセアタシラハ此処」イテス様ナコトオシテイルノカ」と頭上後頭部寄りに鉤フツツの様なマアツを浮かべながら、或る「熱」にツキツコカされているのです。便宜上それを「或る奇妙な情熱」と呼んであります。集団としての出発はアツシカ此処にアツテシツタと云う事になります。そんな「ソノリイ」自体のナツカシサを見たいし聞きたいし聴こえないし触りたいしオシツシだいたいのです。ソノハ二歳の時に行った秋の宮島の土産物売場でコゲシ売っていた姐さんの金歯のスキに有ったのかもしれない。ヒツクハン画後にフルフル回っていたミドリ粒の上に有ったかもしれない。臨陣の使われなくなった助工場の中に居たていた得体の知れない機織に打つてあった錆びたビスの上にもキツそれは有るかもしれません。アサツタ会友入の口元にもソレは見受けられましよう。ソノ「スヘア」の各所に点在するノツカシサの総量を「ゲキシヨウ」や「ハツツバ」や「マツバト」なんかには立ちながら、噛んだり吐いたり拾ったり居たのかもしれないです。ソノノ惑る「ア、スヘア」カワカツツツって思えたりして、フト見上げると街に「実ハナナアヒナカツタンコヨ」って書いてあつたりする……そんな気配をカンチキながら立っている、他動的な数回で白くうと思うので、ラハハホン

少年王者館公演予定
題未定
来春5月(予定)
☎052-763-3601劇団事務所



Suodon

少年王者館

82年「月光遠方通信」で旗揚げ、芝居の経験者は程んど居らず、又芝居をやるつもりも居なかった。二作目の「北斗」は好評で集団としての基本が出来上がる。三作目は、ひあ映画フェスに「ねんねこりりん」で入選した、作曲家長谷川久の作・演出、四作目は、東方夜総会日本維新派にも参加している長沢コラチの作・演出で、表現の広がりを見せた。84年夏の「自由ノ人形」からは、東京ザ・スズナリ、タイニイアリス等の旅公演もする様になるが、本番三日前に電ノコで足を切断する者や、一週間前に逃亡する者等が出て周りから「ヨクアルコトサ」の慰めをもらう。85年の阪神タイガース優勝の当日、阪急オレンジルームでの「チキユ」では、照明、音響、ラストシーンを当日調達、動員数30人という大騒ぎを演じた。

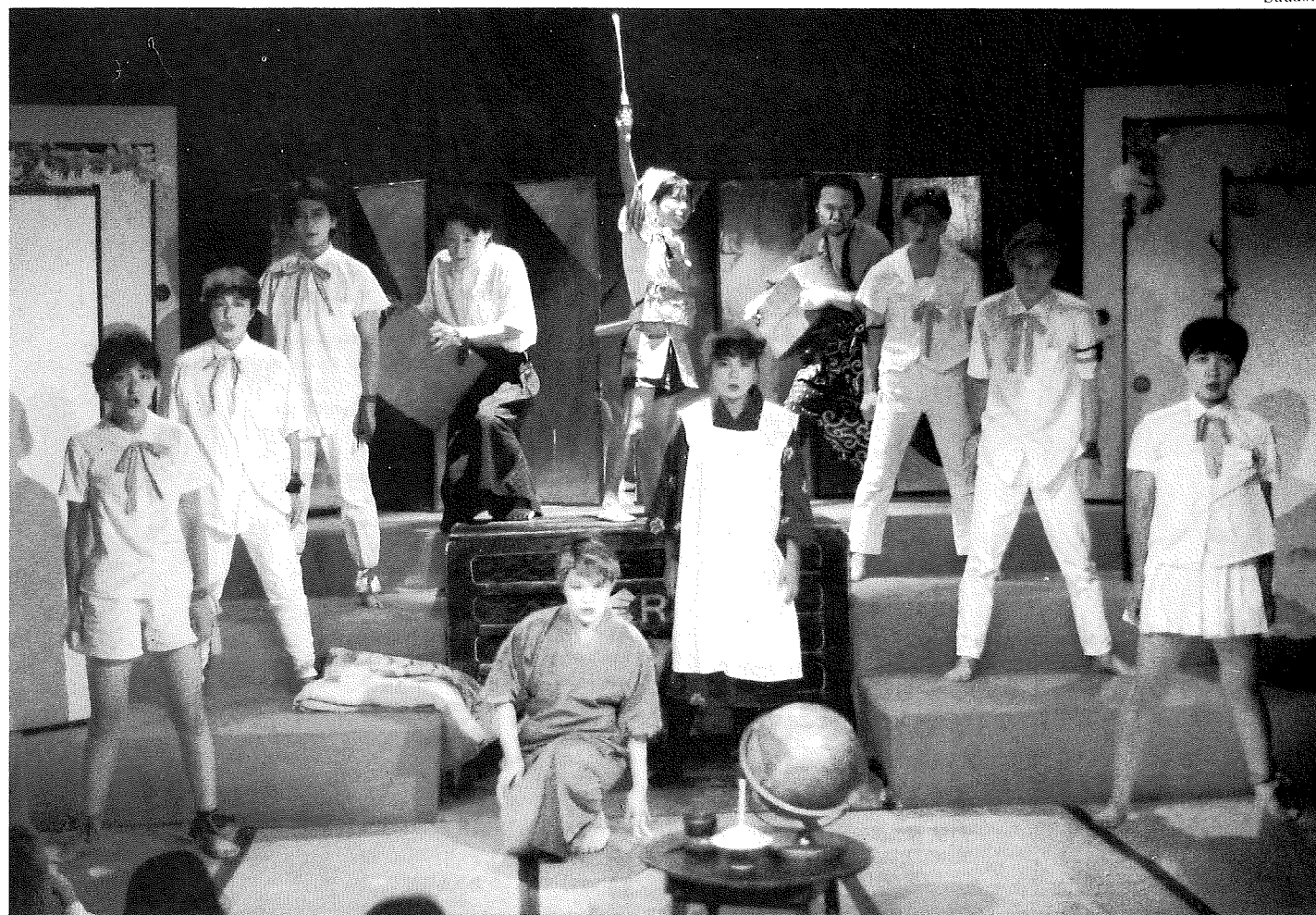


Tengai Amano

天野 天街

60年、愛知県一宮市の資本屋に生れ、水木しげる、や前谷惟光・杉浦茂の漫画を読んで育つ。79年名古屋にて劇団「紅十字会」を四人で結成、セツ寺共同スタジオを拠点に活動。宣伝・舞台美術、役者・作・演出を担当。

82年、「少年王者館」を結成、年に二本のペースで公演する。途中大学四年で中退、印刷会社の企画デザイン部に就職、一年で退社、現在無職無収入。鳥居と鳥の紅門の研究をしている。



「マバタキノ館」より

大阪梅田デス・マッチ
犯罪友の会 vs 未知座小劇場

劇団犯罪友の会と未知座小劇場のバトルロイヤル前哨戦をお届けする。本番は大阪梅田のコンテナヤード跡地で菊がおる11月中～下旬にぶちあげられる。デスマッチだ。犯友・武田一度、未知座・闇黒光両氏はそれぞれの劇団を率いて約10年、それはそれは大阪のおモロイ程くそ真面目な演劇人である。両者の姑息な程の芝居にかけける意気込みをとくところん頂きたい。本番は次号で報告させて頂くことにする。



▼武田一度(たけだいちど)



●闇黒光(やみくろみつ)

▲犯罪友の会

「犯罪友の会」は1976年に旗上げ、丸太組みの野外劇場公演を中心に活動を展開してきた。ここ数年は年に3日のペースで公演を続けている。主宰の演出家武田一度氏はエネルギーギッシュでかつ優しさを秘めたオッサンである。日常の中にスペクタクルがあると言う彼らの舞台は贅沢の限りを尽している。丸太を組み、劇場をつくり、舟が空を飛んだり、大量の鮮魚が惜し気もなく投げ入れられたり、豚が空を飛んだり、馬が出てきたり、これでもか、これでもかと毎回ワクワクさせてくれる。暗闇に3000本のローソクの新緑が浮び上がる様は誠にきれいであった。タベみた夢がここにあると思うのである。

パチンコ屋の釘師、免許をくらった長距離トラックの運転手、魚屋のオヤジ等々、登場人物には彼の愛がある。子供までもが喜んで見る芝居がやりたい、と人間の生き様を受け続け、とことん他所がやれんことをやる、という形で見せてくれる。一度見たら次も見ないとすまなくなる劇団である。

演劇は地域のもんやという彼の言葉には限りない大阪がある。東京がなんぼのもんやねん、こっちはおモロイ芝居やってんねんぞ、見に来てみたいと思わず口に出してみたくなるのだ。

●未知座小劇場

闇黒光氏が「最初に集団組んだんですよ、何か動いていく中に芝居が出てきた」と言う様に1972年結成から胎動の時期を経て旗上げ公演は1975年、1977年にテント、稽古場をもつ、以後春、秋と約1ヶ月ずつの移動公演を続けている。

4トン半のトラックの積荷の上にベッドをつくり団員は全国を回る。彼らにとって移動することは団員の共有の時間をどれだけ拡大できるかと言うことである。(もちろん旅先で大勢の観客に見てもらいたい、それを求めて旅するのであるが)稽古場を維持し、テントをかついでトラックを跨る毎日の連続の中に彼らの芝居がある。

暗緑のテントの中で役者たちの日常を逸した早いテンポとリズムによって繰り広げられる世界はあらかじめ失われた世界として闇の中から現われ、見る者は足元をすくわれるのである。

テントの外は今ある現実の闇の世界、ここどちらの世界が嘘の世界であるのか、記憶の迷路へと誘い込まれるのである。彼らの狙いはそこにある「この頃何でも許容できる様になったんですよ」と淡々と語る闇黒光氏の言葉には刃がひそんでいる。

構成・横田直寿
遠山直次郎
梅本承平

■大阪、そして生まれた場所

武田 うちとこは農耕民族型なんよ。未知座さんは騎馬民族型やと思うねん。関西では、わりとあちやこちや、行つてはるでしよう。テントで。

闇 大阪の劇団であると思つてない。自分で居心地のいいところをどう嘆き分けていくか。いわば回避されてしまった場所論を導う形で設定していく。それが課題ですね。武田さんは、どっぴり大阪でしょう。

武田 それしかないやうか、水とか川とか。うちとこは魚屋さんだったからね。水流しっぱなし。川も港もそばにある。抜けられへんのね。それで毎回それが出てくる。

闇 ぼくは生まれた場所に対する嫌悪感とか憎悪感がメチャある。大分生れですからね。田舎者で、寺山修司の感覚なんかよく分る。ノスタルジーはあるけど、イヤでイヤでたまらない。いつも原風景から出ていくようにしている。武田さんは、とどまってこなく愛する。

武田 ションペン臭い街やつたし、出ていきたいのはあつた。でも、結局、出てゆけずまた戻るといふ中で、今まで自分が見てきた人と自分が同じようになってきた。

闇 唐十郎なんかと共通するところありますね。彼の下町とのつきあい方なんか。

武田 ほんまはイヤやつてんで、あの人は。行きたかつたのね、オレは。でも、よそへ行つても自分の柄じやないのがよお分る。ちゃうなあ。結局、今になってみると、生活の中で、昔のことが、よく分るようになってきた。あれはこういうことやつた。

闇 それで大阪を離れないんだ。オレなんか他の所で芝居するのは、逆にいえば、いつまでも何かに憧れている。いつまで経っても。

武田 ぼくの芝居は身近な人ばかりできて。ほんまにおつた人ね。仕事しても、だから楽しい。仕事してなかつたら書けないところある。リアリティのあるやりとり、過去と

武田 ワシラは、移動するよりも、見に来たかつたら来たらええやん、おいでよ。そのかわり見たいもんあつたら東海道走って行くつもりもある。

闇 移動するということは、共有時間をどれだけ拡大できるかということ、それだけでですね。

武田 テント劇団つてのは共同生活、拘束、という点で一番ラジカルやね。

闇 それ抜きには語れない。

武田 野外劇は、ちよつとちやうねんなあ。祭みみたいな気分。いろんな人入つてきてワイワイ言いながら作つていく。丸太小屋は最後の仕掛けやと思つてんです。姑息な仕掛けを作りたい、それで役者に仕掛ける。リハサル時まで音もかけへん。山本公成の音入れたら役者らガタガタになった。面白い。とにかく一年に三日やから、芝居の中で限界みたいなもの試したいと思うから、役者は敵やと思ひながら、とことんまで行きたい。

闇 ぼくは集団組む可能性を突きめたい。そのためにケイコ場、テント、旅を設定する。それで、可能性の結晶の仕方一つとして役者があると思う。

武田 芝居の可能性は状況づくりやと思う。闇 ぼくは台本やと思う。どう遊んでくれないんです。

武田 ぼくは役者が舞台の上でどう生きるかつてのはあんまり問題にせえへん。集団総体

犯罪友の会



現在が一緒なのね。あつたやう奴おつたな。■かきたてるもの、夢を見ること

武田 闇さんは劇的っていうことについて、どういふ感じ持ってます？

闇 たかだか人間のできることはそんなにない、というところから出発して、それをできたかのようにやってみよう人間の幅というのを、浮かび上がらせる作業じゃないか、と思つてます。

武田 演劇衝動というか、かきたてていくものは何やろ？

闇 こういう事ができるんじゃないかなという思い込みが一番じゃないかな。それを役者の中に見たいというのがあつた。

武田 ぼくは、よそがあんまりせんことしたい。できん事したい。むつかしければむつかしいほど、わくわくするんね。イメージとして考えられても具体的に出来るのかどうかって、そういう事したい。

闇 ぼくは相手というものが決定的にある。その関係の中でどれだけイメージ広げられるかってこと。人間の幅を超えられない。たとえ空を飛べない、でも飛んだようにやってみせる、いうね、その辺が劇的なんだろう。

武田 切れ味のある事であると思うんやけど。一時間の作業の中で決めたをつけていくという。役者がそこでどう生きられるのかってことと同時にね。だから夢のようなことを実

が何を表現し、何に向かつて行つてゐるのか。そういう風な時間を集団で使つていくのか。その時間を見たい。お客さんと私たちの時間の過ごし方を真剣勝負的に持ちたい。

闇 自分が納得せんとどうしようもないのが役者だと思ふ。抽象的な概念に支えられても動かれへん。その部分と集団の結ばれ方を考へて。

武田 役者を神様みたいに思つてゐるから押しつけがましやう要求することになる。役者がアホするから劇団がそれを受け入れてやらな

いかな。大阪の役者ちゅうのは、みんな破壊型なんやね。破壊しはじめたら誰も手エダせへん。その中で、現在を生き延びていくや。セ

つぱつたつたらボンと終りやい。この貧困なる大阪で、こんなオモロイことさせてもろてゼイタクな限りや。

闇 やめたいと思つてゐる。

武田 いつでもやめられますよ。やめりやいのよ。結着がつかへん、心の。なんか落としもんがあるやうな、苦しい。

闇 武田さんでもそうですか。

武田 かきたてるために舟作つたりして、かきたてるもんないや。

闇 ころうじて、もしかしたら次、ええのができるんやないかと、1ヶ月に1日か2日思ひます。その1日か2日のためにやつてゐる。

■失なわれた歴史とスペクタクル日常

闇 今度の芝居は岡田有希子が飛び降りて続いたでしよう。あいつらの思いをつなぎ合

わせた時に失われたもう一つの歴史が登場するんじゃないか。その時、今の歴史は音を立てて崩れるんじゃないか。自殺した人間の、あらかじめ剥奪されてしまった風景、それをめんと紡いでゆく。女子高生向きに書いた。分つてもらえる人には涙流して分つてほしい。そういう芝居です。

武田 うちは恋心という、ふられてもふられてもそれを貫くという、ホレたハレたで飯食えるかという愛情物語。なにしろまた舟が三

劇団犯罪友の会 公演予定

1986年11月、雪煙激突公演
「鱗の蜉蝣」 残の華 PART II

11月27日(木)・28日(金)・29日(土)・30日(日)

国鉄梅田コンテナヤード跡 特設舞台

PM6:30開場 PM7:00開演

前売2000円 当日2300円

現するわけ。空飛んだらきれい。ローソク、それやろ。その作業がものすこし楽しい。そこに生きてる何かある。そのために芝居している。その時お客さんに、ちよつとワシラやつてゐるの見てや。切り結び方つてそこや思

■テント・丸太小屋・集団

武田 未知座の場合、ボンとテントがある。何かおもしろい事やつていこうつていうのはテントの中にある様な気がするねん、集訳されて。あのテントいつまでも引きずつてゐるつもりですか？

闇 そんなことはないです。

武田 縦横無尽に変化し得るんじゃないですか？ 紅テントの醜態さつていうのは、固定化した世界の中で朽ち果てていくところじゃないか。

闇 本質的には何も無いところ何かつてしまふ、という作業をやりたいわけ。だから相手が一人居たらいいだけの話なんだけど、とりあえずテントはイメージを広げられる。でもテントでなくてもいいといえ

る。武田 うちが野外をやり出したのは、「犯罪友の会」ではどこも貸してくれへん(笑)。しやあないんで、自分らで組み立てた。

闇 ぼくも好き放題にやつたら、もう使わせんつて。じやあ外でやろ。それで車で移動するのに機能的なテントになった。

武田 渡ほど出る。日常の生活風景をスペクタクルで出す。

闇 ダイナミックやね。

武田 うちとこは客はプロレスとして見るとんちやうかな。「こないだりきなかつたで、面白かつた」言われる。だから、お前なんか来るな、来やがつたらドイツタルゾ。それでも来る。だからこつちもこれでもかと突つ走つてしまふところがある。タイトルが悪いわ、「鱗の蜉蝣」誰が見に来るか(笑)。におつてき

そうなくサイ題名やね(笑)。三年前に言われた、「クライ、オモイ、クサイ」(笑)。「安い、オモロイ、楽しい」ものをやらないかな。

■梅田コンテナヤード跡

武田 出店もありますね。祭やから。こんな貧乏タレの芝居が、梅田の一等地でできることはもうないで。

闇 そうですね。これが最後でしょうね。

武田 「ギャツ」があかんねん。長い事やりやがって腹立つわな。主演女優がホテル住い。踊れないダンサーやメモリーだけやんか。そんな女優、ゆるせんよ。

闇 というより、あの人が我慢できるなあ。

武田 よつぽど下手なんや。

闇 それは思ふ。

武田 闇さん。バトルロイヤルです。姑息な手エ使つても勝つぞ。

闇 いいです。

武田 次はあるかどうかからへんで、今、見とけよ!!

未知座小劇場

犯罪友の会



未知座小劇場



未知座小劇場公演予定
第23回北上テント興行
美しすぎて五月雨で未明の炎国
11月15日(土)・16日(日)
国鉄梅田コンテナヤード跡
前売1600円 当日1800円 中高生1000円

その他の公演予定
10月28日29日 新潟・佐渡汽船前広場
11月2日 群馬・沼田市須賀神社
11月6日7日 名古屋・白川公演
11月22日23日24日 京都・京大西部講堂前

ステージドアを出れば、アーティストは普通の男や女の顔にもどるけれど、あたまた片隅には早くも新しいアイデアがよこぎる。ひとつの作品から、つぎの作品へ。どんな思いがアーティストを舞台の人にしつづけるのだろうか。

ドイツ現代舞踊界に、いつも衝撃と感銘をつくり出すピナ・バウシュ。彼女のステージに、心地よいノック・ダウンをくらった若い日本人ダンサーがいた。黒沢美香、84年のニューヨークでのことだ。

86年、二人は東京で会見。高まる思いを胸にホテルを訪ねた美香に愛用のカメラをすすめ、ピナはゆっくりと語り始めた。



Photo・太田善博



■ブッパタル舞踏団のワークショップには、若い日本人ダンサーたちが集まった。9月19日、東京。

ピナ・バウシュ いちばんはじめに、わたしという観客がいる。踊りはじめてころ、うごきはたしかに、わたしの中から自然に湧きおこっていた。わたしのために踊りはあった。今は自分で踊ることは少ないけれど、この気持ちは変わらない。いろんな観客が、それぞれの人生の出来事に、舞台の出来事をむすびつけていく。そこに感動が生まれるのだ、と思う。わたしも、その観客の一人だ。そして、わたしたちだけの感動を受けとる。舞台上に魅了されたから、作品をつくる。それが私の願いだ。

PLAY!
For ME
①

Main Dish

これから10年、
“近松”に取り組むという暴挙、
関西から劇団『螺線館』を報告—梅本承平

●梅本承平 京都在住。主に記録映画などの映画監督を本業としているが、若いころ芝居の道を志し、今なお断ちきれぬ思いのためか、芝居を追い続ける。今後も熱い報告に期待してほしい、とは本人の弁。



「近松あと追い心中」

台本・演出 嶋田三郎

役者 市川 桂
近藤ひろみ
秋月志保
川原知子
小林好子
池田京子
とりのかな
他

螺線館 ☎06-488-9215

Photo. 上諸尚美

近松ものといえば最近では蜷川幸雄さんのものを思い出す、あれは平幹二郎主演でお金もふんだんにかけた絢爛たるものだったと聞く、映画でもよく近松は取り上げられる、日本人にとって尽きない魅力がある台本なのだろう。だが、生半可ではやれない、装置にも、衣裳にも金とアイデアが必要だし、何よりもなまめかしいキャラクターを必要とする。だから近松を演ずることは暴挙に等しい、無名の小さな劇団が演るとしたら暴挙の上はまだ暴をつけないといけない。その暴々挙劇団が関西に現われた。尼崎を拠点にする劇団螺線館だ。これから10年は近松

に取り組むと言う。だが10年かけて一人の戯作者に取組むとしたら近松ぐらいいいかないのも事実だ。演出の嶋田さんは近松の言葉にこだわっていると言う。普通近松ものはリアリズムで演じられるものだと思う。だが螺線館は韻をふむ様なセリフ回しによって展開される。ミュージカルと考えても良いような形式をつくり上げている。このアイデアが金を必要なものにしている。舞台装置に別に大した工夫を凝らしている訳でもないし、役者さん達もオーディションによる人もいるがまず自前である。アイデア一つで近松はやれるのだ、実に。

私たちは如何せん古語にうとい、なまめかしさや、きらびやかさがなければ、あの「虚実皮膜」など理解しようもない。男が金に死に、女が恋に死ぬ心中世界だ。貧乏らしい近松の舞台など心が重くなるだけだ。なのに螺線館の韻律世界となると又新鮮な劇空間を感じさせる。困難な恋の世界にいるお二人さん、結婚の成就しないお二人さん、どうぞ螺線館の近松世界におひたりなはれ。近松を10年もやればもうそれでチャンピオン、どうぞ螺線館さん初心忘るべからず、お互いガンバリましょうや。次回を楽しみにしてまっせ。

写真で演じるヴィジュアル・マガジン



●全国主要書店・劇場にて好評発売中！

〈次号No.5 12月20日発売！〉

●定期購読のお申し込み、お問い合わせなど、下記までどうぞ。

Back

Number

Introduction



〒164 東京都中野区中野5-67-6-406

演劇ぶっく社

☎03-228-2545

FAX 03(385)4787

黒沢美香 振り付けるときには、観客だけでなく、メンバーといっしょに踊るとダンサーになりきるしかない。この激しいギャップに、ときどきつらくなることがあるの。

P・B・ どちらかを選ぶことしか、わたしにはできなかった。それで、今は振り付けだけ。踊りたいって、いつも思うけれど、それ以上に、観ていたい。

(壁に幾度も体をたたきつけたり、女が股をひらいて男の腰に飛びついたり。ピナ・バウシュのステージには、シヨッキングなシーンが数多くある)。

M・K・ 舞台を観たとき、とても自由にダンサーを操っているようで、凄いなあと思って。ダンサーとのコミュニケーションは、どんなふうにするの？

P・B・ ひとつの作品をつくるとき、まずわたしは、ダンサーたちに質問する。

たとえば、あなたが人を愛したときなにをするか、とか、もしかりにあなたが畏れにかかった動物だったらどうするか、とわたしがきく。ダンサーは、それぞれの人生に答えをさがし、口で言ったり、うごいてみたりする。

そうやって数週間がたち、振り付けがきまってくる。このやり方を、今は比較的多く使っているわね。

もつとも、以前はこうじゃなかった。あたまで先絵を完成させて、ダンサーに四の五の言わせず踊ってもらっていた。

でも、アイデアをダンサーに出してもらう方が私のしように合ってるみたい。提案はするけど、強制になってはいけないとも思っている。

M・K・ 「青ヒゲ」(77年作品。84年、NYブルックリン・アカデミー・オブ・ミュージックで公演)を観たときのことです。ダンサーが一列になって、繰り返し繰り返し壁に打ちよせていた。とても感動的で、知らないうちに胸が熱くなって、私はボロボロ泣いていた――。ポスト・モダンダンスのシャド

ソンの教会派も繰り返しをよく使っていた。繰り返すことの意味って、なんですか。

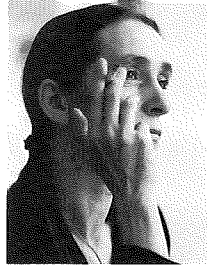
P・B・ ニューヨークにいたのは、もうずいぶん前のこと(1960、62、ジュリアード音楽院舞踊科)。ポスト・モダンダンスについては評判を聴くぐらいで、明確な理解はしていません。ただ、わたしは、繰り返しをやっているつもりはない。繰り返しするのうに見えても、一回めと十回めとは、ダンサーの気持ちが変わって変わってくる。その変化も、一人ずつ違っている。それでいいと思う。

ダンサーは、踊り手であるまえに、一人の男であり女である。普通の男や女が、ごく自然に、あるいはやむにやまれずうごきはじめる。それがダンスになる。そして、わたしはダンサーの感情表現をフォローしながら、ステージのイメージをかためていく。

M・K・ どんなお客さんに見せるか。これは、はつきりしている？

P・B・ わたしのなかの(口では言えない)なにかが、舞台に形をあらわしていく。それを、まずわたしが見たいのです。

□九月二十三日 麹町ダイヤモンドホテルで(協力・日本文化財団)

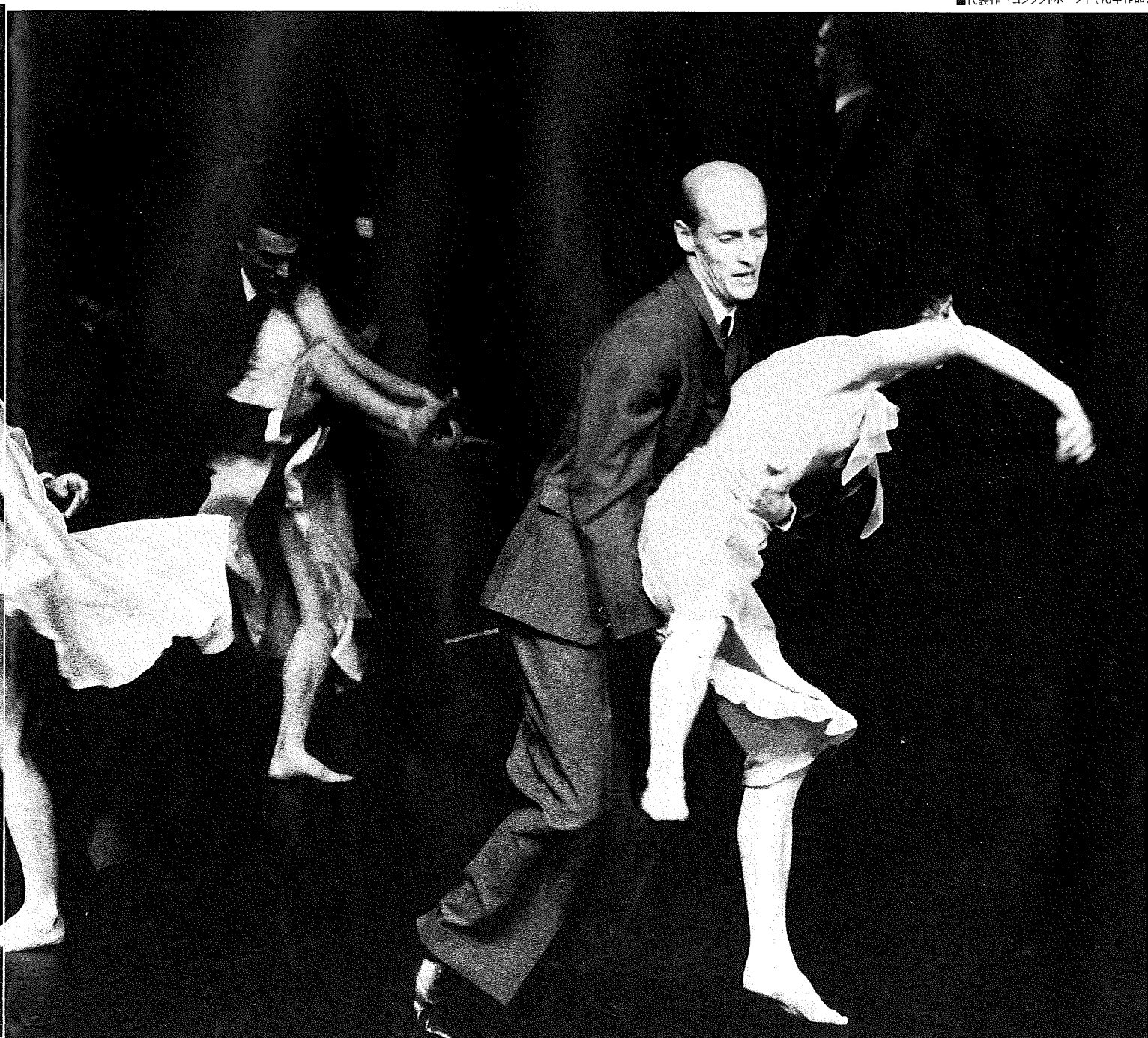


ピナ・バウシュ：1973年から、西独デュッセルドルフ近郊のプッパタル市立舞踏団を率いて、先鋭的なダンス作品をつぎつぎに発表。ヨーロッパだけでなくアメリカでも、非常に高い評価を得る。9月に初来日公演をおこなった。

黒沢美香：ポスト・モダンダンスへの傾斜を持ちつつ、今日のダンスを追求。その感性に、若い観客の評判が高まりつつある。現在、西武スタジオ200で定期上演をおこなっている。



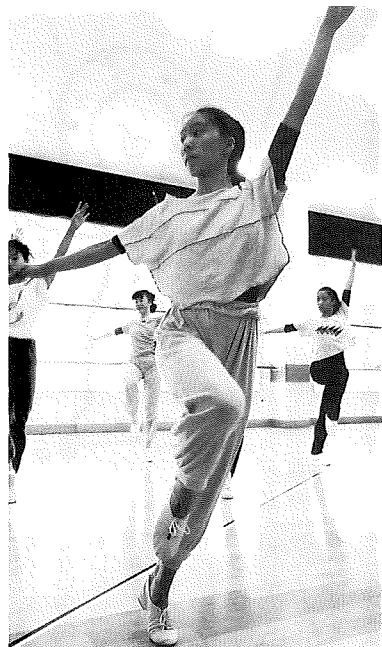
Photo・山広康夫(スタッフ・テス)



■代表作「コンタクトホーフ」(78年作品)

MUSICAL

音楽界、特にオペラ界に
伝統と実績を誇る
東京声専音楽学校が
ミュージカル科を新設



昭和61年4月新設

- 修業年限——2年
- 入学定員——40名
- 受験資格——高等学校卒業以上の者(卒業見込みを含む)

第1次募集 受付 12/1~2/20
入試 2/21~2/22
第2次募集 受付 2/23~3/22
入試 3/23~3/24

福田善之(演劇実習、スレージング)、
小川亜矢子(バレエ)、
結城敬二(シアターダンス)、
北村三郎(ミュージカル概論・研究)、
大谷列子(声楽)、桐生郁子(声楽)、他

東京声専音楽学校 ミュージカル科

東京都新宿区北新宿1-28-17
〒160 TEL. 03-363-4774(代)

東京声専音楽学校
音楽科/基礎音楽科/ミュージカル科/研究科
併設: 昭和音楽大学
昭和音楽大学短期大学部
神奈川県厚木市関口808
〒243 Tel. 0462(45)1055(代)

ミュージカル科入学案内
無料講義券
E

CUBA AND HIS TEDDY BEAR

キューバ・アンド・ヒズ・テディ・ベア

●ロバート・デニーロ十数年ぶりに舞台復帰

by 田上節郎



photo by Martha Swope

ロバート・デニーロについては今さら説明の要もないだろう。「タクシードライバー」「ディア・ハンター」、「ワンス・アポン・ア・タイム・イン・アメリカ」、「キング・オブ・コメディ」と主演した映画の名を挙げていけば足りないが、その独特の性格表現は一つ一つが忘れ難いものである。

そのデニーロが十数年ぶりに舞台上に戻ってきた。ダウントウンのパブリック・シアターで幕を開け、発売日に全公演売のあとを受けブロードウェイに移った「キューバ・アンド・ヒズ・テディ・ベア」である。共演に「ロッキー」シリーズでトレーナー役を演じているバート・ヤング、それに「カラテ・キッド」(邦題「ベストキッド」)のラルフ・マッチャオと映画スターをそろえたキャスティングである。

舞台となるのはマンハッタンはローワー・イーストサイドにあるアパートの一室。デニーロ演じるキューバはヒスパニック(ラテンアメリカ系の移民やその子孫)のドラッグの売人で、かつて妻に逃げられ男手で一人息子育てている。その息子デディ(マッチャオ)は父を愛しながらも文盲でヤクの売人の父を尊敬できない。

神経質な程に清潔好きなキューバはカリブ諸国などに見られる一種のカトリック、サンテリアの熱心な信者で、部屋の片隅においたマリアの像に語りかけ、幸運を呼ぶビーズのネックレスを身につける。「一つそり麻薬なんかやっちゃいかん」と厳しく息子に言いつけながら、また「この商売は生活のための正当な仕事だ。お前はヤクのおかげでここまで育ってこれたんだ」と言っている父。

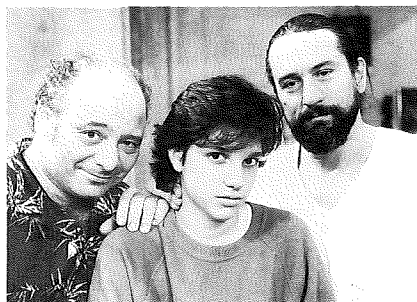
一方デディはヒスパニックの人々や文化を毛嫌いしながら、スペイン語で詩を書き続ける麻薬中毒の作家にあこがれる。父と子の関係を軸にしながら、麻薬問題やヒスパニックのアイデンティティとニューヨークの現実を取りこんだ設定は大いに刺激的である。しかし後半父が息子のヘロイン注射の証拠を見つけ、「もう生きていく甲斐がない」と自殺を図る所でヤマ場を迎え、最後はキューバがこわしたネックレスのビーズをヒスパニックの仲間がもの悲しいスペイン語の歌を歌いながら拾い集める所で終る。

脚本は26歳のレイナルド・ポヴォッドで、この自伝的なストーリーがデビュー作であるが、登場人物の生活や性格の描写はさめが細かいもののストーリーの展開の面白さは今一つであった。

デニーロの演技はやはり魅力的で、エキセントリックな役柄を時にクールに時に激しくそして自然に演じている。キューバの商売仲間、父と子の間を微妙に取り持つ役のバート・ヤングをはじめ、

他の役者たちの演技も手堅い。ただデディ役のマッチャオはみじめだった。表現が乏しく一本調子でしかも不自然さがつきまとう。舞台経験のないマッチャオにとってはいい勉強であろう。

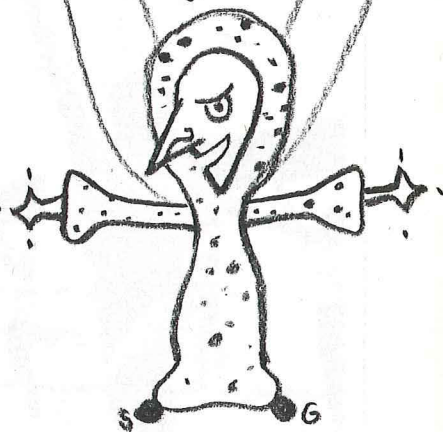
ブロードウェイの公演を見に来るのはミドル・クラスの白人が主体で、ローワー・イーストサイドのヒスパニック達はこんなものには見えない。もちろん麻薬や親子の問題は階層や人種を超えて共通する現代の重大な問題であるがそれでも舞台のテーマと観客との構図にやや白々しさを感じたのも事実である。



BURT YOUNG RALPH MACCHIO ROBERT DE NIRO

合田佐和子のエキソシズム日本考2

差し出された
赤いカーネーション



合田佐和子は、今度、久しぶりに、転位2公演「エリアンの手記」のポスター、舞台美術を手がけることになった。そのポスターで見られるのは、これまでのような、油彩による濃密な作品ではなく、ひとくち単純化されたものであり、彼女の画風を知る者は驚くであろう。だが、そこには、エジプト生活の中で、彼女が得た何かが見えるのではないだろうか。

それは、このページに展開される彼女の作品からでも垣間見えるだろう。



家を作るとなるとさあ大変

いざ、住む段になって、まず空家を探したんだけど、けっこう、住宅難で、新しく家を建てることにしたの。「四つ位、部屋のある家がないな」と言ったら、それが、当時の八千ポンド、二百万円ね。そして丘の上の崩れかけたモスクとモスクの間にある、アスワンまで見渡せる、吹きさらしの場所を選んだ。「水を汲むのは厳しいかな。だけど、水道を引けばいいや」とって覚悟して、五百ポンドを警察に払ったの。向こうは、土地が国のものだから、一㎡幾らという具合に払うのよ。

それで、二か月で建つというから、前金四千ドル払って、一旦日本に帰って待っていたら、トラブルがあった。「岩山のこの辺りには、遺跡が埋もれている恐れがあるので、カイロから役人が来て調べるまで待て」ということで、警察がストップさせたんだけど、話がかんがらなくて訳が分からず、結局、友人の家の二階に「間増築して、トイレとシャワーと水道一個、台所を付けて出来上がった」とあった。アレヨアレヨという間に、そういうことになってしまったの。

気温は、日中、外は70度、日陰でも50度。昔のヌビアの家というのは、壁も厚く、部屋

がドームのようになって、夏は涼しくて、冬は暖かい造りなんだけど、その造り方は、もう誰も知らないらしい。

一階の私達の部屋は、急ごしらえのせいか、屋根も板切れ一枚に、お煎餅のように薄くセメントを塗っただけなの。だから、猫が走ると、砂や石がザラザラ落ちてくるし、日中は、もう人間オーブン。私達は、交代で熱射病を繰り返したの。吐いたり、下したり、死んでしまふかと思った。



医者殺し屋？

村には、医者がいないから、町に行くけれども、ドイツ系とエジプト系と、病院が二つあってね。お金のある人は、ドイツ系。そうじゃない人は、無料のエジプト系に行くんだけど、すぐ切ったり貼ったりして、皆怖がっているの。戻る時は、死んで……というケースが多い。まあ、重症になるまで、病院に行かないということも原因なんだとおもうけど。子供が熱射病になった時は、本当に死ぬんじゃないかと思つてとりあえずカラフシヤ・ホテルに逃げ出したの。医者が来てくれたんだけど、医者が来ると聞いた途端、娘が飛び上がった。「もう、治っている」というのよ。それ位、怖がっていた。でも、来たら、とに

かく速く、手際がいいの。点滴の瓶を壊れた電気スタンドにヒヨイと引つ掛けて、十秒もしない内に、やつしまつていく。で、一分もしない内に、そそくさと消えた。助手として残つてくれたらしいコプト教のお爺さんが、黒い袍をそつと開けて「薬か何か出すのかね」と思つたら、赤いカーネーションを出して、娘にあげたりしてね。とてもいい感じで、ホツとしました。現金なことに、あれほど死にかかっていた娘が、ピンピンしてね。要するに、脱水症状だから、点滴して水分を補充すればいいのよ。あたしも、この点滴には、慣れちゃって、針さえ通してもらえば、あとは自分でやつてしまふ。針を通すのは怖いからね。



ホカロンと洗濯

でも、ホントに大変なんだから。断水、停電はしょつ中で、蠟燭は、いつも冷蔵庫に入れておく。停電すると、扇風機が止まるから、熱射病になる。二日も停電になったら、大体人が死にますね。夏は、毎日、お葬式。弱っている人、病人、お年寄りは夏場に死んでしまうことが多い。

頭の中は真っ白で、生きてるだけで精一杯。湿気がないから凄まじいけど、昼寝する時には、ベッドに水を撒くの。水が乾く一瞬が凄まじいから、その時を狙うわけ。体温の方が無論低いわけだから、体の下だけは、ひんやりしているの。寝返りはうてない。ホカロンベッドだから。人間同士、くっ付いてた方が、まだ涼しい。共同水道場はあるけど、水道のある家は少ないから、洗濯にしても、皆ナイルに行くの。

あたしは、トイレにシャワーはつけたけど、朝から行列を造っているから、自分達の番が回つてこないのよ。水道の蛇口も乱暴に扱つから、しょつ中壊れる。で、洗濯というのは、なぜか、石鹸が付いたままで絞らなければいけない。あたしがゆすいてると、ビックリして怒るわけ。水が勿体ないかと思うと、土間でホース遊びを

しているから、そうでもないみたい。よく分からないの。そのまま乾かして、着てしまふ。ゆすいていると、必ず誰かが飛んできて止めるから、とうとう、あたしは泣いちゃった。「頼むから、ゆすがせてくれ」ってね。

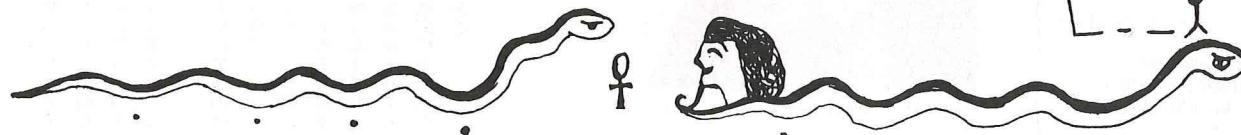
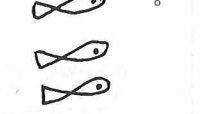
たまらない国民性

言葉はね。英語の片言とエジプト方言、ヌビア語、日本語を駆使して、何とか通している。冗談が好きだし、勘がよくて、分かるうとしてくれるから、通じるのね。しかも、肯定的に持つていくような冗談が多いから、かなり残酷なことでも、笑いに転ずることが出来る、明るい国民性よね。だから、やつていけるのよ。

飛行機でもそうよ。コクピット開けっぱなしだし、あれじゃ、ハイジャックされるのは、当たり前だと思うわ。あたしなんか、しょつ中、コクピットに出たり入ったりしている。アフシンベルに行く途中の砂漠は、天地創造みたいきれいな。「ワア、きれい」なんていうと、よく見えるようにわざと飛行機を傾けちゃうからね。

彼等は、一日五回所構わずアッラーをするわけだよ。飛行機のトイレの前で、紙ナプキンを敷いてやつてた時かな。その最中に、雷雨の中に突っ込んでいつて、稲妻がパーッと光つてね。突然、天井から雨が降ってきた。皆が「大変ヨー！」と騒いでも、彼等は向こうの世界に行つていくから、全然聞いてくれないの。で、やつと気がついて、換気扇の故障だったらしい「オーッ、て驚いてみせて」それはね。外に雨が降っているから、中も雨が降る。もう、こつちは「エーッ、勘弁してよ」。全然驚かないからね。離陸直後に停電しても、四、五人集まって、懐中電灯で説明書読んでいるんだから。

そういう国民性だから、欠点はあるけど、好きよ。分かり易くて、裏がないもの。嘘もつくけど、どうも、それは想像力が豊かだつていうことらしいわ。



ドライ・アップして
ミイラとなった砂漠の舟(ラクダ)



2階の部屋の一つで。壁はさわるとやけどしそうに熱い。テーブルもそう。



丘の上のモスク。この20mくらい右に建築予定の砂だらけの岩山がある。



「日本人よ、自らの曖昧さ、豊かさ、暴力、権力、そして孤立を思い知れ。
アジアの叫びは空からも降ってくる。
高速道路と月をバックに、総勢70名の役者が表出したアジアの混沌。
「ラスト・アジア」はまさに「演ってびっくり、見てびっくり」の環境演劇だ。



▼稽古場まざれこみ・ルポ
インタビュアー：おおさわこあら

9月27日(土) 於・黒テント

小劇場界最大の企画モノ、ラスト・アジアの稽古場へ、初めて行く。インタビュアーとして、かなりのプレッシャーを感じながら、稽古場をのそくと、わっと人だらけである。よく目をこらして見ると、あっちこっちにいるんな劇団のスタア役者の顔が。これはまるで小劇場のUSA FOR AFRICA だな、なんてのんきなことを考えていないで、まず演出のマコトさんと、帰りにかけていた美加里さんをつかまえる。

●すごいセリタクな顔ぶれですね。
佐藤 信 こんな劇団持ってたらすごいといなと言われるでしょうね。

●今回の公演の企画意図は。
佐藤 これ、まず自分が観たい芝居なの(笑)。それから、役者の交差点がしくて、それには現場が一番いいから。とにかく役者は演らないより演ってよかったと思うように、お客さんは、観ないより観てよかったというような芝居にしたいです。

●美加里さんは、蛭蜂を意識してますか。
美加里 もうしわけないです(笑)。私って、なんてヘタなのかしらってつくづく。

●北村の婚約者の役ですね。
美加里 そう。今までは物語を中心になって引っ張っていく役が多かったけど、今回は主人公や筋にどう関わっていくかって考えながら演るの、タイヘンです。

とにかく、役者さんが可愛くしょうがないようすのマコトさん。どんな前衛的なものもスパッと演じてしまえそうな美加里さんでした。

●室井さんは、美加里さんの恋敵ですね。
室井 滋 むこうが氷なら、こちらは炎。演歌の世界みたいな。

●こういう他流試合は。
室井 すごく面白いです。運動会にでる前み

有園芳記

LAST ASIA

特集

流山児★事務所'86スペシャル

LAST ASIA ラスト・アジア

脚本・川村毅 演出・佐藤信 音楽・宇崎竜童 プロデュース・流山児祥

●キャスト

塩野谷正幸(流山児★事務所) 若松武(WAKAフローテック・カンパニー) 斎藤晴彦(68/71黒色テント) 小宮孝泰(コント赤信号) 室井滋 有園芳記・深浦加奈子・郷田和彦(劇団第三エロチカ)
小須田康人・長野里美(劇団第三舞台) 美加里・大鷹明良(演劇舎蛭蜂) 南雲京子・前田こうしん・釣井三千男(演劇団) 福原一臣・明珍順子・亀山由美子(68/71黒色テント) 北村魚 恵源太義平

Photo・羽島直志
・神村光洋
・落合星文

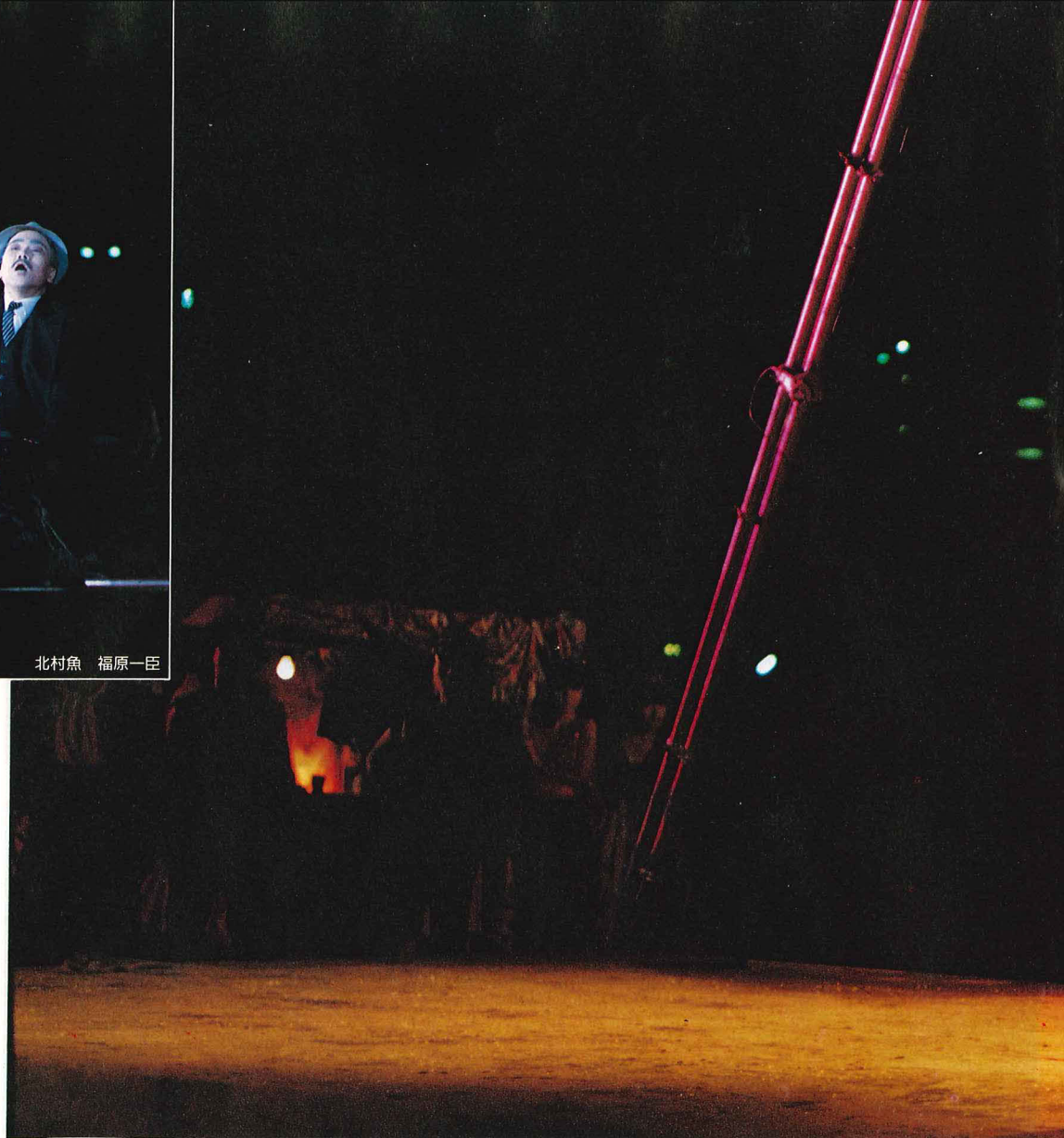
LAST ASIA



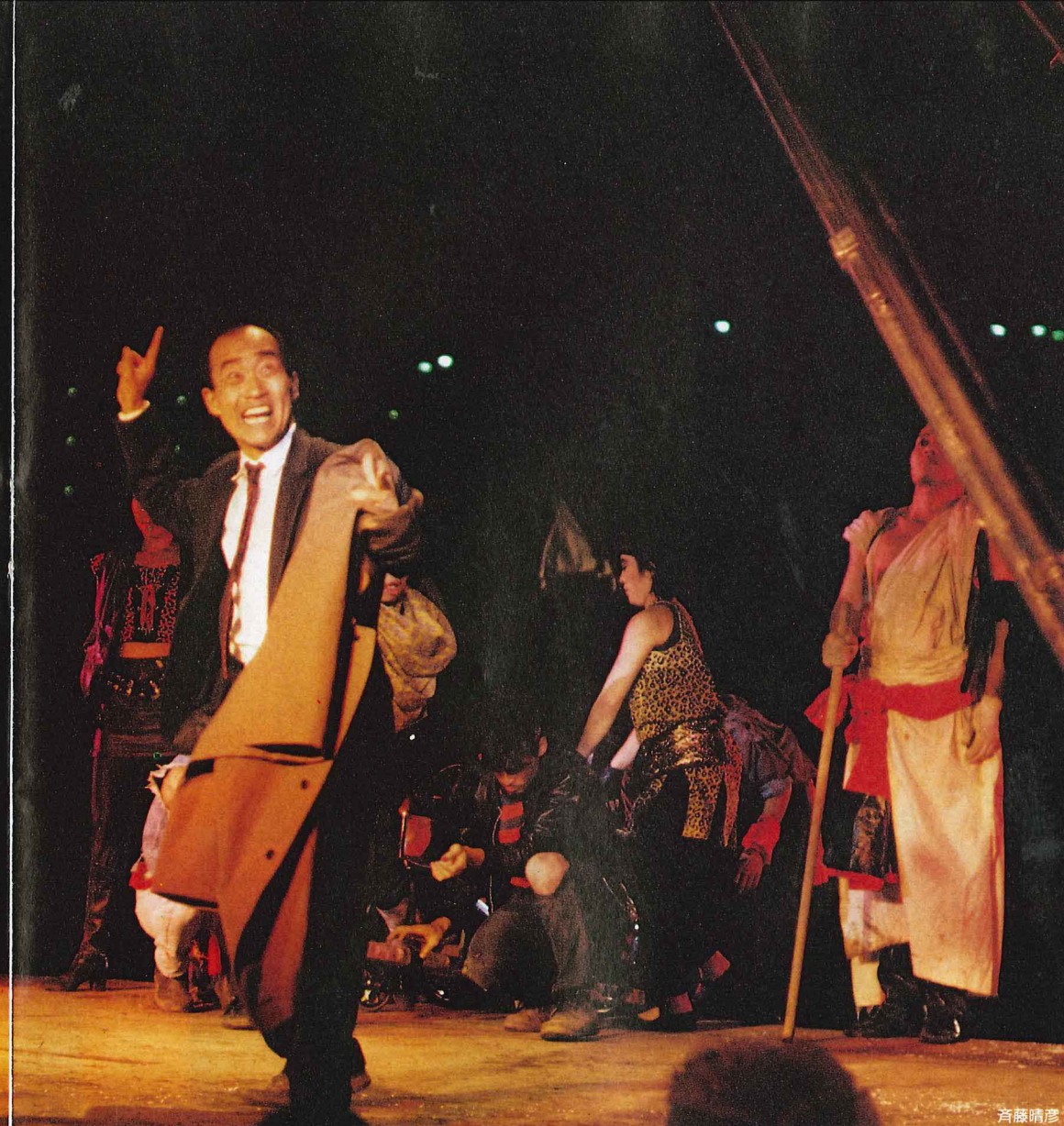
北村魚 福原一臣

●大丈夫でした？ さっき、ステージから落ちたように見えましたけど。
塩野谷正幸 センゼン。下が土ですから。
●いつも、闘ってるみたいですわね。
塩野谷 芝居の中では、強い日本人として全アジアを敵に回してね。それから、役者としても、若い人達や先輩達を相手に。
●熾烈な演劇状況ですね。
塩野谷 いつも、上の者に挑戦していくような、ケンカごしっぽい部分がお芝居にもあってほしい。手つないでキャッキヤやってるだけじゃなくてね。
悪源太義平 やっぱみんないい人ばかりじゃ芝居はできないんで。今回だってなかなかつわもの揃いだと思いますよ。
●話の鍵をにぎる中国人ラーメン屋の役なんですけど、セリフが後半変わりますね。
悪源太 ラストでピンピンに左腕を返した時に、失語症みたいになるんです。脚本とは違うんだけど、それで自分なりにあいまいさを出してみたんです。
深浦加奈子 悪源太さんは、台本の読みが百倍くらい深いの。
●この左腕っていうのは、何を表わしているんでしょう。
深浦 ピンピンは、アジアそのもの。で、それが奇形であるってことがアジアなんじゃないかな。わりと自分の役は大きく考えたいから(笑)。
●エロチカ以外で演るのは初めてですか。
深浦 高校の文化祭以来。客力とマイペースが備わってないためだということもわかったけども、よかったと思います。
有園芳記 若松さんとか、悪源太さんとか、先輩を見るのが面白い。
一有園さんは、体を動かすタイプだからいって、悪源太さんが言っていましたよ。
有園 それしかないですから(笑)。キムが風に乗って登場するところは、見せ場です。
有園さんが早く歳をとりたいと言っていたのが印象的でした。
●スケジュール、たいへんそうですね。
小宮孝泰 いや、個人的にすごく芝居が好きなんです。もっとのめりこみたいと思ってるんです。役者として。
●ハラショーって悪党の親ダマですよ。
小宮 小ズルイ感じの金子信雄みたいに。いつもと違う役なんで難しいけど、面白い。この小屋自体、前のほうで見るのと後ろのほうと、すい分違うと思うし。
●こっこの見どころを。
小宮 私がテレビと違う芝居をしているところを見て下さい。お笑いと言います。
流山児さんがやってきました。熱い眼差して全体を見渡しているように。
●すごいですね。ここ。
流山児様 演劇の正しい原点だと俺は思うわけ。役者は体をはって、野原で。誰も助けてくれなくて。
●今回、思いたったきっかけは。
流山児 これだけ面白い役者がいるんだってことを見せたくて演劇団とは別に事務所作ったんだよね。その2年間の集大成。で、どうせやるなら昔ケンカしたマコトと、今一番気に入ってる川村くんと、みんなが見たこと

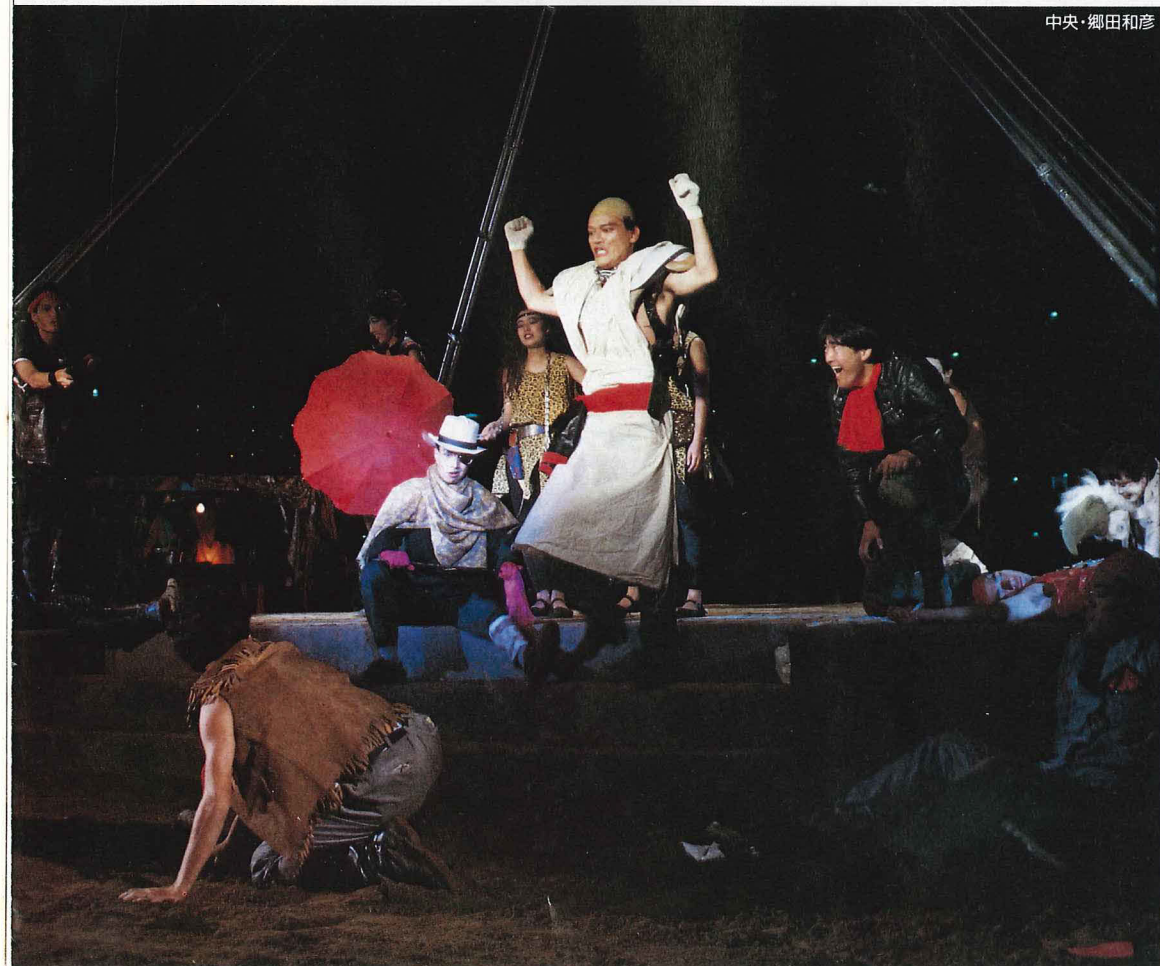
LAST ASIA



若松武 深浦加奈子



斉藤晴彦



中央・郷田和彦



たいにワクワクしてます。本番になってみないと、何が起るか分からない。

用賀を駆ける100メートルランナー室井選手ファイト。

9月29日(月) 於・黒テント

いきなり大きなラーメンどんぶりが登場。つき落とされる塩野谷さんがなんとなく得意そう。

●福原さんとは、15年ぶりの共演だそうですね。

北村魚 そう、大佐とその情婦なの。どちらがどちらに魅かれてるのか、そのかけひきみたいなものが、とてもやりがいがあるのね。

●初めて会う若い人達について。
北村 ぜんぜん違う体質、皮膚感覚、臭いを持っている。うまいし。

福原一臣 セリフ重視になってきた自分たちと比べて、体で見せてるのがすがすがしいです。同時に、負けられないな、と。

北村 私は、彼らとは違うものを持っているから。それを出したいわ。

●この企画を初めて聞いた時は。
福原 川村の脚本って、ガッツがあってイキがいいから、それに比べられるかなと。でも今は全体の方角も見えてきたし。

●スバリ、みどころは。
北村 大佐と情婦です。

お二人ともアングラ第一世代の気質をいやみなく見せてくれそうです。

●聖女と風俗嬢の二人に愛される主人公北村を見せようという演出ですね。

若松武 もっと悪いことすればいいと思うけど(笑)。

●男性として、両方に魅かれますか。
若松 そう。女性っていうのは欲望の対象だけであってほしくないから。ホントは両方兼ね備えてるのが一番いい。

●ところで、若い役者さんたちについて。
若松 はっきりしてるんだけど、色を簡単にしすぎるっていう感じね。年をとってる人は、濁る時もあるけど、ちょうどいい色あいになることがある。

●わかるような気がします。そういう意味では、原色の魅力かな、小須田さんは。

小須田康人 いやあ、始めこのインド人役もらった時は、僕に近ところかな、と思ったけど、センゼン違うものを要求されてます。

ウチ流のやり方してたらうまくいかない。

●こういう企画には賛成ですか。
小須田 モチロン。一も勉強、二も勉強、毎日勉強ですよ。新劇の役者さんみたいになってしまいました(笑)。

すぐに照れるところが魅力の小須田さん、踊りの輪にとびこんでいきました。

●こちらは、小劇場の怪傑、郷田さん。

郷田和彦 怪力自慢のガンジーです。

●エロチカ以外の人達と演ってみて、どうですか。
郷田 ほんとにいい人達です。みんないい人です。キャリアのある人たちは、それだけで一目おきます。それなりの重みがありますからね。

●南雲さんは、やはり同じ殺人グループの中で、紅一点ですね。

南雲京子 そう、暴力、殺人、セックス、すべて平気な女なんだけど、そこに弱さとかもさみしいの出せればいいなと。

●室井さんとの派手な立ち回りがありますね。

南雲 いつもは男性相手なんで、カバーしてもらえんですが、今回それがなくて難しいですね。

ハスキーボイスが魅力の南雲さん、マスクしてたけど、お大事に。

10月3日(金) 於・用賀

昨日から、稽古が現場で行なわれている。予想以上に、現場という呼びかたがびったり。

山、池、溝を避けながら、ステージを目差す。

LAST ASIA

写真集

ザ・グラフィティ

いま演劇の異兄弟姉妹たち

定価2300円

話題の10劇団「第三エロチカ劇団」第三舞台、演劇舎蛭螂、早稲田「新劇場」劇団300ブリキの自発団、第二演劇団、青い鳥、秘法零番館、転位・21。その舞台写真、主宰者メッセージ、作業日誌などで綴るグラフィティ。

「鴻上尚史」
デジャ・ヴュ'86

「定価1200円」

「北村 想」
機械仕掛けの林檎

「定価850円」

「山崎 哲」
異族の歌

(好色一代男)併載

「定価1800円」

新水社

〒102 東京都千代田区飯田橋1-6-8三友ビル302
☎03(261)8794 振替・東京5-36898



深浦加奈子

たよ。ただ初めての若い人たちは、楽しそうにやってるでしょ。こういう場所に追い込まれているんじゃないくて。川村くんが言おうとしてるテーマとか、あまり気にしてないみたいですね。でもいいんじゃないですか、それでも。

●ラスト・アジアのテーマですね。
斉藤 日本人ってとっても孤立した、独特の民族だってことを自覚しなさいってこと。
●斉藤さんの演じるトロッキーは、アジアのころつきですね。

斉藤 日本人を憎んでるひとりなんだけれども、演っていて自分がその憎まれ者だってことを考えたりするね。

●あいまいな特性を否定できないとか。
斉藤 へんな、気持ち悪い芝居だ。アングラっていわれた物のなかでも、こんなに奇妙に混沌としてるのは、初めてなんじゃない。
●今、流行の小劇場のテーマってメルヘンっぽいんですね。

斉藤 僕はね、川村みたいに日本とかそういうテーマに真っ向から取組んでいくほうが若々しいと思う。

メルヘンの世界に逃げ込むほうが、老成してることだと言う斉藤さんの言葉が我身にしみる気がしました。かなり気温が下がっているようす。あとは、初日の晴天を祈るのみです。

10月9日金 於・用賀

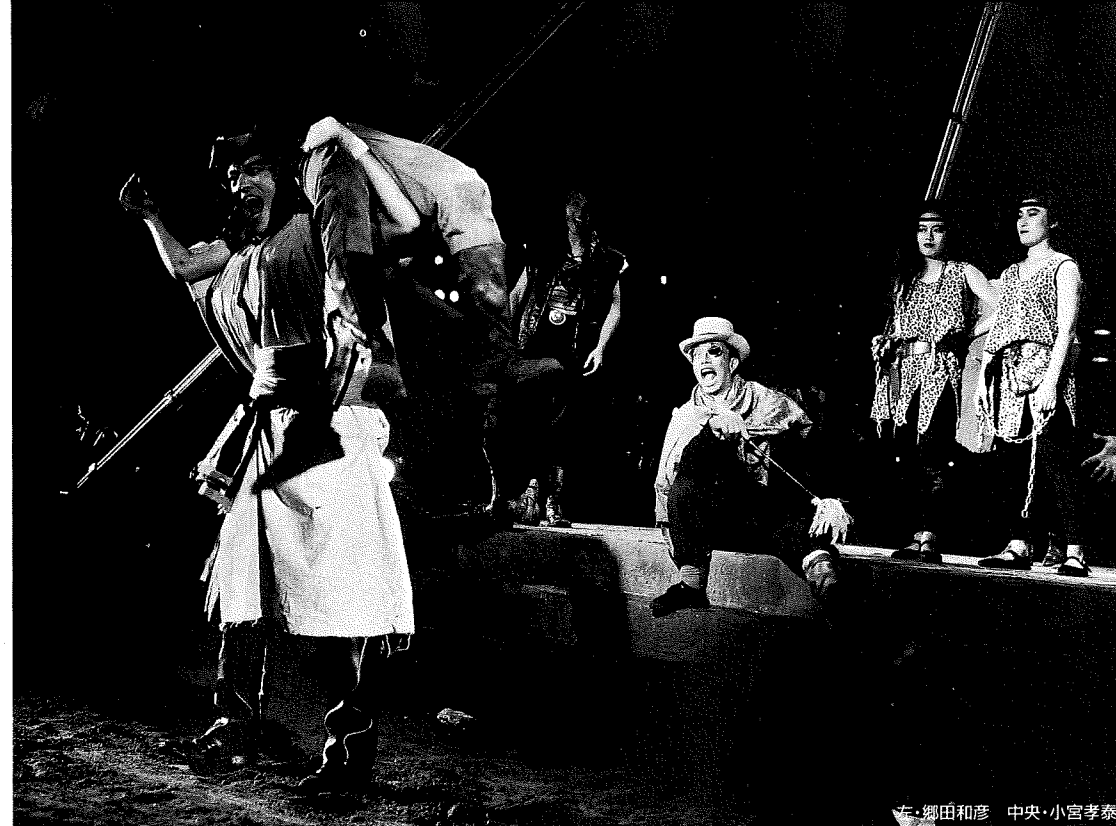
昨日の台風も一過し、見事な月夜。午後7時開演を告げるサイレンが鳴った。芝居の全貌を初めて見ながら、それぞれの役者さんが語ってくれたことを思い出す。昨日まで、手を泥だらけにして舞台づくりをしていた人達と思えない。みんなとてもいい顔をしている。水が、火が、車が、観客を驚かせる。二時間の間、そこに誰もが確かにアジアを見たと思う。帰りがけ、目をうるませた流山児さんに会う。無意識に握手してしまった自分に、情が移りやすい日本人の血を感じてしまった。

短い期間ではあったけれど、稽古から初日まで一つの舞台の成長を見届けることができたことは、とてもよかった。稽古の合間のインタビューに、みんなすごく丁寧に答えてくれたことも、新米インタビューとしては感激。そういう私情は抜きにしても、このラスト・アジアが小劇場の行く道に新しいプロトタイプを示したことは、確かだ。

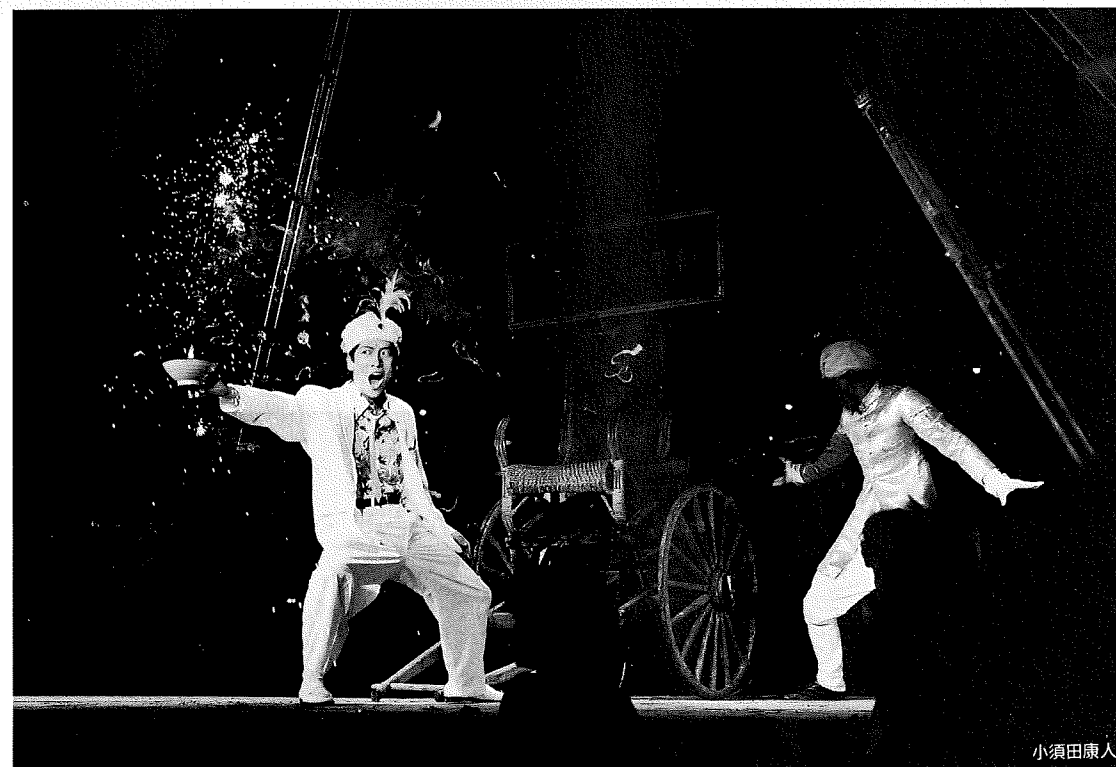
LAST ASIA



悪源太義平 塩野谷正幸



左・細田和彦 中央・小宮孝泰



小濱田康人



美加里



長野里美 塩野谷正幸 亀山由美子 明珍順子

LAST ASIA

ない芝居を見せたいと。
●これ、今どき珍しく、観客に危機感を与えるお芝居になりそうですね。
流山児 もっとメチャクチャになってほしいんですけど。暴力性が命。そうやって生きてていいのかよってはっきり言わなきゃだめだね。でもお客さんはあんまり信じてませんけどね(笑)。覚めてるんですよ。
●ラスト・アジアはワンステップですね。
流山児 ほんとともう小劇場は僕がお世話しなくてもいいと思うわけ。でもほんととくことじんまりとまとまるでしょ。それがいやなわけ。いらぬお世話なんだけど(笑)。

と、突然救急車が入ってきた。誰か池に落ちたらしい。たいしたことがなければいいけど。とにかく怪我だけは気をつけてほしいもの。

10月7日火 於・用賀

いよいよ初日は二日後。現場はすっかりできあがっている。以前行ったタイのスラムにいるような気がしてしまう。

●仕込み、みなさんもやったんですよ。大鷹明良 そです。土方地獄用賀、と呼んでいます(笑)。

●ギョーザ、シューマイ、ハルマキのお騒がせ三人組、いつも楽しそうに見えますが。前田こうしん 一番怖くなくさいけないんですよ。

大鷹 存在感出さないと、お前らいらんないんじゃないのって言われちゃうと思う。

釣井三千男 稽古のしかた、演劇団とかなり違うんです。途中で三人で話合ってみればって言われて、何を話合っているか戸惑ってね。

前田 ただ、汗かいたり元気がいいだけが芝居としかこれまで思っていなかったから。今回はちょっと違うものを要求されてますんで。

大鷹 非常によくわかる演出なんです、イザ演るとなると一度家に帰ってから考えないと。すごく細やかなんですね。

釣井 ま、三人組を楽しみにしてください。●こちらは、オーリガ、イリーナ、マーシャの、女性トリオ。チームワークはバッチリです。

亀山由美子 言いたいこと、それそれははっきり言うし、却ってそれでやりやすい。

明珍順子 外の人と演るのは初めてなんですけど、第三舞台とか、まったく違う芝居で面白いですよ。

長野里美 自分が変わってしまうかな、と最初は思ってたんですけど、結局自分達で作っていくものだから、いつもと同じところも残ってると思います。

●野外っていうのは。

亀山 初めてです。それにこんな多人数だし、声の出し方も違うし。見る人も集中力持たないとダメだと思います。

明珍 一ヵ月近く稽古しましたが、実際外で演ると違いますね。天候も毎日違うし、池に落ちる人もいられるかもしれない(笑)。

長野 お客さんもお祭り気分になれるところはいんじゃないですか。

●まったく違うタイプの女優さんたちと演ってみていかがでした。

長野 こーいう女の出し方もあるんだってすごく感心させられますね。帰ってから、参考になるといいと思います。

亀山 北村さんとか、私達のこと、どう見るんだろうっておもったりします。

小雨が降るなか、傘もささずステージのずっと後方からじっと見守っている斉藤さんを発見。取材四日目にやってと会えました。

●なんとなく、懐かしい感じが。斉藤晴彦 18、7年前、これと全く同じでした。



朝倉撰 Visual Performance 4

舞台美術家と照明

野田秀樹・作演出 「小指の思い出」

照明というのはね、舞台美術にとって、一番大事なモメントを持っています。本当に、照明の当て方一つで、舞台美術というのは変わってくるのです。だから、気の合った照明家と組まないと、全然駄目です。

私が、照明の素晴らしいを知ったというのは、蜷川さん演出の「リア王」の吉井澄雄さんの照明でした。この作品は、あたしが、すごくやってみたかったものですが、その時、天空をドームで覆い、クライマックスで割れるというプランを持っていた、蜷川さんに相談したんです。このようなプランは、まず照明器具が天井に吊れないというマイナスがあるので、蜷川さんは「吉井さんが嫌がるんじゃないか」と言っただけです。

けれど、吉井さんは「舞台装置としては非常に面白い。後は、自分のほうで考えるからやりましょう」と、言ってくれたんですね。だから、あの時はバトンが一本だけ。それであれだけの照明を吉井さんはやってのけたんですから、感心しましたね。

あたしは、本質的に、舞台美術家は照明を分らないと駄目だと思込んでいます。だから、非常に興味があるわけです。それで何か、やってみたんですけど、その時は、生の光と薄いブルーしか使えなかった。それは、本当は凄く難しい色なんです。だけど、初步の人には、それ以上は出来ない。つまり、絵具に一杯色があっても、素人の絵描きは、色を自由に使えないから、結局、好みの色し

が使えないというのと同じですね。

今度の猿之助さんの「ヤマトタケル」の照明を、吉井さんが病気になる前から、私が替わりに、吉井さんのお弟子さんを見ていましたけれど、ある場面になると、お手上げになってくるんですね。何故かという、それは感性の問題になってくるからね。生と薄いブルーでやっているんだけど、どこをどう明るくして、どうタッチをつけていいの。吉井さんがやると、何ともいえない、ソートと深い感じになるわけ。もう、そこは感性と流れの中での計算によって作られていますからね。

照明家の個性というのは、そういう時に出るものですね。照明によって、戯曲の筋道をちゃんと見せてくれる。下手な人がやると、縞猫のように斑になっちゃうわけですよ。演出家は「そこを明るくしろ」とよく言っでしょう。でも、吉井さんは、そうはしない。演出家の意図を読み取って、他のところを明るくして、演出家が望んでいる明かりを作る。下手な照明家は、そこだけパァッと明るくす



「リア王」 photo・樋口繁子



ピナ・バウシュ舞踏団「カフェ・ミュラー」 photo・飯島 篤

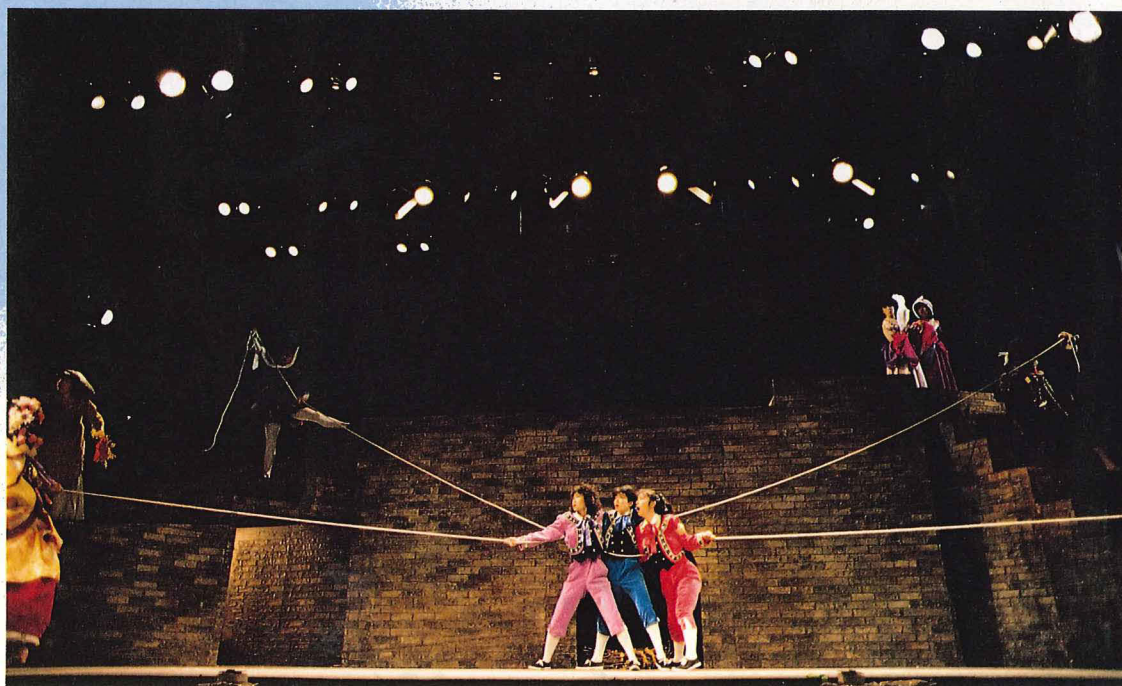
(インタビュー・構成 山口 猛)

るから、全体のバランスが崩れてしまう。夢の遊眠社の「小指の思い出」ね。あれは、北斎崎高君がよくやっていますよ、だけど、あそこ舞台は、奥行きのないところをやっているでしょう。だから、演出家が白っぽい舞台を望んでも、影が出来てしまうから難しいですね。

世界中でオペラの照明が一番技術的に凄いですね。ワグナーのバイロイトの劇場、ミラノ・スカラ座とかね。ドラマティックだし、吉井さんは、それを勉強しているから素晴らしいのではないだろうか。

ピナ・バウシュは、踊りは勿論、舞台美術も面白かったし、色は使わず、生の明かりで単純にみえますけど、とても複雑な変化をつけて。あれは、やはりヨーロッパの凄くソフィスティケートされたもので、照明も然りでした。

みての通り、本当に舞台美術をやろうとする人は、照明を知らないと思いたいです。



本多劇場「小指の思い出」 photo・太田善博



本多劇場「小指の思い出」 photo・太田善博

ステージの街 下北沢であなたも ダンス・レッスン

ビギナーも、
プロになりたい人も
あなたの目的と実力次第で
どのコースからでも、
始められます！



入会金 ¥10,000

- チケット制 (10枚)
- 月謝制 (曜日指定)

一度入会なると入会金なしで再入会できます。

コース

- jazz dance (ジャズダンス)
advance (プロ上級)
intermedia (中級)
beginner (初級)
basic beginner (基礎初級)
- ballet (初級クラシックバレエ)
- tap dance (初級タップ)

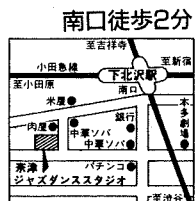
日本ジャズダンス協会理事木村奈津

奈津 ジャズダンス スタジオ

入学随時
見学自由



〒155 世田谷区北沢2-14-13 フタバビル1F
TEL (03) 410-8911



劇団夢の遊眠社公演予定
野田秀樹の新作
'87年4月初旬～5月初旬
☎03 496 1051 劇団事務所



●夢の遊眠社、今年最後の番外公演があります。創立以来初めてという他の作家の作品
萩尾望都原作・脚本、野田秀樹演出「半神」
12月15日 30日日本多劇場
上杉・竹下・円城寺・野田ほか出演



小指の思い出

劇団夢の遊眠社公演

作・演出 野田秀樹

photo・太田善博

●公演データ
9月5日～30日
東京・本多劇場
10月4日～10日
大阪・近鉄劇場

●キャスト
上杉祥三
野田秀樹
段田安則
円城寺あや
山下容里枝
竹下明子
松澤一之
田山涼成
佐戸井けん太
羽場裕一
松浦佐知子

柏羽の女(野田秀樹) あたぐしー！ て呼んだの。時々自分を呼ばないと、私を見失いそうで、都会って怖い所ね。

圭一郎(上杉祥三) 都会暮らしに、馴れてないんですね。

柏羽の女 ええ。暮らしてはじめて三十年、やっぱり六百年ぐらい暮らさないと駄目ね、都会って。

圭一郎 はあ。

柏羽の女 あ、汚ない！

圭一郎 泥がはねました？

柏羽の女 時代がはねたの。

圭一郎 え？

柏羽の女 時代が、かかった女なの。柏羽聖子と申します。

圭一郎 (気もなさそうに) カスバの女ですか。

柏羽の女 カスバに「カ」の字、セイコに「コ」の字、合わせて、カコのある女。

圭一郎 羊が一匹、羊が二匹、羊が……

柏羽の女 あなた上野動物園のまわし者？

圭一郎 眠れぬ夜が続くもので。柏羽の女 いつから？

圭一郎 木曜日に胸騒ぎがハジマリ、幻の少年を見ました。

柏羽の女 ふんふん。

而立書房刊「小指の思い出」より

火の鳥

作・演出 桜井大造

風の旅団に、やっと、また会えた。
八幡山の、水はけの悪い草むらを
占領しているジプシー達のテントは、
それ自体が、都会の横っ腹にあげられた風穴だ。
テントの中はいつだってキナ臭い。
そして、それは世界がいつだってキナ臭い
ということ、いやおうなしに憶い出させる。

風のジプシー達は素敵だ。
彼らはあらゆる国々の、あらゆる無名の人々の
肉体となつて語る。

繰り返し葬られ生き還る名もない人々が、
黄泉の国から持ち返り、叫び続ける哀切なリフレイン。
嘆きはビリビリとテントを震わせ、
イクサの予感をはらんで頬に痛い。
そして、地平が燃えあがる。

火炎の中から、観客めがけて投げつけられる
無数の石つぶて。やがて闇。再びキナ臭さ。

テントが消える。

ジプシー達は、また、

どこかの風景に風穴をあけに旅立つ。



Interview



第三舞台 小須田康人

普通の顔立ちしてる
役者って
必要なんじゃないかな

はじめましてエノの第一回は、第三舞台の小須田康人さん。大雨の中、プロデュース公演「ラスト・アジア」のテントたてをやったという彼は、全身ズブぬれで登場。しかし、時間はびったり定刻。さすが！

れからは、あらかじめ用紙をわたして、書き込むようにしてもらった。編集長 そうですねエノさん、あ、取材の最中に次の打ち合わせして、すみません。小須田 いえいえ、僕が答えるの遅いもんだから。つい演出(鴻上尚史)の顔が浮かんでやうて(笑)。土井 ちょっと古い話になるけど、「ごちそうさま」に出た感想は？小須田 ちゃんとしたテレビ出演は初めてだ

土井 これからもテレビに出てみたい？小須田 出たい。やっぱり、それだけその人に実力があるということにもなると思うし。土井 ほんなの？小須田 リハサルがいっぱいやれるのがいな(笑)。「ごちそうさま」なんて、1回しかやらなんだから。番組でいえば、はやりの2時間ドラマよりは連続ドラマ。ホームドラマなんかいいですねエ。

土井 そもそも役者になりたいと思ったのはいつごろ？高校で演劇やってたとか。小須田 全然。高校じゃ理系クラスで、高2までは成績もよかったんですよ。でも勉強嫌いだから、3年になったらドーンと成績が下がっちゃって。このままじゃ、まともな大学に入れそうにないと思ったんで、文転(文系に転向)しようと思った。そんなことだから、高3の夏休み、みんなが予備校の夏期講座に通っているときに、僕はお昼過ぎに起きてきて、テレビがついてるとボーッとながめてる(笑)。やっているのは、朝の連ドラ「マリー姉ちゃん」の再放送。

土井 ヘー、マリー姉ちゃん、高3のときなんだ……。小須田 田中裕子が出てたでしょ。実は僕、そのときは田中裕子が嫌いだった。大学が明治の演劇科。卒論が「女優全願論」、それで文学座に入って、大抜きてNHKの朝ドラに出て——、とんでもない女だと(笑)。だって俺だってできる(笑)って、友人に話したんです。そしたら、テーマやってみるってことになって。全く売りこばに買いこば。ちょうど文転の理由を捜してたもんで、父に「実は演劇の勉強をしたいんだ。ついては文転するんだけど、今からじゃ文系の勉強が足りないんで、一浪してもいいかな」と話した。

土井 それでよく許してくれたものね。だって長男なんだし、期待もあつたでしょうに。小須田 成績下がってんのは知ってたから、サジ投げかかってたんじゃないかな。それに

演劇といっても、役者じゃなくて、学問的なことをやりたいと説明してたから……。土井 ところが、劇研に入っちゃった。小須田 そう。だから早稲田に入ったのに、マトモに授業に出てないのがわかったとき、それは怒りましたよ。土井 劇研で役者を初めて体験してみてもうだった？何もやってなかったんでしょ。小須田 それ、それほど大根でもなく、いわれることも理解できたから、初めは小器用にこなしてましたね(笑)。土井 鴻上さんの第一印象は？小須田 指導してくれる先輩の演出が3人いたんだけど、その中じゃとてもめんどろみがよくて真面目。安心できるって感じ。それに、恐ろしかった(笑)。

その年の5月、第三舞台旗揚げ。彼は劇研の新生として公演を手伝った。土井 土井 なるほど。そうやって手伝ってた人たくさんいたと思うけど、その中で小須田さんに、鴻上さんから「ウチに來ないか」って声がかかったんだ。小須田 そうなんだけど、あとで聞くと、あのとき第三舞台は劇団員が少なく、このままだと秋の公演が打てないというんで、当時の1年生全員に声をかけたんだって(笑)。そこで入ったのが、僕、伊藤(正宏)、(長野)里美、安田(雅弘・現山の手事情社)といったメンバー。

土井 劇研に入って、鴻上さんの印象は変わった？小須田 恐ろしかったというのが、なくなつた(笑)。土井 第三舞台における小須田さんって、どういう存在だと思う？

小須田 今までお天気続きだったのに、テントの作業にかかったとたんに、スゴい雨。モッコかついたり、草むしったり大変です。土井 本当にお疲れさま。写真は秋晴れの日撮りましょう。さっそくですが、アンケートに答えて下さい(笑)。小須田 ウー、そうなのが一番苦手。(ここで別様の身上調査を作成。30分以上が経過する)土井 これだけ時間がかかるんだったら、こ

つたので、それは緊張しました。土井 でも、後ろの方でウロウロしてただけにみたけど(笑)。小須田 初めにルートをかきまぜる役になったんで、あやかた役がもらえて——と思っただけど、これが15秒で終わっちゃってね。もうすることがない。間が持たないこと。土井 あとで自分の姿をみてどうだった？小須田 いやあ、かきまぜる役があらにすみっこと思わなかったなあ(笑)。

にあげたけど、好きなシーンは？小須田 前半、太鼓とふたりで遊ぶところ。土井 ああ、あそこはけっこう遊んでるじゃない。子供が遊んでるみたいに、素直。小須田 ケン玉とか、道具を与えられると遊べるんですよ(笑)。

一方、舞台を降りると、ほんとに目立たない普通の人になってしまふ彼。そのギャップをこれからも持ち続けてほしい。

小須田 劇団内の話題。情報から最も遠い存在(笑)。だって、早稲田を中心にする、僕だけウチが反対側(千葉船橋市)にあるんだもの。真面目に答えると、自分が2枚目だとは思わないけど、普通の顔立ちしてる役者って必要なんですよ(笑)。だから、そういう存在。土井 役者として今の自分に必要だと思うこと？

小須田 恥をかけるようになること。ずっと演出にいわれているけど、まだまだ。かけてないと思うでしょ。土井 そうね、大失敗。大チョンボ的なことはしないもんね。無理なセンで押さえてる。小須田 一歩手前押さえてるからね。だからダメなんだろうな。それと、もっと遊べる役者になりたい。

土井 「朝日のような夕日をつれて」を代表作

私の中で、妙に心に焼き付いている小須田さんの顔がある。初演の「デジャ・ヴ」での

Interview

身上調査書

氏名	小須田 康人 (こすだ やすと)	スポーツ	スキー (3年ほど)
生年月日	昭和36年12月17日生	持病	慢性肝機能障害
星座	射手座	デビュー作	「宇宙で眠るための方法について」(初演'81年)の養命酒を飲む男(進行役)
血液型	O型	自選代表作	「朝日のような夕日をつれて」
身長・体重	171cm・60kg	自選失敗作	シャレにならないから……。
出身地	東京都板橋区	ファンにひとこと	私はアル中ではありません。
家族構成	父、母、妹、弟	サドかマゾか	マゾ
出身校	栄光学園(神奈川)→早稲田大学第二文学部 中退	バイト歴	神宮球場の売り子→ゲームセンターの店員→マクドナルドの店員(1日でやめた)→ビジネスホテルの朝食のウェイター→写植屋の原稿運び→スパゲティ屋(新小岩)のウェイター(現在)
免許	原付免許		
賞罰	なし		
趣味	無趣味だなぁ		
特技	尺八を吹く(音が出る)		

●お気に入りの服装 服もってないから……。しいてあげれば、ワッペン付きジャンパー。●好きな食べ物 高いウナギ●嫌いな食べ物 安いウナギ●好きな作家・本 三島由紀夫「豊饒の海」(奔馬)●好きな映画監督・映画 フェデリコ・フェリーニ「アマルコルド」●好きな女優 伊佐山ひろ子●好きな男優 いません。●好きな音楽・ミュージシャン？/ハービー・ハンコック●常備薬 大正漢方胃腸薬●理想の女性像 さっぱりした人●理想の男性像 アメリカンエクスプレスカードのCMのコピーの逆●結婚観 したい●タイムマシンがあったら 原始人がどうい生活をしているかを見たい●明日世界が終わるとしたら 寝ます●役者になってなかったら 理系の研究室にのこる万年学生●ライバル「酒」●芝居をやめようと思うとき オフが終わって、稽古が始まるとき●芝居をやっているよかったですと思うとき 千秋楽の芝居がハネた直後★この世で一番苦手なもの ゴキブリ●この世で一番得意なもの 信仰心(無宗教だけど、神様がいると思うから)●信条 甘い希望を持たない●イメージでひとこと 初日 不安★千秋楽 安堵★楽屋 ためいき★ピンスポ ことばにできない……。



ブリキの自発



片桐はいり

● 小さい時、他の大勢のひとと見た感じが違うので、自分は宇宙人なのかしらと思っていました。私だけ、へその緒がなかったし、時々父親や母親がクマやゴリラに見えたので、たしかに「うちのこ」という確信がもてなかったせいもあります。それに、自分だけけいなくってひとは一人一人頭のとっぺんのつむじのずつと上の方に一ヶずつ星をもっていて、お月様がのびた歩いてもついてくるみたいに、その人の真上で守ってくれるのだと信じていました。今でも時々夜空を見上げると、私はほいり星を探したりしています。



川相真紀子



● 9月26日生まれ
てんびん座 血液・型
「私の名前はキュウチ
ゃん。丸い顔に丸い頭
首から上全体が球形に
なってる」と、書いて
おけばと片桐さんは言
うのですが、最近の本
当に気に入ります。こ
の間、夜の散歩途中で
出会った猫と、この頃毎晩遊んでます。勝手に、
「ミューウ」と名前をつきました。散歩でマン・ウォ
ッチングと花が大好きです。



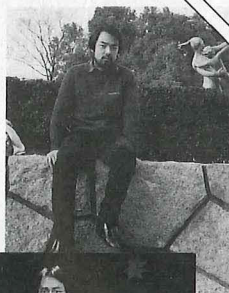
沖田 乱

●生年月日1961・5・7 おうし座 O型
私はかつてサッカーをやっておりました。
今はメキシコでワールドカップがあり、
アルゼンチンが優勝致しました。アルゼンチンのエースは御存知マラドーナであります。私はリベロのブラウンという選手が気に入りました。昔、バックを自分がやっていたせいかもしれません、あのアステカの透き通るような青い空を制したブラウンのあの勇姿を決して忘れることはないであろうと思います。



朝日由美子

●タゴや、今頃どこでどうしているのじゃ。おまえが東京へ行った私を追ってアオサとしたという話は母から聞きました。私と同じでカナツチのおまえが、津軽海峡を渡れたとは思えません。この場を借りておまえの消息をつかみたいと思う。見かけは、この一枚の写真だけである。どうかタゴを見かけた方、ご連絡下さい。



山下千景

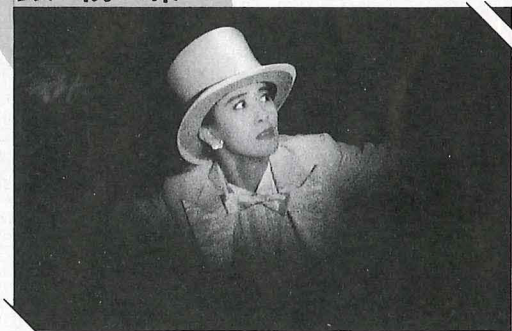
● 6月29日生まれ かに座 B型

私は20th Century's というBandでBassを弾いております。11月のLIVEにはゲストとして、片桐はいりさんも出演いたしますので、皆様いらしてね。T・レックス、トーキング・ヘッズ、X T C他、好きなミュージシャンは大勢いますが、パレエを観たりますのも楽しみのひとつです。特にデュボンが好きです。



原 金太郎

●1951・6・25日生　かに座　B型
趣味・古本屋めぐりと麻雀。
「夜の子供」/「かくも長く快楽」2本の客演を経て、来春正式にブリキのオーディションを受けようかと思っています。わたしにとって芝居をするということは、かつて自分が演っていたことは、違ったことを演ろうとすることです。



銀粉蝶

●芝居はあとに何も残らないからいっす気持Eのだけれど、そのかわりひと公演打つと、猫が消えたりお肌のツヤが消えたり自分だけの時間が消えたり、いろんなモノやコトもいっしょに消えてしまっただけはやっぱりチョビツとさびしい。そのチョビツとのさびしさやヨロコビや何やかや全部をドーンと呑みこんで劇場には今宵も電気が灯ります。見に来て下さい。待っています。

<BRIK NEWS>

★銀粉蝶カセットブック「真冬のトマト」ペヨトル工房より¥1800にて発売中!!

☆ネオ・ブリック・マシン「最後から2番目のナンシー・トマト」1987.1/22~1/

25 At スペースDEN

お問い合わせ……ブリキの自発団 TEL 03-554-1957

きらめくすたあたち
煌星群

おすすめにん
日比野克彦



ブリキの自発団

こうえん
「かくも長き快樂」



Photo・福島 要
梅本承平

東京公演

「かくも長き快樂」

作・演出 生田 萬

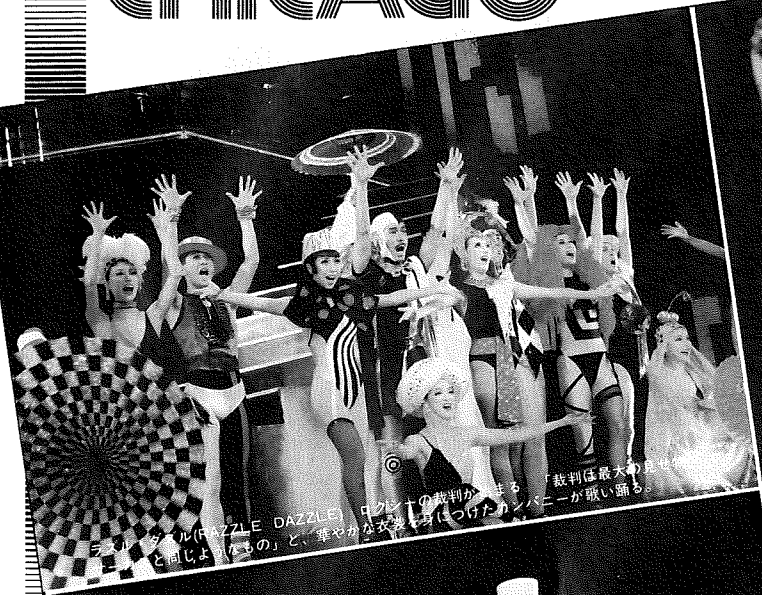
10月18日(土)～11月3日(月)

下北沢☆ザ・スズナリ

☎03-554-1957劇団事務所

★ミュージカルナンバーで見た CHICAGO (帝国劇場10月公演)

構成・土井美和子



「裁判員最大多数の賛成で」(D.A.Z.Z.L.E. DAZZLE) ロクシーの裁判官。華やかな衣装を身につけたカンパニーが歌い踊る。



ひとりじゃできない(I CAN'T DO IT ALONE)監獄一帯のスターの座を奪われたヴェルマは、捨て身の覚悟で、一緒にコンビを組もうとロクシーを誘う。2人分断って公衆の面前で。



欲しいのは愛(ALL I CARE ABOUT IS LOVE) 悪徳弁護士ヒリー・フリン(若林幸)の派手な登場。ピンクの羽根を持つ美女たちに囲まれて、徐々に下着姿になっていくヒリー。



オール・サット・ジャズ(AND ALL THAT JAZZ) 舞台は1920年代後半、禁酒法時代のシカゴ。殺人、暴力、悪徳、裏切りのうずまきをイメージさせるオープニング。ヴェルマ(麻実れい)を中心に。



今の世の中(NOWADAYS) ついに2人はゴールを組んだ。華麗で有名なコンビが誕生。息もピッタリの2人はスターぶりをあてやかに競い合う。



私が私のベストフレンド(MY OWN BEST FRIEND) 「誰よりもよになるのは自分」と、ロクシーとヴェルマがそれぞれの思いを込めて歌う自己主張の歌。



二人が銃に手を出した(WE BOTH REACHED FOR THE GUN) マスコミを巧みにあやつるヒリー・フリンは、ロクシーを腹話術の人形のように使って、彼女に有利な記事を書かせようとはかる。ヒリーとレポーターたちのかけあいの歌。



おかしなあの人(FUNNY HONEY) ピアノの上にすわり、クラス片洋にセクシーに歌うロクシー(麻実れい)。



あたしと赤ちゃん(ME AND MY BABY) ロクシーが「見てよ、私の可愛いベビー」と歌うと、赤ん坊に扮した男たちが蜂々と登場。大さきオムツに注目。



ロクシー(ROXIE!) 一躍シカゴの有名になったロクシーは、自分のショーを開くことを夢みる。「すべてでセクシーな男たちをたくさん従えて踊りたい」と。



ヴェルマが証言すりゃ(WHEN VELMA TAKES THE STAND) 「私ならこんな風にやるわ」と、彼女なりに考えたあの手の演出を披露する。



ロクシー(ROXIE!)



監獄タゴ(CELL BLOCK TANGO) 監獄の女囚たちが、自分の犯罪の動機や手口を誇らし気に歌い踊る。激しいタンゴのリズムにのって。

写真・芦沢仁・田中じろう

◎カンパニー／中丸新将・宇田憲司・真島茂樹
森田守恒・花添智之・新木啓介・古賀豊・美濃良光／室町あかね
新倉まりこ・西田伊公子・河野恵理・伊吹あい・小笠原みち子・高瀬美亜・紫城いずみ

劇団状況劇場公演

少女仮面

作・演出——唐十郎

名作の再演は

レトロ趣味か…

松本小四郎

『少女仮面』が十五年振りに再演された。初演も再演も観ていない私は、今回初めてこの伝説の名作を観ることになった。いうまでもなく、懐かしいという気分はまったくない。むしろ、複雑な気分で新宿の花園神社へいった。『少女仮面』にはおびただしい他人の思いが染みのように付着していると思っただけだ。これまで、多くの劇評が書かれ、私はそれをすべて読んでいたのである。

だが、私の観た『少女仮面』は伝説ではなかった。『少女仮面』のへいまを観たような気がする。初演から数えて十七年がたっていることなど嘘のように舞台上に熱中してしまっただけだ。何も変わっていない、これが私の最初の印象であった。何かが変わっているとするば、私の読んだ劇評が十七年の時間を感じさせたくらいである。作品は生き生きとした姿で舞台を駆けめぐり、それが眩しい光景となって眼に飛びこんできた。名作と呼ばれる作品がすべてこうであるわけではないだろう。むしろ唐十郎の『少女仮面』は例外の名作であった…

「時はゆくゆく乙女は婆ア」と老婆が唄う歌は、一つの真理を唄った歌だ。少女が女に、女が老婆になるのが時間の真理ならば、地下喫茶店「肉体」の風呂の上でヒースクリップを独り演じる春日野は、過去の栄光をいまも忘れることができない、現実の老いた女優だし、彼女を乙女の愛と肉体が眠る幻想の世界へ引きず

りこみ、最後にそれを引き裂き、「涙の風呂」へ沈めてしまう貝は、華やかなスポット・ライトをあびるスターを夢見る現代の少女だろう。

それにしても、二つの時間がぶつかり合い、重なり合い、渦を巻き、それがやがて空洞となって私たちの前に大きく口を開く、あのドラマチックな展開は、やはり見事というほかない。唐十郎の芝居はつねに「ユー・クロニア（永遠の現在）」を描いていたのである。それが真新しい発見でないことは知っている。だが、舞台奥の透明な銀幕の向こうに、白い衣装に身をつみ静かにたたずむ春日野を見たとき、「ユー・クロニア」を演じることのできるただ独りの女優と出会ったような感動を味わった。ホルマリン漬けの乙女こそ、『少女仮面』のテーマであったのである。

Photo・宮内 勝

9月6日～28日
東京・新宿花園神社

●キャスト

李礼仙
唐十郎
千野宏
御旅屋曉美
大野まみ
石井くに子
川村毅



photo・羽切利夫

市川猿之助は九月の明治座で昼と夜、別の演目を演じたあと、ほぼ一週間の間をおいただけで新橋演舞場「マタケル」の凱旋公演に出演している。舞台の上にほとんど毎日10時間、それを一年のうち10ヶ月。おまけに舞台に出ていない時は「大好きな」歌舞伎の古い資料に囲まれて、アイデアやセリフを練っているという。その、とどまることのない歌舞伎への情熱と、知的好奇心と、壮大なビジョンを軸に、彼は「今」に生きている歌舞伎を我々の前に創り出してくれる。それだけではない。さらに彼方の地点まで、すでに見つめているようだ。

研 隆インタビュー

ORIGINAL MUSICAL “on!”

ヤクザがおどるの?

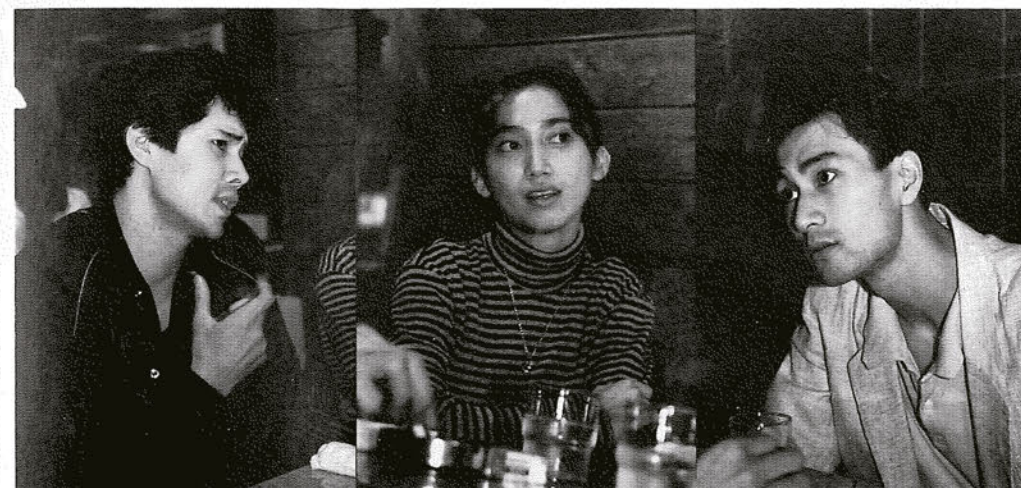
構成 佐々木秀隆

ORIGINAL MUSICAL “on!”

演出・振付 土井美和子

11月20、21、23、24日

コメディシアター



花添智之

大学の劇研で芝居をはじめ、その後遊眠社で2年ぐらい、それがきっかけでミュージカルをはじめました。ラブコールドがさいしよて、アンネの日記やって、シカゴやって…

大屋弥香

ミュージカルをやりたいくて、宝田芸術学院や四季の研究所などを経て、仕事をはじめたのは今年から。サンシャインでやったモンキー、4月にコマでやったJACの芝居のコーラス、それとロッキーホラーにも…

新木啓介

はじめはシェークスピアから、その後、自分等で訳したジーザスクライストスーパースターをやったりしました。最近では、ラブコールド、アンネの日記、シカゴ、などに出演しました。

花添 土井さんと話をして、引きずり込まれました。自分と似ていると感じたんですね。単純に歌とおどりがおもしろいだけじゃなくて、もつと深いところにあるな、と思ったんです。

○稽古をはじめて、どうですか？

新木 いろんなスタッフといっしょにやるのは楽しいですね。オリジナルだから新しい曲ができた。前々から曲のイメージだけは頭の中にあるんですけど、実際に曲ができて、カセットから流れるのを初めて聞いたときなんか、「オー！」という感じで拍手なんかしたりして楽しいです。オールザッツジャズという映画で、稽古場のピアノに作曲家がすわって、みんなのイメージを聞きながら音を加えていくという場面があるんですけど、あれ、あこがれますね。実際僕等のは作曲家が自宅で作曲録音してきたのを聞くんですけど、それでもやっぱり楽しいです。そういう意味で年に一回ぐらいはやりたいですね。全然お金にならないし、衣裳だって自前みたいへんなこと多いですけど。

花添 日本独特のオリジナルミュージカルとなると、寅さんみたいなものをミュージカル化したいな、なんて思っていたんですけど、そんな感じでこの「on!」はヤクザがミュージカルをやるんです。これは絶対いけると思っています。

○今まで大劇場でやってきて、今回は小劇場でしょ、何か変わりますか？

花添 大劇場はたくさんお客さんを入れるということと知名度の高い人がからんできます。そうなる気がつかうんですけど、小劇場ではみんな、俺が、俺がーと思ってる感じがするから、それがおもしろいと思います。

新木 僕なんか大劇場では役がないですから役をもっている人の芝居を見ていろいろ思いますね。ここはこうしたいのに、とか、そういう欲求を小さい所を出したいですね。

大屋 小さい所はお客さんの顔がよく見えますから緊張感がありますね。大きいと逆に聞き直れますけど、私は小さい方が好きです。芝居は肌で感じられるくらいがいいですね。

異劇への回廊 ～高橋いさを(劇団ショーマ)の選ぶ77冊～

ここに挙げた77冊の本は、〈超虚構〉という概念を想定する上で、時に絶大、時にささやかに、時に無関係を装い、時にホントに無関係に、私にホラを吹き込んだ悪友(天使)の書たちなのである。

劇団ショーマ第10回公演

けれどスクリーンいっぱい星、11月27～30日 下北沢・駅前劇場

池袋西武にて前売券発売中 / (劇団ショーマ事務所 ☎03-530-1348)

「台詞の風景」別役実、「着想の技術」筒井康隆、「戦争で死ねなかったお父さんのために」つかこうへい、「早春スケッチブック」山田太一、「寺山修司戯曲集2」寺山修司、「シーシュポスの神話」カミュ、「ボギー・俺も男だ」ウディ・アレン、他70冊

●高橋いさを

劇団ショーマの作、演出を担当、代表作に〈超虚構シリーズ〉と題した「ある日僕は夢の中で出会う」(83)、「ボクサア」(84)、「バズラ」(84)、「フーデット」(86)がある。

池袋西武・演劇ショップ“ワイズフル”にて11月14日より開催

時代の風と斬り結ぶ

インタビューー坂口真人



photo・神村光洋

市川猿之助 いちかわ えんのすけ
一九三九年東京生まれ、慶応大学国文科卒、八歳で市川団子として初舞台。一九六三年市川猿之助(三代目)襲名、「義経千本桜」をはじめ、舞踊劇、新作の「ヤマトタケル」まで多くの話題作を上演し、海外での公演、演出など幅広く活躍している。

興奮する歌舞伎を作りたい

猿之助さんから見て、最近の若い観客というのは、どんな印象を持ちます？

●まず、外国のお客さんと同じだということですね。反応が、白紙の状態で見ると、従来の見方や概念にとらわれない。いいところも悪いところもスポッと見る。ばくに言わせると感覚がいい。

——ということは、作っていくうえで、かなり意識しているということですか？

●しますよ。ぼくはいわゆる従来の歌舞伎ね、戦後四〇年の間に保守一辺倒になっちゃった歌舞伎は、本来の姿ではないと思ってる。その前に三百何十年の歌舞伎があつて、ぼくはそつちをやるうと思ってるわけですよ。常に新しい、その時代の風と斬り結ぶようなものが常に生まれていて、これが歌舞伎なんです。だから、やっぱり海外のお客さんとか、今まで全然見たことのない若い人が見ても分

る、分るというより興奮する歌舞伎ね、それを作りたいわけです。その中身がね、古典主義でも現代主義でも何でもいいと思うの。でも、やっぱりみずみずしいものであつて、見る人をワクワクさせるものがないといけない。

ハンディを超えるサムシング

——ところで、今度の待春会とか本公演の抜擢なんかも、従来の歌舞伎にはなかったことですね。

●やっぱり、優秀な俳優がどんどん出て来てほしいですからね。歌舞伎のいい面が伝統なら、因襲というのは悪い面ですね。古い世界にたまったアカです。身分制度なんて因襲ですからね。門閥、つまり御曹子に生まれないという役がつかないとか、外から入ったら一生下積みだとか、誰が決めたことなんだってことでしょう。ただね、確かに門閥に生まれるという面はある。小さい頃から肌で覚えてきたからね。

——やっぱり相当違うわけですか？

●いわゆる御曹子は、だいたい五つぐらいから舞台に出る。外からだと早くて十八ぐらいでしょう。子供の頃の十三年のハンディは、大人にしたら五十年のハンディです。だから結果論として門閥でないといふことになる。だからといって、門閥が正しいというわけではない。だからチャンスを与えてくれるわけですよ。平等にチャンスを与えるために勉強会もやる。本公演でも素質のいい人は抜擢してゆく。いくら稽古しても、やっぱり実際にお客さんの前に立たないと、絶対に伸び

ませんからね。——そのハンディの面ですが、もし、それを超えさせるものがあるとしたら、それは何ですか？

●ふだんです。ふだんの考え方、姿勢、人生に対するね。それが勝負を決めます。そういうものは人に教わってどうにかするものじゃないでしょう。技術なんてね、真面目にやっていたらある程度までは行くんです。

——やっぱり人の気持ちや打つ、つまり、その人の考え方、気迫ですよ。だからふだんが大切になってくる。何か希望を持って、見果てぬ夢でもいい、挑戦する、その気迫ですよ。

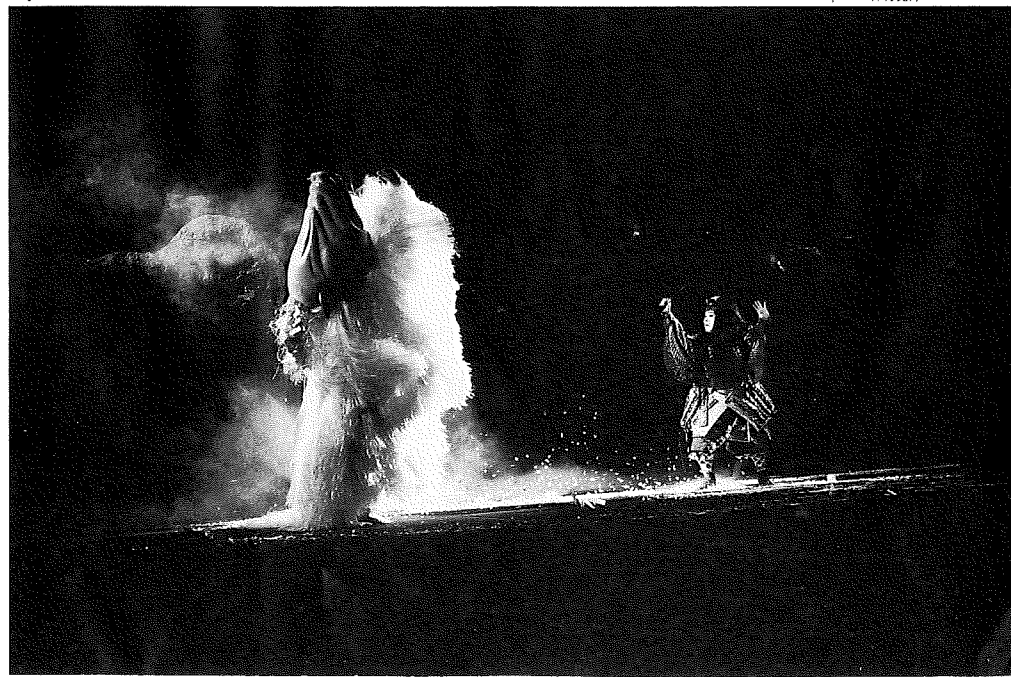
——抜擢する場合などでも、多少の未熟さというハンディより、役者の魅力を取るということにもなりますか？

●だって歌舞伎俳優なんてそうでしょう。下手だけどこっちの方がいい役者だとか、こっちの方が魅力があるとか、そういう世界でしょう。それは俳優としてのサムシングのある人の方が上ということ、歌舞伎は特にそういう不思議なものが大事なわけですよ。

——結局、希望があるから、若い人達もついてくる。

●実際、若い人達も夢があるか、お金がいいか、そうじゃないとやらないでしょう。特にこの世界では、いろんなパートがあるわけですよ。周りの役者から小道具さん、地方さんまで。とにかく、みんながないと歌舞伎はで

「ヤマトタケル」



photo・神村光洋

21世紀への夢

——その夢の話ですが、猿之助さん自身の夢は21世紀歌舞伎をつくることだそうですね。二〇〇一年からね(笑)。人の肉体でね、自分の芸術を表現することをやりたい。

——歌舞伎では、今まで演出専門というのは例がないそうですね。

●ないですね。ほとんど。自分が演出して、自分で演じる。座頭がオールマイティだった。昔はそれでよかったんです。いい年頃に死ん

でるから。今はやたら長寿になっちゃったでしょう。肉体が衰えちゃうわけですよ。

——見る方にしてみれば、人によつては、どうもと思うこともあるんですね。そういう人がコーチとか監督になって、若い人を育てれば、歌舞伎というのはい世界になるんじゃないかと。

●そうならば一番いいわけですよ。今は長寿の時代でしょう。やたら現役をどかないと、伸びる人も伸びられないですよ。演じる方だって苦しいんじゃないかと思えますよ。だからコーチになる方がお互いのためになる。つまり歌舞伎の場合、座頭というのはプロデューサーも、脚本も演出もやらなきゃならない。だから、次の人が若いうちに何とかしないとけない。急に、お前やれと言われたつてね。猿之助さんが復活上演されたもののいくつかは、ほとんど台本が残ってなかったものを何とか台本にしたそうですが？

●ぼくは組み立て盗作専門(笑)。オリジナル

ティはゼロです。来年も「重人重小町」っていうのを復活させますけど、これも脚本なんかない。最後の「関の戸」という踊りだけ残っているわけですよ。前の「伊達の土佐」もそうだったけど、当時のプログラムだけ見つかった。たまたま歌舞伎というのは類本がいっぱいある。当時は著作権なんてないから、いろんな風に変えて上演してたわけですよ。そういうのを探して来て、エッセンスをとって、アイデアをつけ加える。

——まるでパズルですね。

●面白いですよ。そういうのは大好きですね。二十五歳になった時に、ほかのジャンルは一切やめて、歌舞伎一本に絞ったそうですが、それだけ面白いということですか？

●そりゃあそうですよ。本当はぼくはテレビでね、自分がやるより黒幕でいたかった。だから演出家に憧れたの。でも、ある時は自分でやってみたくなったりもするでしょう。歌舞伎だったら、そういう点で両方できる。そ

みる方もやる方も自由が一番

——今の若い人の芝居でも、よく夢と現実、虚と実が入り混じる入れ子細工なんているのがありますけど、あれも歌舞伎に通じる世界ですかね。

●だから大もとは歌舞伎にあるんですよ。ピーター・ブルックが「真夏の夜の夢」で何百年前の話を現代衣裳でやって、センセーション巻き起こしたけど、あれと同じ原理は二百年前からあるんです。蘇我入鹿の征伐の話を江戸時代の風俗でやっちゃう「妹背山婦女庭訓」とかね。とても斬新なものが歌舞伎にはある。だから、ピーター・ブルックにしても、モリス・ベジャールにしても、新しさを見てますね、歌舞伎の中に。

——外から見た方がわかるというのはあるでしょうね。

●外国の人がね、「日本人は古臭い宝物と思つて斬新さに気づいてないけど、未来へ向かって照射されている宝物だ」って言いますよ。やっている人達自身、気づいてない。だからぼくなんか海外へ行くとき気づいて帰って来る。分析し直せる。内容だって、どこどこをええやうという視点がはつきりしてくる。古い部分を改良していけるわけです。

——宝の持ちぐされにしないですむわけですよ。●そう、この世界は無尽蔵ですよ。いくらでも自由自在にできる。傾く世界ですからね。四大伝統芸能といわれても、お能や文楽、雅楽とは画然と違う。非常に自由な世界ですよ。だから見る方だってそうです。一つの固定概念にとらわれないで見た方が面白い。衣裳が

第二回「待春会」公演・9月24日

観劇記・柳原和子

猿之助一座の若手はつかりで、本公演と同じものを演じて見せるという。三千円で明治座のどこに座ってもいいという。ヨシ、とほりきって開演。時間前に明治座に到着。ところがなんと、劇場をもうすぐ半周しそうな人の列にびつくり。三〇分前、いよいよ開演。切符を出す間もまだ座席を探すと、端の方だけ四列目に席がある。……と、ここで冷静になつて見まわすと、あの憧れのマス席、一番前が空いていた。こんなこともあった。さっそく座る。足は椅子の方が楽だけど、視線はサイコー。それに花道がすぐ前。

「伊賀越道中双六」というのが芝居の題、荒木又右衛門の敵討ちを脚色したものだ。派手な場面が少なそうなので、あまり期待してないかったのに、面白い。セリフがよく分る。一人一人の熱気が伝わる。チョイ役の人もいつか、あの真ん中の役をと思つているに違いない。見る方も力が入る。名前を配役表で確かめたい。段々、熨斗弥、笑太郎、右近、猿十郎。そして今、赤夜恋曲。でた思の出るほど美しい姿を見せる。この人目当ての女性客が多いのも分る。全幕終わると、一同並んでの挨拶。この日のために本公演の後、夜十時過ぎから稽古して、腰元や、お供の侍で出る合間、自分の演じる役を袖で眺めて覚えていた。自分、形は本公演をなさつていても、借り物ではない言葉でしゃべり、泣き、笑った。とっても自然だった。そして、それなんだが新鮮だった。そう、彼らは、きつと歌舞伎という社会ではなく、歌舞伎という一つの表現ジャンルを選んで生きている。ただ、それだけのことなのだろう。

市川猿之助インタビュー

市川猿之助公演
ヤマトタケル
10月4日(土)～11月27日(木)
新橋演舞場
☎03-545-8021



photo・羽切利夫

「御最良緊馬」

コンオクチン 孔玉振 一人唱舞劇

普段の日？ 洗濯して、アイロンかけて、ごはん作って。自分だけの一人暮らしだから、それから勉強す私、山の中へ行ってひとり踊ります。雨でも雪でも私には関係ないからね。いつも私はひとりばつちよ。私いつも心の中は泣いているのよ。弟がふたりいました。ひとりとは、目も見えず耳も聞えなかった。でもふたりとも死にました。最近のことですけど。それで私は踊るときいつも弟たちに言います。「ねえ、さんを泣かせておくれ、たすけておくれ」ってね。それは「悲」ね「悲の心」。心がギュツと締めつけられるような思いよ。

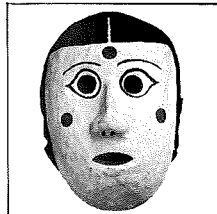
今ね、ココ、胃が痛い。それからココ（足首）でも踊りはじめればだいじようばよ。

韓国の伝統芸能であるパンソリ（語り物）を現代的にアレンジし、独自の一人唱舞劇とした彼女の芸は中でも病身踊りを特長とする。いわば身体障害者の動きをマネ、誇張して表現している踊りである。日本ではタブーと考えられるようなこの踊りが、韓国では、大いなる笑いと涙をもって圧倒的に支持されている。もちろん彼女の芸のもつ説得力ゆえに成立するのだが、それは彼女自身の人生経験の中から創り上げられたものだ。七歳で母親と死に別れ、戦前日本に売られ戦中、戦後を世間のどん底で身体障害者の弟や隣人とともに生きぬいてきた中から病身の「恨」を知り、病身踊りをおぼえたのだという、もともと病身踊り自体は元来は、密陽百中遊戯などに原形をみることができるといえる。

「恨五百年」のつらなりといえるだろうか。

ピョンシン チュム 病身踊りは

ハン 恨に遊戯ぶ



五方神将を先頭に川原に行く

ミリアンクチュンリ 密陽百中遊戯

釜山から三十分程、南江川の流れる田舎町が密陽だ。この地に保存されている百中遊戯は、もともと農作業の一段落する七月中旬のベクチン（百中・百種）の日に骨休めとして演じたものだ。農耕儀礼の形をとり、まず広場の中央に建てた五方神将と呼ぶ柱への祈りから始まり、田植の仕草や五人の鼓手によるタイコさばき、両班踊りや病身踊りなど、演目は多彩である。筋書としては、妊婦や障害者などの病身達が両



両班を追い出す病身達

幼児期の記憶をたどると、スーパーエッターは「知恵と力と勇氣の子」であった。いや、アナクロアニメのページではない。韓国の民俗芸能にふれるたび、この「知恵と力と勇氣」を感じる。多々、卒直で骨太い韓国の民俗芸能とは、そもそも人々が、支配階級である両班（役人であり士）らに対して言わずにいられない、やむにやまれぬ思い（恨）をたくし、発達してきた。貧しい人々の心意気と生活の知恵にあふれている。特に批判精神あふれたアドリブのおもしろさは、伝統をそのまま守る芸能がほとんどである日本のものにくらべて、生き生きと魅力的である。

仮面及び資料の提供：沈雨晟氏

班を追いつ、百姓たちが祭りをするというものだ。しかし、見る者も病身の滑けいな仕草を楽しんでいる。人間皆、どこかで病いを抱えている事に悩まずに、だからこそ皆同じ仲間だと一緒に楽しもうのだ。

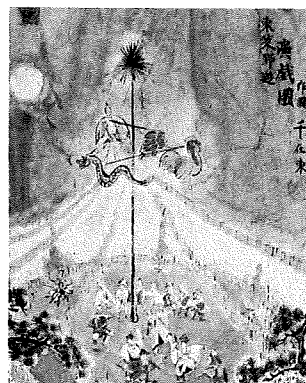
各地からの学生グループが、鍋釜持参でやって来ては百中遊戯を習ってゆく。キムチのかめのふたで作ったチャンゴなど珍しい楽器や、衣装に使う古い民具なども保存しており、民俗芸能だけでなく、古くからの暮らしを現代に伝えるのも、役目の一つようだった。

韓国芸能を見たい君は

エスノって遠い国の事ではない。洗練と云うより、むしろ荒々しい韓国の芸能を見ていると、なぜかアジア人の血が騒ぐ。そうした雰囲気君がひたつてみたければどうしたら良いか？ 保存会のお年寄りが、年何回かの発表会を持つのがほとんどで、かつてのようには生活と一体になったものは、韓国でも稀だ。手っ取り早く見たいなら、ソウル市の施設「ノリマダン」（地下鉄チャムシル下車）へ行けば、毎週土・日は何か演じられている。もともと、有名になったサムルノリをはじめ、日本へも続々と人は来るし、在日韓国・朝鮮の人達の芸を見ながら、日本と隣国の歴史の話を聞くのも良いだろう。



踊りのフィナーレ、選ばれた働き者の百姓がかつがれて練り歩く



俳優・アナウンサーを目指す方、

国語・演劇・朗読の指導者、

地方で標準語を学んでいる方に

東京アクセント教室

わかりやすい音感養成

楽しい記憶練習

強調・卓立表現技術

原稿・台本実習

自由会話練習 など

※コース
標準（少人数制）

個人指導

出張指導

休日集中指導

他

講習会

講演 e t c

◎入会金・教材費等なし

東京 アクセント教室

講師：小森 法孝（こもり三四郎）

元文化放送アナウンサー
日本音調教育研究会代表

〒170 東京都豊島区東池袋1-28-1
タクトT・Oビル803号

☎03(982)2320



苦悩の余り我が髪の毛を引く病身の姿を踊る

東北から裸体まで

東北の文化は捏造の産物

土方 東北の通走語なんていうのは、もの凄いのがある。労働が、皆虚構なんだ。余りに、労働が苛烈だからですよ。労働の向こう側を走っているんだ。やはり、距離が自分の体の中に入ってきたらやってくる。その外味に合った体か。

第一、路頭に迷うなんていう人種は、一人もいないもんね。東北じゃ。ところが「日本残酷物語」を読むと、路頭に迷う子供がいる。唐(十郎)のも、路頭だよ。

山口 唐の子供も路頭に迷いますね。

山口 金魚眺めたり。

土方 そう、それに、自分の女中に、名前を付けたらしている。呼びやすく、皆フィクションにしている。ところが、フィクションなのか、思想なのか、訳の分からないものが東北には、漫然としてある。それが、労働の過酷から強いられたいのか、賢治みたいに、大乘仏教から覚悟して、そこへ触手を伸ばしたもののなか、あるいは、風土性のものか。その辺を話していくと、インターナショナルなものに繋がる。

山口 未だに、東北には路頭はありませんか。土方 ないと思う。路頭に迷うなんて、ルンペンで、疎外されるんじゃないですか。ただ、「貧乏神」、「貧乏人」というのはいました。それは、お金のない人じゃない。とにかく、存在が貧乏なんだ。その「貧乏人」が、松脂ランプを点けると、いかにも貧乏そうなのを焼くと、いかにも貧乏そうになる。そういう、非常にメタフィジカルな、貧乏人でもいきましたね。だから、狂気という言葉があるでしょう。だけど、東北には狂気はない。「勿体ない」という。「狂気が勿体ない」というのは、凄いですよ。

山口 それが、東京に出てくるとどうなるんですか。

土方 僕は、戦後、東京に出てきた時、「しめたっ」と思ったよ。廃墟に。物がある。ブツが。廃墟があるもの。東北にはないよ。一つも。

山口 東京の廃墟が「しめた」ですか。

土方 そう、生きられる。

山口 ガラクタでも、物だということですね。土方 勿論です。棄てる物なんて、一つもないから、自分を祭って、自分で絶望と宗教を持つてしよう。皆フィクションですよ。生活に困ったから、オロオロ泣いた賢治の中には、非常に文学的な風刺が多い。ガーッと走って、パッと止まる。何もないんです。固体

土方 路頭だよ。街角だね。辻でしょ。最初子供は遊んでいるんだ。成長すると、自分の家の近所で遊んでいる。それから、学校のグラウンドで遊んで、社会に行って遊ぶ。段々、遊ぶ範囲が大きくなっていくわけだ。ところが、東北では、子供という概念はない。自分は子供だ、という意識がない。

山口 それは、東北だからですか。

土方 その問題があるんだ。東北なのか。東北でないのか。その問題をはっきりしない。要するに、京都だって、土俗があるじゃないか、という鍵がね。錠前屋には鍵がブラ

が。家の中から、皆、子供も、そこを指差している。虚無だよ。ガラン洞だよ。ガラン洞に何もいなくて住んだから、後は捏造しかない。だから、東北文化というのは、捏造の産物だという説を唱えた。

山口 じゃ、物があると、しがみつくんですか。

土方 しがみつくな。物だつてね。物自体が、安心して、家の中にいられないもの。柱には、菌型付けられるし。ワザと柱目に逆らってカンナ掛ける男も出てくる。だから、物質の生涯というのは、東北にあるよ。パツと無くなるんだからね。物が、時々いなくなるんだ。自発的にね。

だから、東北の一番悲惨な美談¹になっているのは、親父が米の算段をするために、里に下りて、帰ってきたら、子供が丸太の上に、首並べて待っていた。六つ七つの子供だよ。見て「どうも、親父、苦悩しているらしい。この首落とせ」ってね。口減らしでしょう。そういう、五つ、七つの子供には、美しい模様を作り上げないといけないでしょう。だから、「どうやれば」なんていう舞踏は、おかしいって。世の中のせいといえは、それまでだけど、もつと野卑だね。野卑なものに舞踏は一回戻ったほうがいいな。

裸体の衣装

土方 僕は東京に出てきた時²は、踊りの生徒会長でしょう。月謝も一銭も払わなかった。払いたくてもない。すると「どうして払わないのか」と、相手が考えるようになる。

山口 その時は、クラシック・バレエをしていましたか。

土方 習うものは全部。クラシック、社交ダンス。女は習わなかったな。女は、奥手なんだよ。

それで、大野一雄³さんの話をすると、函館の生まれなんだけど、秋田なんですよ。大館中学から、日体大に入って、体操の先生になった。だから、まるつき秋田県なんです。急速に接近して、その時は、はつきりとした

下がっているんですよ。だけど、相鍵が見つからない。だから、僕の東北では、「子供だね」という、あやかしを脱白したような文化なんて、成立しないんだ。だって、子供だと思っていないんだから。親は、何か、変な蛙が鳴いていると思っているんだ。「いい鳴き声を出すよ。このガキは」なんて言つてね。楽器みたいに思っている。その期待に添わないといけないでしょ。子供は、いい音を出すんだ。親子の愛情じゃないですよ。その子供が親をどう見たかという、労働の向こう側を走っているんだ。

裸になった。その裸体の演技が大きいですよ。衣装というのは、人格ですからね。だから、きん玉ぶら下げて、拉致されれば、「助けてくれ」とか、赤裸々な言葉が出てくる。それは、僕は童貞舞踏序説と見ている。童貞、要するに、共同体の方に持っている。大野さんは、コスチュームの方にいく。彼は、当時からコスチューム・ダンスをやっていた。僕は、裸体も、衣装の一つであると考えていた。その、裸体という衣装を脱がないとね。

山口 土方さんの裸体というのは、涙とか、汗とかを引き剥がしたもんなんですか。土方 そうです。三島由紀夫も、そうだと思う。だから、裸体というのは、衣装を脱げば、裸体じゃないのよ。裸者(ハダカモノ)、それが本当の裸体なんだよ。で、裸体になつたら、衣装を着るんだ。

山口 裸体も衣装なんですか。土方 そう、裸体という衣装を着てるんだ。で、裸体という衣装じゃ駄目じゃないか。そういつて、ギリシャに走ったり。ギリシャは、裸体という衣装を着てたじゃない。そういうことは、自分で考えなくてもいいんじゃないの。三島は、腹切ったじゃない。あのギリシャ。50過ぎて、思想を覚えた男が、最後に腹、切ったじゃない。あれ、思想、全然ないよ。ドストエフスキー⁴読んだり、漫画も読んだけど、おおよそ思想をバカにした男だよ。最後、腹に行つたでしょ。彼は、何かと結びたかったんだ。祝祭をやったかったんだ。腹を切る、ということは、結ぶということですよ。例えば、お酒があつて、樽をバン



Photo: 羽水光利

と割るでしょ。皆が水被るでしょ。腹切つて、おしまいじゃないんだ。そういう、結び目を彼は残していった。

山口 とすれば、腹を切った時に、彼は初めて裸になったということですか。

土方 そういうこと。だから、封を切るということとは、結ぶということだ。衣装を脱いで、又着る。そういう舞踏の間に、女が忍び込んだりして、出来上がったものでは、いけないだろうと思う。僕は、女にも女の命を要求する。それは、難しいでしょう。この問題は、解決されてません。一人一人の舞踏を見てもね。

山口 ということは、女というのは、本質的に脱がないんですか。

土方 脱ぐものがないもの。脱げていったって、女にはない。自然に何を脱げたいのか。小林秀雄⁵だって、一生、頭をぶつけた壁でしよう。だから、表現、踊り、生きている実相だとかいうのはね。皆、自然という、一度だつて間違ひの犯したことのない野性に頼っているじゃない。思想だって、言葉の保証がないければ。瞬間だから、成り立たない。そんな現象だけじゃ駄目なんだ。

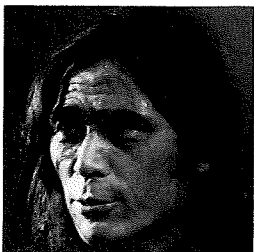
話のテンポが早すぎて、東北から、いきなり裸体までいったけど。ただ、東北の女を見る時は、素っ裸。便所は、外側にあるんですよ。東北の女は、便所までも、素っ裸。僕は、それをジーンと見ていたからね。だから、手足がないのが、日本人の女だそうだよ。谷崎にいわせるとね。ボーッとしている。

(つづく)

↑1この話は、柳田泉男の「山の生活の中に出てくる逸話」である。

↑2この時期、土方は、増村克子、安藤哲子、ヨネヤママコ等、稽古場のあったところには、どこでも出入りし、踊っていたという。

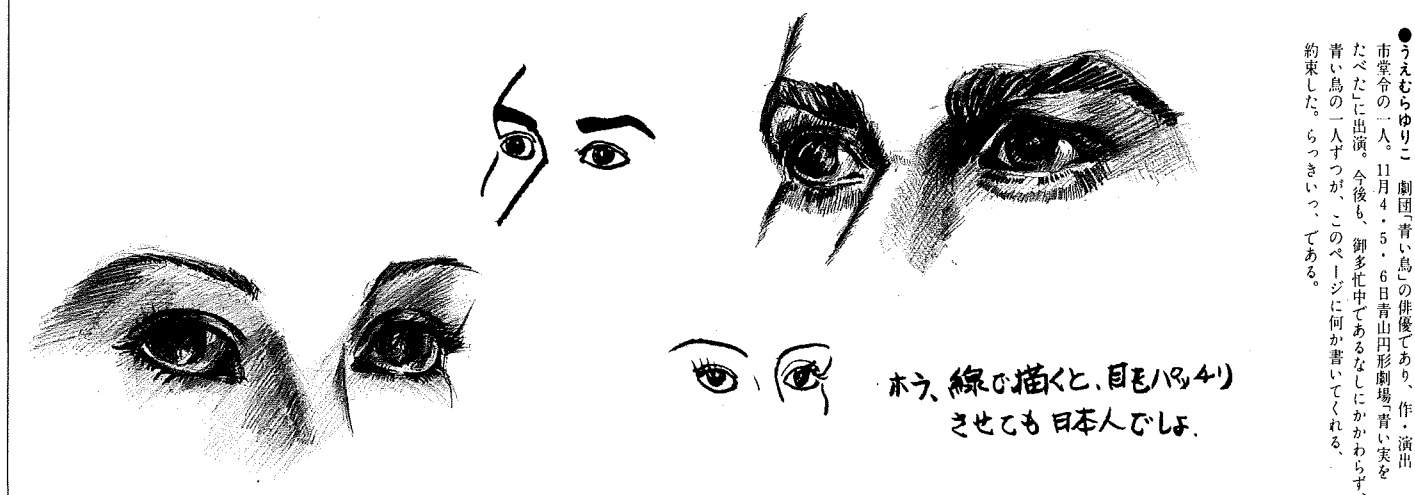
↑3大野一雄については、彼が自ら書いたプログラムでは、昭和23年に、大野の踊りに感動した旨が書かれているが、実際に出会ったのは、もう少し後のことだったようだ。



10月25日～11月9日 細江英公「鎌鼬による土方巽追想写真展」がアスベスト館にて開かれます。 巷談細江英公。

Main Dish

ホラ、線で描くと、
目をパッチリさせても
日本人でしょ。 えと文—上村柚梨子



●うえむらゆりこ 劇団「青い鳥」の俳優であり、作・演出
市庁舎の一人、11月4・5・6日青山円形劇場「青い鳥」を
たべたに出演。今後も、御多忙中であるなにかかわらず、
青い鳥の一人ずつが、このページに何か書いてくれる、
約束した、らっさいである。

ホラ、線で描くと、目をパッチリ
させても日本人でしょ。

常日頃、疑問に思っていたこと。

その1 絵画を見て…

伝統的な日本画の中で、日本人の顔、景色
等、全てが線で描かれている。色も水彩絵具
でペタペタと塗られたふう。西洋の油絵では
ふんだんにあふれる光と影のコントラストの
中に、人や森が浮かんでいる。

その2 映画を見て…

日本映画の映像の印象は、光も色もペッ
タンコ。西洋映画では、さながら印象派の重ね
塗りのような画面を見ることがある。

その3 写真を見て…

そんじょそこらのカメラ、フィルム、腕前
で撮った写真、やっぱり日本の景色はペッ
タンコ。ヨーロッパは色の重なりが、時にもやに
かすんでたりする。

その違いは一体どこから来るのか？

フィルム、照明その他技術的諸問題について
は考えを巡らそうにも、もの凄く面倒臭そう
なので考えないことにする。

結論

日本人の顔は西洋人に比べて、この紙の平
面ほどではないにしても、とにかくペタペ
タペタリ、ペッタンコ。その輪郭は一本の線
を引くことで事足りるのだ。西洋人は凸凹が
いっぱいいて、それが作る光と影で成り立っ
ていて、一本の線なんかではとても追いつか
ないのだ。それでは映画や写真の画像の印象は
どういう訳だ？ それは、一本の線で回りを
区切るように立っている日本人の姿があるも
んだから、日本全体の景色も空気もペッタン
コ、映像になった時も勿論ペタペタ。そし

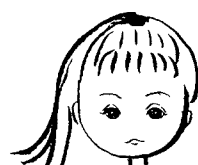
て西洋の凸凹顔が凸凹石畳を歩けば相乗効果
でなおデッコボコ。という素晴らしくシンプ
ルで、かつ恐ろしく大雑把な答がひき出せて
私はうれしい。

では日本人が三千万人程、フランスのニー
ス辺りに移住したらどんな景色になるのか、
スペイン人とドイツ人が日本の人口の半分を
占めたらどうなるか、宇宙に出て行く人種
の顔立ちによって、月面での肖像画、金星ロケ
の映画がどんな画像になるのか。そういった
質問は一切お断りしている。日頃、美意識
にうるさい方々、気に障ったらゴメンナサイ。

私は両方、好きなので青い鳥の舞台ではペ
ッタンコはよりペタペタに、わずかな凸凹
は持ち上げ、ひっこめて、広い宇宙をちょい
トひと回りしたいものだと思っているこの頃。



一本の線を使って
とても描きやすい、
私。



南部 夜貴子



青川 藍

ちよと描きにくい…



葛西 佐紀



伊沢 磨紀

演劇集団 円

●キャスト
仲谷 昇 石田登星
有馬昌彦 佐々木睦
橋爪 功 田原正治
勝部演之 有田麻里
野村昇史 高林由紀子
中平良夫 池田道枝
松井範雄 麻生美衣
竹本純平 唐沢 潤
金田明夫 高橋珠美子
木下浩之

シェイクスピア
冬物語

安西徹雄=訳・演出

●スタッフ
美術=畑野一恵
照明=橋本和幸
衣裳=合田龍秀
効果=富田健治
舞台監督=山下 悟
制作=若狭隆人



86年11月
21日金~30日(日)
開演=PM6:30
水・土曜 PM2:00 6:30
日・祭日 PM2:00
ただし11/22はPM2:00は貸切

入場料=前売 3,000円
当日 3,300円
学割 2,500円

新宿
紀伊國屋ホール

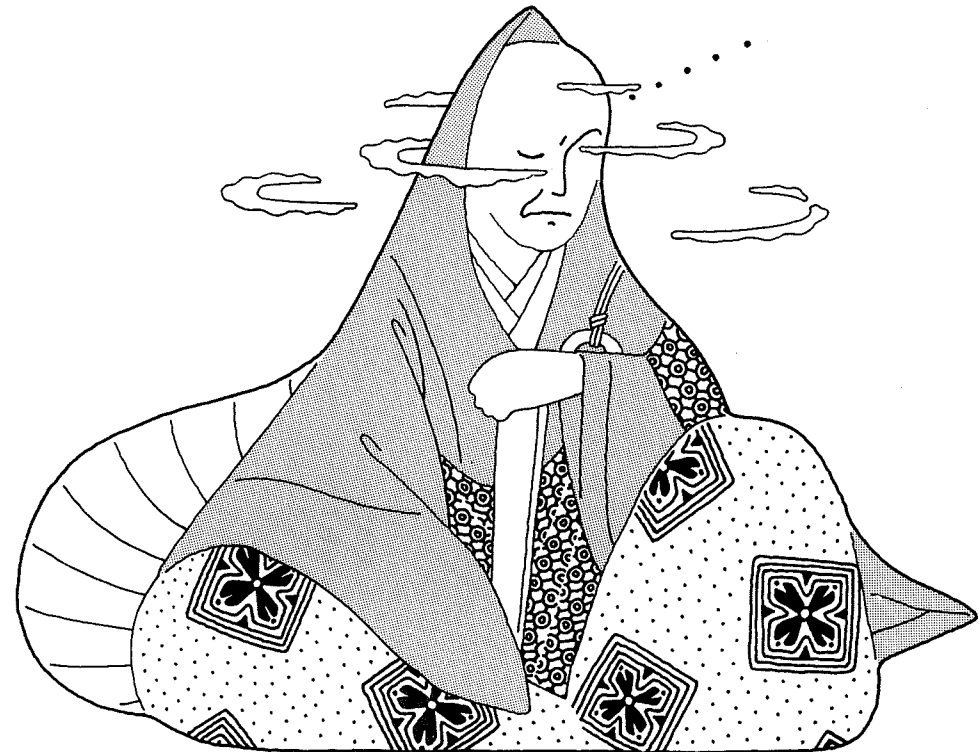
創立以来11年
シェイクスピアと
エリザベス朝劇を
演じつづけてきた
(円)が
ひとつの結実として
おくる
シェイクスピア
晩年の
傑作悲劇

お問合せ・お申込み
演劇集団 円
(366)2576 (369)8380

Main Dish

豪華絢爛 典雅 優雅
『大河小説』
作・ひさうちみちお

NORUYOLI



●ひさうちみちお 今後の予定：以前、小説王とゆう雑誌に連載してた「義経の赤い春」とゆうマンガを近々単行本にしますが、あと20ページぐらい描きおろしが残っていて、これがなかなか時間がなくて描けません。もう半年以上のびてますがなんとかなんとは描き上げたいと思っています。

昔々、インドより中国よりもまだ東の方の
海に小さな島国があって、そこにSHINZ
EIとゆう男が居ました。その国の文字では
信西と書きます。彼はFUJIWALAとゆう
貴族の生れて始は藤原通憲とゆう名前です。
藤原家は信西の時代よりさらに前は帝に
代ってその国の政事を動かしたとゆう大きな
貴族でしたがその中でも四つの家に分かれて
いて信西の生れた南家は北家の勢力に押えら
れてずっと政事の表舞台から遠ざけられてい
ました。だから南家に生れた信西は始から出
世の道を断たれていたと言えるでしょう。藤
原氏が政事に関わり初めた頃HOKKE北家
の良房とゆう人が摂政、関白とゆう執政の最
高位についてから以後はずっと北家が権力を
独占したのです。それで北家の事をSEKK

ANKEとか言ったりします。

信西は言うなれば多芸の才人でした。史学
天文に詳しく唐語もペラペラでそのうえ古楽
や今様も得意で琵琶を弾じるとこれまた巧み
とゆう洗練された文化人だったのです。エリ
ートコースをトップで進む能力を十分に持ち
ながら南家の出であるとゆう事だけが彼の出
世をさまたげていました。どれほど大きな才
能も摂関家に生れない限りは何の意味もない
その時代を信西は呪っていました。

それでも信西は自分の人生を諦めず名門の家
へ養子に入ったり出家したりしながら将来を
模索しました。そして最後に紀伊の局とゆう
女房に目をつけてくだいたところが、ようや
く大当り。彼女はM親王の乳母を勤めていま
したから、願ってもないチャンスとばかりに

ねんごろになって妻とし出世の足場をかため
ました。

その頃K天皇は20代後半の若さながら皇室
内部では何年も前から後嗣問題で頭を痛めて
いる人達が居ました。とゆうのもK天皇が即
位したのがわずか三才の頃でしかも病弱だっ
たために皇子を期待出来なかったからです。
特に最近では体が弱いとゆうより、ほぼ病気の
状態で次期皇位を狙う派閥からは公然と反抗
の姿勢が見られるようになりました。そお
う反対勢力に対してK天皇派は天皇の死後M
親王をたてて掌中の権力を飽くまで保守しよ
うとしたのです。その実現によって信西は天
皇の乳母の良人とゆう立場に出世したのであ
ります。

劇団
民話芸術座

〒171
豊島区雑司が谷3-8-3シルバークラウド目白B1
03(988)7111

劇団員・準劇団員同時募集
出演料等詳細は劇団事務所まで
担当 宮沢 正



民話劇「かんじんの笛」

●創立十一年●
全国小・中学校巡回公演
民話芸術座は、北は北海道から南は九州・沖
縄まで全国各地で約800ステージほどの巡
回公演を行なっています。又、民話劇にとらわ
れず、年3回の東京公演では劇団員の演技力
の発表の場としていろんなジャンルの芝居に
チャレンジしています。いっしょにいい芝居
作りを目指しませんか!!

役者には旅がいい
出演俳優募集!!

Main Dish

40歳の立派な社会人が 「新東宝」漬けになるヨロコビ—上杉清文 田口智朗の“脳みそ「新東宝」”的え。

Main Dish

●たぐちともろう パンクバンド「ばちかぶり」のボーカル。だったとは知らなかったあなたとわたしが悪い。12月には「ケラ」(有頂天)の芝居の公演に出演する予定。



TOMORROW TAGUCHI CAMPANY1986

世間では芸術の秋だというのに、わたしはよろこんで非芸術をしてしまった。ようするに「新東宝」漬けになってしまったのだ。まあ、シャブ漬けほどには派手ではなかったが、それでもわたしは大満足であった。思えば、こんなにも真剣に映画館に通いつめたのは20年ぶりのことである。昭和41年に草月ホールで上映された「世界前衛映画祭」にせっせと足を運んでいたころのわたしは、アングラに頭をやられたばかりのたんなる芸術小僧であった。そして20年の歳月が、わたしをたんなるアングラ好きのオジサンに変えた。それはさておき、大井武蔵館で上映された「ゲテモノ・パラダイス—和製カルト・ムービーの伝説」(9月9日~10月15日)を観るためにわたしは新幹線を利用して、またあるときは一泊あるときは日帰りで、大井町に通ったのである。こうした鑑賞法を、わたしはひそかに、

御休憩コースとお泊りコースの併用方式、と名づけたものであった。ちなみに、わたしは9月9、16、17、24、27、28日、10月4、5、11、12日の10日間て3本立30本の全作品をクリアした。(「新東宝」は27本)。べつに自慢するわけではないが、わたしは自分のことをエライと思った。40歳の立派な社会人にしては上出来ではないか。わたしもまんざらバカである。正直な話、これが「新東宝」でなかったら、わたしはこんな、むやみな青春のようなマネはしなかったにちがいない。なにしろいちは台本なども書いたりして、芝居なども好きだということになっているにもかかわらず、年間に1、2本しか芝居を観ないわたしなのだ。それが、このザマである。だが、べつに唐突に気が狂ったわけではない。わたしは子供の時から「新東宝」にいかれていたのである。むろん「新東宝」といえば、

それはエロ・グロ・ナンセンスの代名詞のようなものであるが、わたしはとくにエロ関係を担当した女優さんたちがやみくもに好きだったのである。したがってエロの再確認のような意味合いもあって、わたしは張り切ったのだ。そして、28~25年ぶりに初恋の彼女たちに再会することができたのである。小畑絹子、万里昌代、三ツ矢歌子、池内淳子、若杉嘉津子、北沢典子、三原葉子さんはやはりよかった。名前は忘れていたが松浦浪路さんもなかなかだった。男ではなんといっても天知茂だ。友人の末井昭さんは、からみがないからエロではない、と評していたが、わたしにとっては、やはり「新東宝」はいまでもエロであった。

合掌

●うえすぎせいぶん 静岡県富士市の本國寺という由緒ある寺の住職でありながら、その博覧強記ぶりはたまたまではなく、現在考察しているのは「七福神とフリークスの関係について」ほか。

Main Dish

『天使』というべきか 良枝サンの場合……山崎 哲 三浦サンに見せたい、さらいまるこのえ

Main Dish

●さらいまるこ みような縁があつて本誌に連載中。ところが読者に好評なため、なお連載中。しかもウチウチうけているために連載予定中。したがって今後の、他方面にわたる活躍が期待されるのは当然の話だ。



●やまざきてつ 『転位21』の主宰者。11月4日まで「エリアンの手記」を本多劇場で公演。その後、某・大手映画会社による某映画の脚本を執筆する予定。であり、今頃は執筆中である。

獄中の三浦和義サンが、良枝サンとの離婚問題で「泣いている」という。もちろん、三浦サンの「みじめさ」をやたら強調したがるその報道が、どこまで真実なのかはわからない。あくまで「マスコミ報道」なのである。そこで言えることはたぶんただ一つ、マスコミ報道がでっちあげた三浦事件という物語を、じしんの手ではやく完結させたがっているということである。

それは明らかに、「大衆作家」の手つきである。

わたしたちは現在、じぶんが「生まれて、生活して、そしてどう死んでゆくのか」といった物語をもちえない。どうやっても人生を一つの「完結」した物語として生きていくこともできないし、またそのイメージを思い描くこともできないのである。そしてそのぶんだけわたしたちは物語を欲動しているのであり、その欲動にみあって、マスコミという大衆作家が「三浦事件」を創作したのである。前妻・美サンの「美談」も、また「ロス疑惑」なるものもあくまで物語の流れにそった創作でしかなかったのである。事件が裁判という現実のマナイタの上にのせられた途端、

わたしたちがほとんど三浦報道に興味を失ってしまったことがなによりの証拠である。

三浦サンはまたその物語をみごとに「演じて」みせてくれたのであるが、いまやその舞台もなく、牢に閉じられてしまった。そしてたぶん「有罪」の烙印を押され、ただの「みじめ」な犯罪者として葬りさられるだろう。が、わたしたちは永く記憶しつづけるにちがいない。三浦サンを抹殺したのは「マスコミ」じしんであり、そうしてわたしたちじしんであったことをである。そしてまたわたしたちは永く後悔しつづけるにちがいない。なににも代えがたい「神話」をわたしたちじしんの手でひつ割がし、葬りさったことをである。

ひどく逆説的な言いかたをすれば、わたしたちは三浦サンを法廷の「外」でどこまでも追いつめていくべきだったのかもしれない。彼がみずから「死」を選ばざるをえない地点までである。そうすれば、わたしたちは三浦事件という「神話」と同時に、わたしたちじしんの大きな「罪」を獲得できたかもしれないからである。また、わたしたちはどんな他人であれ、他人を「抹殺」する権利などない一つ持っていないということをいふんか

は理解できたかもしれない。あるいは、わたしたちはいま人生に物語を欲望することじたいを拒否しなければいけないのだ、ということも理解できたかもしれないのである。

ところで先日、良枝サンに会ったが、想像どおりの女性であった。彼女もまた三浦サンどうよう「白紙」の人なのである。白紙だから、その時その場を「生きる」ことができるのであり、だからこそまた、他人にまったく「異和」をかんじさせることがないのである。白紙だからまた、わたしたちはそこに勝手気ままな絵を描くことができるし、彼女じしんもまたそれを受け入れるのである。コトバを変えれば、彼女は他人に去勢されることを受け入れ、それを生きてみせるチカラがあるのだ。そうした資質は三浦サンやイエスの方舟の「おっちゃん」に共通したものであり、悔しいけれど、彼らが女性にもてる秘密にもなっているのである。もつとも良枝サンの場合は「天使」というべきか。まだとうぶん、わたしたちの醜さをひき受けてくれそうではあった。

劇団青杜+ジャンジャン提携公演
「セラピスト」

STAFF 作・古川登志夫 1987年1月16日(金)
演出・竹内正男
照明・日高勝彦

CAST 古川登志夫
伊藤智佳子
山岡規恵
酒井信恵
大本美紀
越川純子
太田由美子/他

料金 1,800円
於・渋谷ジャンジャン
問い合わせは劇団まで

ひきつづきアトリエで上演致します。
劇団青杜に・しあたVol.20
「セラピスト」
1987年1月22日(木)~25日(日)
料金 1,600円
於・大久保スペース ア・クロス
(青杜アトリエ)

広く
新人を
募集
します!

- 演技部 演劇経験者
- スタッフ・20歳以上、演劇経験不問
- マスコミ希望者はマネージメント有

※詳細は劇団まで

〒160 東京都新宿区北新宿3-28-16
ACTORS STUDIO SEITOH Phone 03(367)3219-6792

生かします! その個性を

専属女優 西井由規
NHK大河ドラマ「春の波濤」・フジTV「もめん家族」などに出演。10月より、フジTV・休番ドラマ「あにょめ」(月~金曜13:30)出演中!

新人タレント 役者 募集
着実に「人」人育てあげます

専属男優 水野ヒトシ
TBS「スクールウォーズ」出演。雑誌「HOT, DOG」プレスモデル。その他多数出演。

☆資格 18才~28才までの男女。
履歴書(写真貼付・全身・上半身・自己PR・返信用切手120円)同封の上郵送して下さい。
☆オーディション 第1次書類審査の後、合格者のみ第2次オーディション日時を通知します。
オーディション合格後 ハセガワエージェンシー特設スタジオで短期レッスン、その後、当エージェンシーとタレント専属契約を致します。

HASEGAWA エージェンシー 03(726)3277(代) 03(726)3288(タレント課)

〒145 東京都大田区東雪谷2-12-14-103

■山海塾公演

卵熱

作・演出——天児牛大

8月29日・9月6日
宇都宮・採石場跡地

Photo・宮内 勝

卵のなかに何があるか誰でも知
っている。しかし、それが〈内側
の建物〉であるとか、眼を閉じて
瞑想すると〈熱〉の鼓動が聞こえ
くることは、おそらく誰も知らな
いだろう。

大谷石採掘跡で観た山海塾公演
の『卵熱』は、この内側で静かに
しかし激しく動めく生命の〈熱〉
を、現代人のからだの奥底にひそ
む記憶のように造形していく瞑想
の舞踏であった。

水を張った四角い舞台。巨大な
石柱。水は生命を宿す胎内をイメ
ージしている。

舞台が淡いモノトーンの照明に
つまれると、その奥の石柱に影
が浮かび上がってくる。音もなく
動き、胎内の水に足を入れる影。水
面が細かく揺れ、それが小波とな
って真上の壁に広がる。このとき、
生命を宿したかすかな音が聞こえ
てきた。そのあとは……

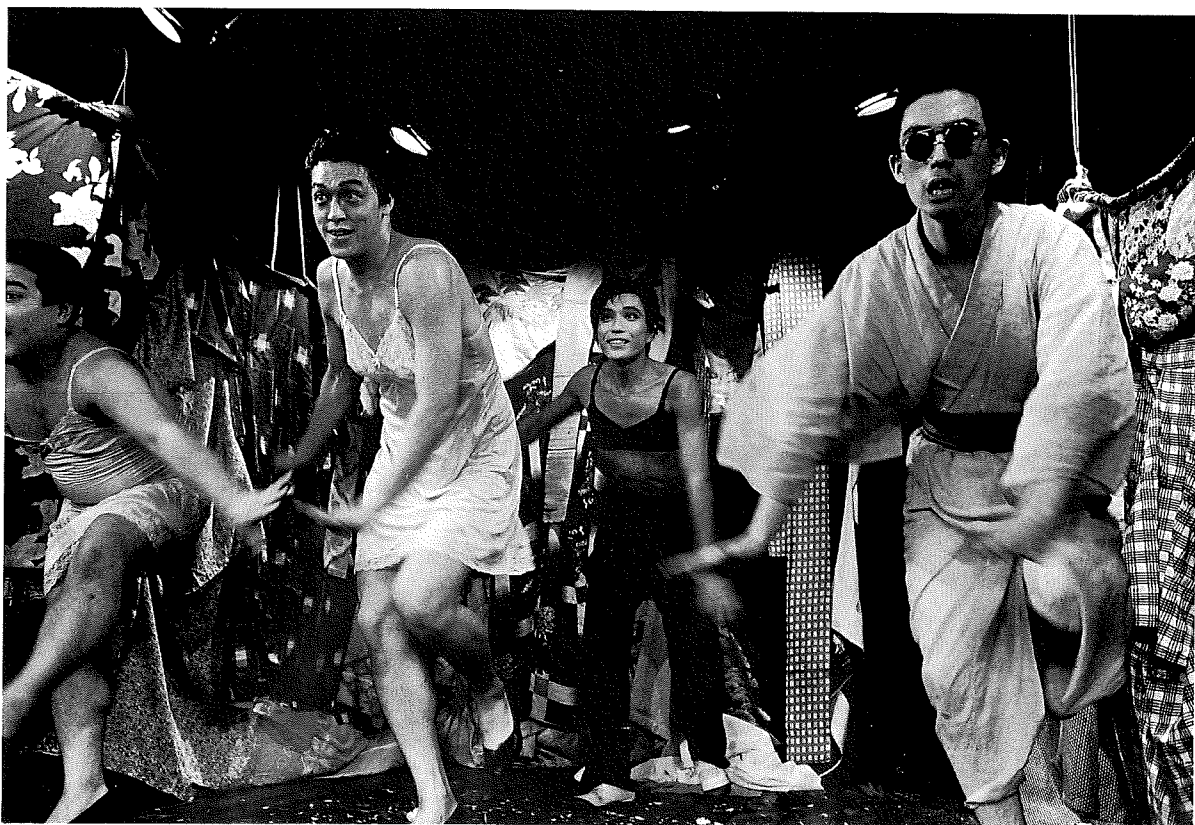
〈熱〉が内側で烈しく飛び散り、
跳ね返り、最後に、地上から流れ
落ちる冷たい水に粉々に砕け散る
卵とともに、冷たい水のなかに消
えていく。あとに残るのは、卵熱
の余韻だけだ。だが、それが、細
胞が目覚め動き出すように速い記
憶となっていくまでも共振しつづ
けるのである……

(松本小四郎)

■加納幸和事務所企画公演

いどめいどめいどめいどめ鏡

作——群司正勝 演出——加納幸和

8月6日・10日
新宿タイニー・アリス

Photo・青木 司

のっけから男性肉体美に生唾をのみ、女形
たおやめぶりに魅了され、瘦身と肥満の特権
的肉体に刺激され、華麗なスペクタクルに心
を奪われ、タイニーアリスからつつと2丁
目に足が向いたアナタは正常です。エグイ、

しかしながら観終った爽快感のそのワケは？
歌舞伎、民俗学に著名な郡司正勝先生のぶっ
とび脚本に果敢に挑んだ力量にナミナミなら
ぬものをみた。次回作は来年4月ペニサンピ
ットにて。今時、稀な真摯な傾きであります。
(大島みどり)

加納幸和事務所公演予定

演出未定

4月1～5日

ペニサンピット

■ナード夏際踏み舞い旗揚げ

カルメン・アマーヤ頌

10月2、3、4日
T2スタジオ

舞踏家のなかでは美形として評判の「ナード夏際」が
久しぶりにT2劇場で公演した。

「踏み舞い旗揚げ公演」、フラメンコから名称を変え
ての公演で、舞踏を逆読みして、舞踏と一線を画するた
めの意志を表わして妙ではあるが言葉は未だフラメンコ
に固執している部分は消えない。

しかし、ナードの舞いは以前から真摯で有名であった

が、その気迫は場内を圧倒する。昔の狂女を思わせる着
物姿とその肢体のエロスは眼に焼きついて久しくは消え
去らない。

ナードの技量はまだまだ広く、イメージは深い。
フラメンコからの思い切った逸脱をして行けば、むし
ろより自由な境界を創って行くであろう。

地獄の美を表わせる唯一の女性である。

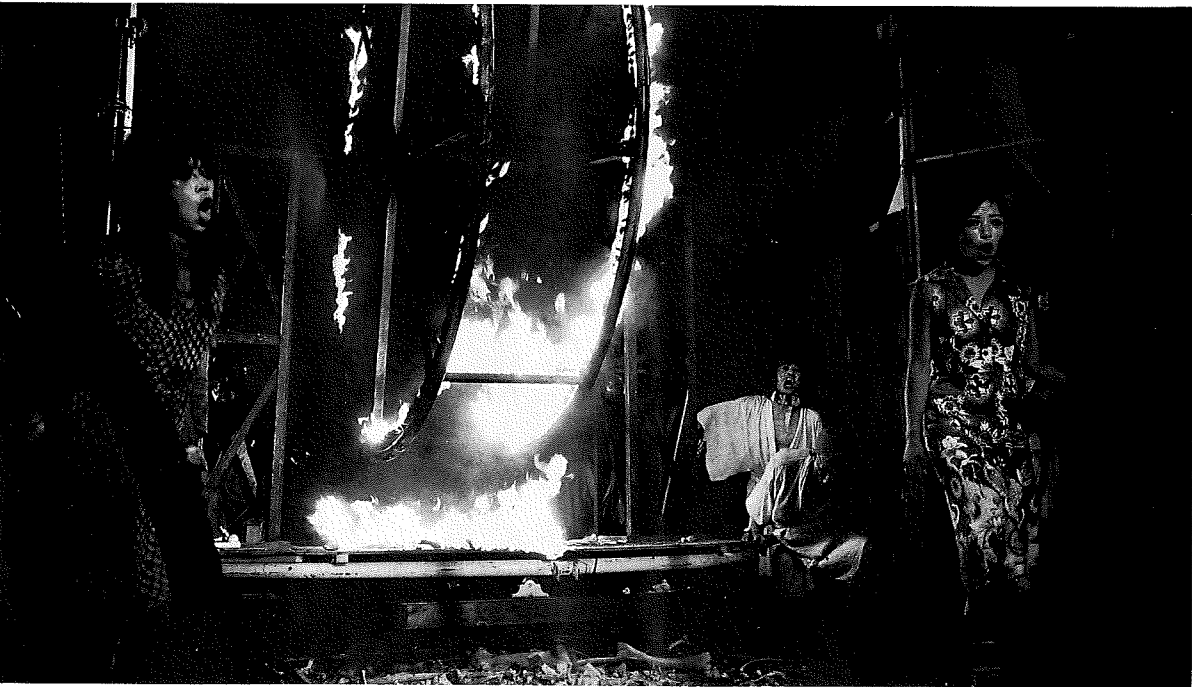
文と写真・羽水光利



■夢一簇公演

ドグラマグラの聖月曜日

作・演出——翠羅白

8月28日・9月1日
東京・八幡山特設テント

Photo・青木 司

六角テントの張られた原つ
ばし、雑草があらこちチラホ
ラと。十数年前、地面スレス
レに張られた黄色いテントは
小さな奴で客などいなかった。
いまやドテツ腹と背骨に気合
いが入り、中心に鉄骨がズン
と聳える。

筵と土埃と火と水と丸太棒
と鉄輪と骨と、……それに欠
かせない酒神とが現われて、
土中に埋められたカミソリに
めくらめつぼう突き進むモグ
ラを見るように繰り上げられ
る海峡譚。いやあたいへん。

夢一簇公演

ドグラマグラの聖月曜日

作・演出 翠羅白

11月18日(火)

東洋大・白山校舎特設テント

☎03-945-7526 東洋大新聞会

世界最大の芸術祭と称される「エンジンバラ国際芸術祭」は今年で40回を数え、日本からは、フェスティバル部門に、蛸川幸雄「王女メデア」、竹田人形座が、フリンジ部門に「万有引力」(SUNA)が参加、話題を集めた。特にコンクール形式で開催された「フリンジフェスティバル」に参加した、演劇実験室・万有引力は、圧倒的な肉體表現、音楽表

現によるヴィジュアル性により、ヨーロッパの観客を魅了。『フリンジ・フェス』参加千四百団体中、優秀演劇賞(フリンジ・ファースト賞)を受賞。近年の最大の収穫、と絶賛された。その後のロンドン、マンチエスタ、など英国ツアーもすべてソールド・アウトの盛況。来年以後の各国フェスティバルからの招待が次々と舞い込んで来ているという。

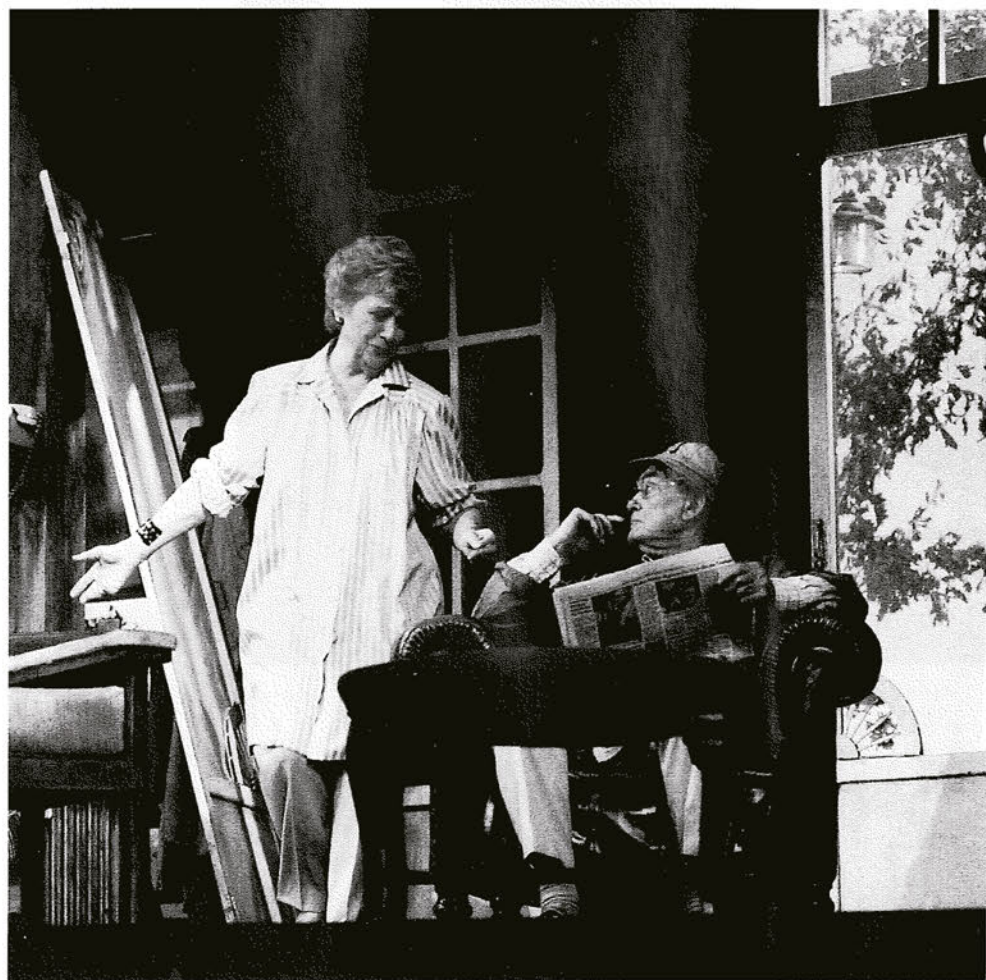
凱旋公演『砂のカタツムリ』(「SUNA」より) 11月22日(土) 12月2日(火) 毎夜7時(マチネあり)
シブヤ西武シード 10階・シードホール
◎問合せ 462・3795(シードホール)
世田谷美術館公演『顔の小道具』
11月12日(水) 17日(月) 毎夜6時30分
◎問合せ 415・6011 世田谷美術館



この秋のパリ演劇界の話題は、「湖の家」で共演したジャン・マレとエドゥアール・フォアエールの二人。一九四六年、ジャン・コクトーの演出で上演された「双頭の鷲」で相手役をつとめて以来、四〇年ぶりの共演。ジャン・マレ

エは近々73才になるそう。この作品は、ヘンリー・フォンドと、キャサリン・ヘップバーンで映画化された「黄昏」の原作で、演出はレイモン・ジェローム。九月九日からパリ・モンパルナス劇場で上演中。

撮影・取材カダシス



70 60 50 40

お待ちどおさま「第三舞台」

「ハッシャ・バイ」いよいよスタート

第三舞台公演予定
「ハッシャ・バイ」
作・演出 鴻上尚史
12月4-22日(9・16日休演)
12日はレイトショー(8:00開演)
池袋サンシャイン劇場
◎問合せ 劇団事務所 03-367-0292



六月に公演した「スワンソング」が聴こえる場所。以来、半年ぶり、ファン待望の第三舞台公演「ハッシャ・バイ」。もちろんユニースの中心は鴻上尚史二年ぶりの新披露。しかも、あのサンシャイン劇場。これはもう、びつたりマークするしかない。というわけで、とりあえずホルター・ジュニアの舞台風景でも、これはほんのさわり。公演までの間、第三舞台の稽古場に図々しく何度も入り込んで、真新しい戯曲が語り出し、歌い出し、やがて生きものとなって一人歩きしてゆくまでを、しっかりと目と耳で観察。次号の特集で、報告と約束して、さあ、スタート。

「思いきって映画館で「ハッシャ・バイ」の予告を上映するとか。お安くはなかつたでしょうね。鴻上 もちろん。でもこれは制作側の考えで、つまり一点豪華主義でいいこう、ということですね。なにしろ最初は何りコブターでチラシをまこうなんて言っていたんですから。しかし、あれは今は、やりにくいらしいです。

「ハッシャ・バイ」は、なんと「ハッシャ・バイ」の予告を上映するとか。お安くはなかつたでしょうね。鴻上 もちろん。でもこれは制作側の考えで、つまり一点豪華主義でいいこう、ということですね。なにしろ最初は何りコブターでチラシをまこうなんて言っていたんですから。しかし、あれは今は、やりにくいらしいです。

「ハッシャ・バイ」は、なんと「ハッシャ・バイ」の予告を上映するとか。お安くはなかつたでしょうね。鴻上 もちろん。でもこれは制作側の考えで、つまり一点豪華主義でいいこう、ということですね。なにしろ最初は何りコブターでチラシをまこうなんて言っていたんですから。しかし、あれは今は、やりにくいらしいです。

ストレッチ、いわゆる身体の内こちをはぐす運動。そのあとジャズダンス。大高さん、トップの成果出てますね。可愛いインストラクターの先生の顔に似合わないハードなレッスン、みんな必死です。この間に鴻上さんにインタビュ。

「サンシャインは今まで一番大きい劇場ですね。しかも「階席あり」です。一部では玉砕公演とも言われています。まあ、自分で言うて歩いているんですけど笑。やっぱり、それなりの作り方をしていることは思っています。それにしても二階席の前売が三〇〇円ですよ。すごいでしょう。学生さん、ほとんど見に来て下さい。

「ハッシャ・バイ」は、なんと「ハッシャ・バイ」の予告を上映するとか。お安くはなかつたでしょうね。鴻上 もちろん。でもこれは制作側の考えで、つまり一点豪華主義でいいこう、ということですね。なにしろ最初は何りコブターでチラシをまこうなんて言っていたんですから。しかし、あれは今は、やりにくいらしいです。

「ハッシャ・バイ」は、なんと「ハッシャ・バイ」の予告を上映するとか。お安くはなかつたでしょうね。鴻上 もちろん。でもこれは制作側の考えで、つまり一点豪華主義でいいこう、ということですね。なにしろ最初は何りコブターでチラシをまこうなんて言っていたんですから。しかし、あれは今は、やりにくいらしいです。

「ハッシャ・バイ」は、なんと「ハッシャ・バイ」の予告を上映するとか。お安くはなかつたでしょうね。鴻上 もちろん。でもこれは制作側の考えで、つまり一点豪華主義でいいこう、ということですね。なにしろ最初は何りコブターでチラシをまこうなんて言っていたんですから。しかし、あれは今は、やりにくいらしいです。



演 劇
ふれんど

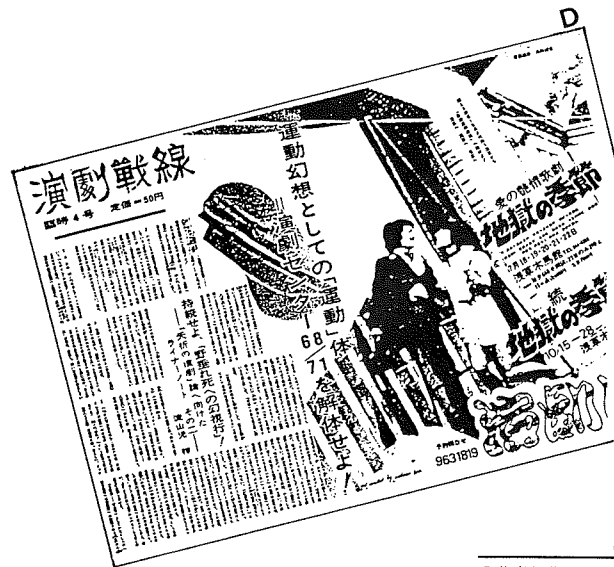
三善化粧品

TV 映画 演劇
日舞 洋舞 花嫁化粧品
東京都文京区小石川3-6-14
株式会社 三善
TEL 03-814-3721
FAX 03-814-7640

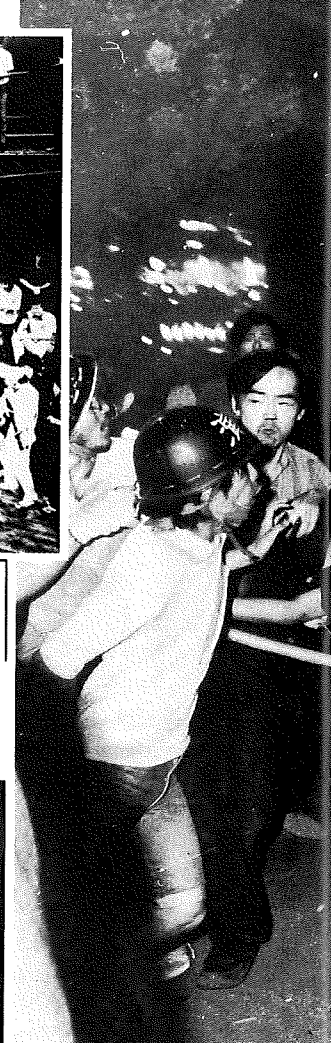
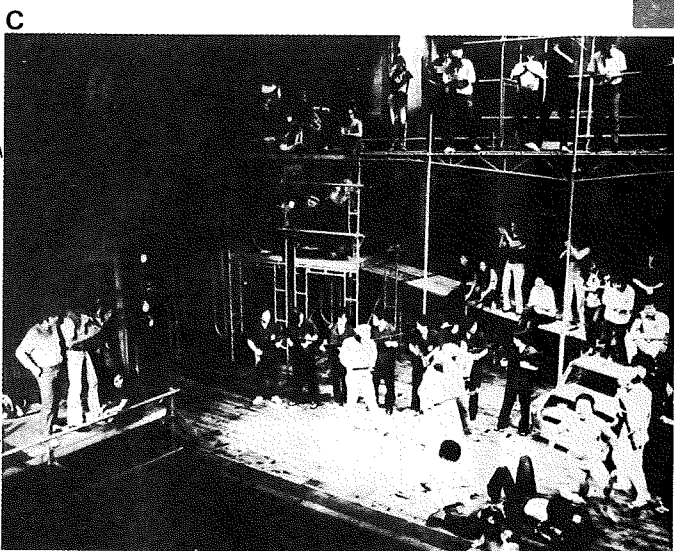
騒乱の季節

■小劇場演劇の軌跡④

連載

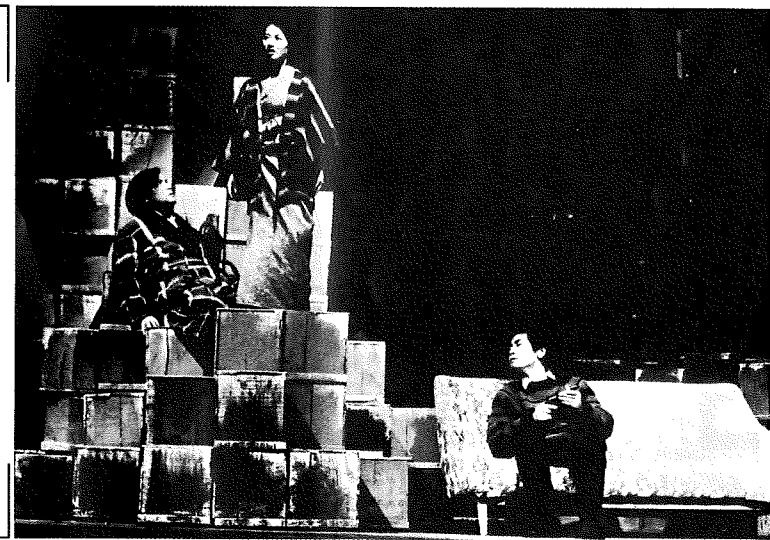


C菅孝行作、中村敦夫・加村赴雄演出による『はらん狂騒曲』の舞台。多くの俳優、スタッフが、劇団の枠を超えて参加した＝1971年7月、東京・六本木の俳優座劇場。
D「68/71解体ノ」を叫ぶ演劇団発行の「演劇戦線」臨時第4号(1971年6月)。第1ページに流山児祥の激しい68/71批判の文章を掲載。



A『はらん狂騒曲』粉碎を叫んで押しかけ、上演者側ともみあうヘルメット姿の「粉碎共闘」＝1971年7月28日、東京・六本木の俳優座劇場前で。(朝日新聞社提供)

E流山児祥らに「68/71解体」のデモをかけられた68/71公演、佐藤信作・演出「喜劇・阿部定」の舞台(左から中村方隆、小川真由美、福原一臣)＝1973年7月、東京・紀伊國屋ホール。



B新劇＝近代劇批判の論客・菅孝行の戯曲、岡村春彦の演出により、上演委員会方式で上演された『ヴァカンス』の舞台。左から林昭夫、吉行和子、葛森皓祐＝1969年6月。

扇田昭彦

今年の三月、ベルギーからヤン・ファープルが十数人の俳優をひきつれて来日し、パルク劇場で、彼の作・演出による『劇的狂気の力』を上演した時の衝撃には忘れがたいものがあった。休憩なしでじつに四時間十五分、画一的な動作をまるで悪夢のようにえんえんとくり返すことによって、観客を意図的に挑発し、いらだたせ、私たちの生そのものを規定する画一性と反復性を浮き彫りにしたこの舞台が刺激的だったばかりではない。

私の見た日には、客席から「つまんねえよ」「やめちゃえ、やめちゃえ」「ベルギーの田舎へ帰れ」といった野次が浴びせられ、舞台上にトマトが投げつけられたりした。

現在ではめつたに見られない、舞台と客席とのこうした緊迫した応酬に接して、私が思い出したのは、一九七〇年代前半の演劇界を吹き荒れた激しい抗争と騒乱の風である。大手の新劇団から当時の若手の小劇団まで、騒乱は連鎖現象となって現代演劇のほぼ全域で起きた。内部対立、脱退、分裂、劇団の解散が相つぎ、演劇人同士の内ゲバまで発生した。その当時、私は演劇担当の記者だったが、連日連夜、揺れる劇団の取材に追われた。気を抜くことはできなかった。昨日はあの劇団で主要なメンバーが大量脱退、今日はこの劇団が徹夜の討議のすえ、未明にいに解散、といった事件が矢つぎ早に起きていたからである。ニュースを事前にどういち早くキャッチするかという新聞社相互の取材競争も激しかった。

当時の主な脱退、分裂、内ゲバ、解散を年

表風に書き出してみよう。

- 69年2月 小沢栄太郎、俳優座退団
 - 7月 劇団新人会、劇団造形解散
 - 8月 別役実、早稲田小劇場退団
 - 12月 状況劇場と天井桟敷が乱闘、唐十郎、寺山修司ら9人留置
 - 70年11月 レパートリー問題で俳優座で内部対立
 - 12月 演劇座解散
 - 71年7月 「はらん狂騒曲」公演に粉碎派がデモ
 - 8、12月 民芸から下条正巳、鈴木瑞穂、下元勉ら30数人退団
 - 9月 俳優小劇場解散
 - 10月 俳優座から中村敦夫、原田芳雄、市原悦子ら11人退団
 - 11月 現代人劇場解散
 - 12月 早稲田小劇場から関口瑛、高橋美智子ら9人の「見切り派」退団
 - 72年2月 磨赤児、状況劇場退団
 - 7月 浪曼劇場解散
 - 12月 出口典雄、文子座を退団、四季へ俳優座から田中邦衛、井川比佐志、山口果林退団
 - 73年4月 劇団三十人会解散
 - 7月 68/71公演「喜劇・阿部定」に、演劇団、つんぼさじきが「68/71解体」を叫んで殴りこみ
 - 74年8月 桜社解散
 - 75年8月 劇団雲分裂、芥川比呂志、岸田今日子ら「田」結成
- 戦後新劇のかかえるさまざまな矛盾が、全共闘運動や学園闘争などによる騒然とした時代状況にあおられるようにして、この時期に一挙に噴きだしたのである。集団が掲げる理念と組織の現実とのずれ、マスコミ出演などをめぐる劇団員同士の経済的格差、独裁的な劇団運営への不満……等々。対立、脱退、解散などの危機的事象を経て、新劇界は、高度成長期以降の時代状況に対応するための組織



F68/71の黒色テント公演、佐藤信作・演出「恋々加留多鼠小僧次郎吉」でストリッパーのジェニー一条を演じる緑魔子＝1971年5月。



G演劇団公演、流山児祥作・演出「続・地獄の季節」(中央は嵩泰司、北村魚)＝1973年11月、東京・浅草木馬館。(矢田卓撮影)
H演劇団公演、流山児祥作・演出「おしおへいはちろう一面影橋雪乱」の舞台(手前右は悪源太義平)＝1971年1月、東京・代々木の変身スタジオ。
I演劇団公演、流山児祥作・演出「夢の肉弾三勇士・流浪篇」(中央は北村魚、その左は赤星エミ)＝1972年10月、東京・浅草木馬館。(糸川雄史撮影)



J劇団つんぼさじき公演、山崎哲・北野すむ作、山崎哲演出「新選組」の舞台(左から栗山みち、手前、秋友和子、小野太郎)＝1972年8月、東京・渋谷の天井桟敷館。
K劇団つんぼさじき公演、山崎哲作・演出「白馬童子」の舞台(左から島利之、栗山みち、加藤繁、黒沢五郎)＝1972年12月、東京・早稲田の早稲田小劇場。

二年後の一九七三年七月、演劇集団「68/71」の公演、小川真由美が客演した佐藤信作・演出「喜劇・阿部定」でも、同じような事態が起きた。初日の七月十四日と翌十五日、さらに千秋楽の二十四日の三日間にわたって、流山児祥らの「演劇団」と山崎哲らの劇団「つんぼさじき」のヘルメット集団十数人が、「68/71」解体を叫んで、殴りこみをかけたのである。これに先立つ六月十日にも、東京・三鷹での68/71黒色テント公演『さよならマックス』に、ヘルメット姿の「演劇団」が押しかけている。

「演劇団」も「つんぼさじき」も、一九七〇年に創立されたばかりの、小劇場派の第二世代に属する劇団である。「演劇団」が七三年六月に出した「演劇戦線」臨時第四号には、大きな活字で「運動幻想としての運動体」演劇センター68/71を解体せよ、というスローガンが掲げられていた。同号によれば、「68/71」は、新劇の再編成「代替わりをくろむ」「新・新劇中央権力機構」であり、だから「左」からの補完物に成り下ったダメな先行者達を許しやねエ、勝手にやさせねエノ(流山児祥)というのである。

いかにも全共闘世代らしいこうした批判は、第一世代と第二世代の間に早くも生じた亀裂を示しているが、しかし同時に、あえてゲバルトをかけるほど、当時の第二世代にとって第一世代が間近で切実な批判の対象だったという点も見逃してはならないだろう。第二世代の痛烈な批判の裏には、おそらく無関心とは異なる屈折した愛憎が渦まいていた。

あれから十三年たった今年の十月、流山児祥のプロデュースによる小劇場派の結集公演『ラスト・アジア』(川村毅作)の演出を、かつての論敵・佐藤信作が担当しているのは、その意味で私にはじつに感慨深かった。こうした小劇場派の祝祭的な合同公演が可能になったということ自体が、時代の大きな推移を物語っているのである。

的再編成をこの期間に、ともかくもやり終えたわけだ。にもかかわらず、皮肉なことに、これ以降、「新劇」はかつてのような影響力と知的衝撃力を急速に失っていく。

だが、注目すべきことは、内部対立や脱退が、新劇系劇団ばかりでなく、新劇に反旗をひるがえた当時の若手の小劇場系の劇団、早稲田小劇場や状況劇場などでも、この時期に早くも起こったことである。七一年、早稲田小劇場を退団した関口瑛・高橋美智子らの「見切り派」は、翌七二年八月、「演劇群・走狗」として旗揚げした。菅孝行らの演劇集団「不連続線」の旗揚げも同じ七二年である。

なかでも忘れられないのは、小劇場系演劇人同士の内ゲバである。

一九七一年七月末から八月にかけ、俳優座で上演を拒否された菅孝行の戯曲『はんなん狂騒曲』が、劇団内の造反派を中心とする若手グループによって上演された(中村敦夫・加村越雄演出)。ところがその初日の七月二十八日夜、会場の俳優座劇場に、「演劇団」の流山児祥を代表とする『はんなん狂騒曲』粉砕共闘のヘルメット姿の若者約十人が押しかけた。粉砕派は劇場前に座りこんで、「一切のプチブル反戦派を粉砕せよ」とアジ演説したあと、二度三度、劇場突入をはかったが、上演者側の「防衛隊」約三千人と、両者の間に割って入った警官たちにはばまれた。

粉砕派の主張は、「俳優座という形骸化した大劇団の解体闘争をこゝに進めるべきなのに、上演委員会などを作ってこういう作品を上演するのはナンセンスだ」というものだった。当夜、私は現場を目撃し、新聞の社会面に記事を書いたが、上演者側の苦悶した表情は今も忘れられない。それまで一貫して体制を攻撃しつづけてきたのに、一転して、攻撃される側に立たされ、警官まで出動する状態のなかで、舞台を防衛しなければならなかったのだから、彼らの苦渋といえどもは相当なものだったろう。

プレン・ブ・ニース

小劇場シーンでは夏の余韻も消えぬまま、熱い興奮がつづく。が、ときには静かに耳をすますのもよい。そしてアーティストが先にすすむように。そして、しなやかな足音を感じたい。

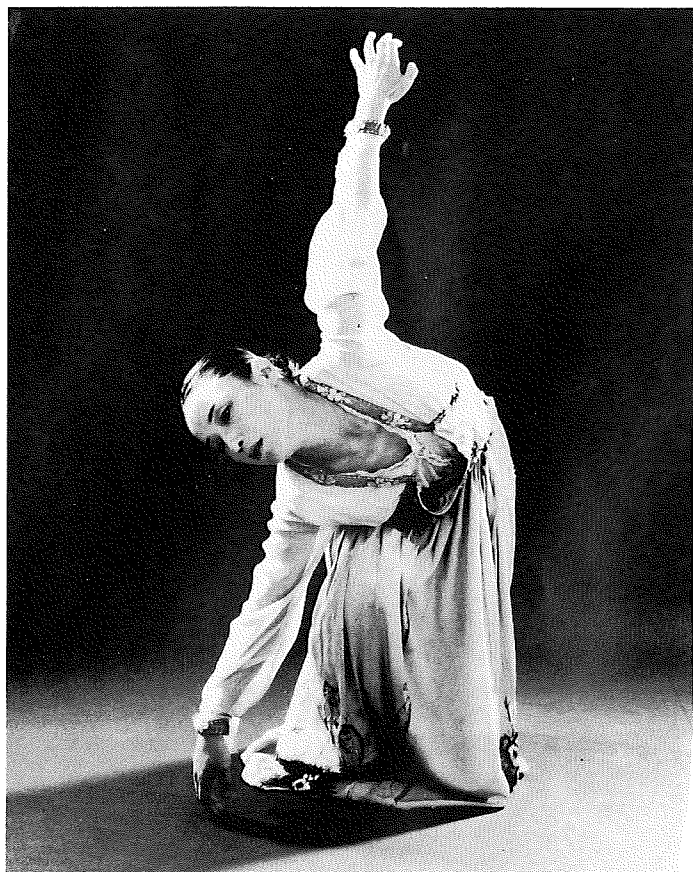
■バルコ・ステージ・ラボの料。
渋谷バルコのむかいにあるステージ。ラボは、この秋、興味ある企画を二題用意する。まず「東京ダンス計画」。

坂公夫、渡辺元といったモダンダンス界の先鋭たちが、ダンスと対話して一夜ずつを綴る。それぞれのゲストスピーカーも、興味をひく名が並んでいるが、

ワーク ショップ

秋は未知と出会う、深度良好。

ないのか、と思える昨今。言葉ではなく身体を武器にするダンサーの言葉とは、なんでしょうか。
「ダンス・あんず・スクール」は、身体を通して考えることを目標にかけられる。英語と日本語の両方でおこな



1 古川あずの踊りは、やさしく、しなやか。20-23日は公演「東京ダンス計画」10月21日野坂公夫vs三浦雅士 28日萩谷京子vs萩原明美 11月4日花輪洋治vsねじめ正一 11日柳下規夫vs浅葉克巳 18日竹屋啓子vs橋本治 25日渡辺元vs高橋源一郎 12月2日江原朋子vs川崎徹 9日菊地純子vs中沢新一。毎火曜8回。問合せPALCO-SP 局03-477-5781



るレッスンは、「踊りたい音楽」持参のかたなら誰でも歓迎。技術をはなれ生を素直に表現したい。世界各地で踊りにくるコミュニケーションを築いてきた美人/あずの心優しい提案でしよ。
■ステージ・ラボ企画担当の奥の奥の「商業性をはなれてこそ実現できる豊かな世界はある。持ち込み随時歓迎」。



ストレッチ・ラボ企画担当の奥の奥の「商業性をはなれてこそ実現できる豊かな世界はある。持ち込み随時歓迎」。



演劇ぶっく社

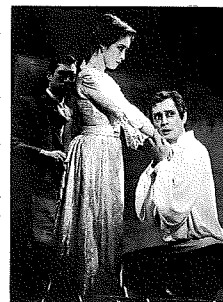
■ジャンジャンが仕込むアジア・フェスティバル
ジャンジャン社長高島氏は、この数年をかけてアジア各地を探索。アジアの今をつたえるにふさわしいアーティストを選んでくれた。いわく。
「日本の中でやるなら沖縄だよ。あそこからは、日本がよく見える。そしてアジアもね。(が、東京でやるならジャンジャンだ)」。作品はどれも伝統と現代の形式の融合をめざしつつ、歴史と近代が衝突する今のアジアを描いている。テーマが熱くストレートに立ちあがるとき感動は素晴らしい。それがむこうの演劇の主流だね。数々の名舞台を生んだジャンジャンならではの企画。必見。



ジャンジャンアジアシリーズ 11月10日(火)・韓国・劇団自由、12月13日(木)マレーシア・スアサナダンスカンパニー、14日(金)・16日(日)中国・青年芸術劇院、17日(月)・ナコンパトムティーチャーズカレッジ舞踊団、アジアフェスティバルイン沖縄 11月10日(火)・京都・なせ今熱くアジアか。でも公演。沖縄、京都では日本からも劇団参加。詳細は、沖縄ジャンジャン0988-62-4488 京都ルネサンスホール075-365-0200へ。

沈黙劇、風にいたり遠くへ。

■「水の駅」の駅とつづいた転形劇場の黙劇シリーズが「風の駅」で三部完結。T2スタジオの客席を取り払って新たな空間とするが、舞台もよりシンプルに、ほとんど心地よき空無となるはず。前作でたどった「裸のヒトの呼吸」への歩みは、サテの音楽とともに、さらに肉迫。ひそかな風が草から永遠美への転形を促すだろう。



ファーマー・マダラー

一人の狂った役者、だがその狂気は本物なのか、それとも殺人の罪から逃がれるための、偽りの狂気なのか。仲代達矢が狂ったハムレット役者に扮し、人間の愛と憎悪の深層心理に迫る。

青山田形劇場、フォー・マンズ・2連続アーチ

■まず第1弾が11月20・24日まで公演の「ミクロゴス」、写真を見てももらいたい。なぜか厚化粧、オソロシなんて言わないでほしい。なにしろ研究熱心で遊び心充分な彼らのこと。西洋の道化師+カブキのメイクで、すっかり大道芸人気分100パーセントなのだ。演劇する曲名だけでなくオカシイ。「マルタンは豚を市場へ連れていった」「あの人の悪口を言うのは無駄」「これが歌の題か、おまけに衣裳も凝りに凝って、中世の絵を見て、しつかり宮廷芸人の真似をしているというところから、とことんおしゃれな五人組だ。



こんなグルーヴのことだから「ミクロゴス」(小さな対話)なんていう楽団名もすいぶん遠慮してつけたのではない。か。そういえば演奏しながら舞踏やマイムもサビズしてしまわうらしい。パフォーマンス中世風といえは、何となく分って来たような、ウン。さて、続く第2弾は12月9・14日で行われる「ミラクル・パークション」。



ミクロゴス Photo・林 喜代理

■ラストアジアでは、プロデューサーとして、デカい火花を上げてくれた、流山晃祥率いる演劇団、彼らの第3次旗揚げが五大都市で連続公演される。2年充電した彼らの「ザ・孫悟空」は元氣あふれ面白くてタメにならない冒険活劇! 劇団旗揚げ以来、十七年にして初めて新宿百人町にアトリエも設け、ノリにノッてる流山晃、東京公演に出演するよ!

かく元気で、古事記に取材した舞台には、いつも壮大なロマンが広がる。その名も「夢屋だ。古典的な冒険物語の躍動感、かなり新鮮。早い話、誰もが劇場で、忠実に時代を描こうとするあまり、夢を売ると忘れてるかも知れませんが、なんとも気持ちよくなる。そうだろう? かすきる夢つてのはアブナイものだが、芝居では別か? はたまた夢に飢えた時代へのショック療法? なるか? 「海の幸」11月26日(木)30日(日)吉祥寺バウスシアター 問合せ夢屋03-793-14465

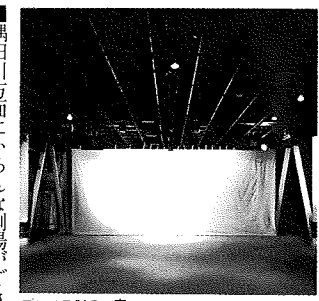
■本を用いない役者たちが自分たちの言葉で織りなすファンタジー! 遊・機械未体験の人は、この秋こそシーンとに行こうね!
12月6日・12日 場所吉祥寺バウスシアター 問合せ劇団事務所03-336-9460 (白井) 遊・機械未体験の人は、この秋こそシーンとに行こうね!
12月6日・12日 場所吉祥寺バウスシアター 問合せ劇団事務所03-336-9460 (白井) 遊・機械未体験の人は、この秋こそシーンとに行こうね!

■灯火親しむべき折、グラフィックな演劇書が3冊あつた。「横浜ボートシアターの世界」は、同劇団の代表作「小栗判官・照手姫」の世界を紹介するほか、仮面と衣裳、光と空間などのテーマから写真を構成。梅本洋一、四方田犬彦らのエッセーも功奏して、かのアジア日本の原色世界を、鮮やかにドキュメント/リポート刊。A4変型判3200円。同本央の写真が◎

■出たか、でるべくして、とうとう出たか。東京おもしろ劇団ガイド「旅行案内」の劇団、劇場案内東京編である。「これだけ知ってれば芝居通」との巻頭エッセーは、石崎勝久が小劇場略史を、西堂行人がキーワードによる現状分類を、千野幸一がプロデュース公演を、と、次の頁は「四季にみる緻密なネットワーク」とか、「おすすめ劇団グルメ・コース」と続き、鳥獣戯画から文学座まで。ウーム、さすがはるる。日本文学交際社刊 変型A4版780円。時刻表のおともに。



芸術の島・バリより



プレイス24の一室

■隅田川方面にいろんな劇場ができはじめて久しいが、田原町では「プレイス24」がオープン。その名通りの24時間スペースに、2車直入可能リフトをはじめとする万全の設備。すでに円フェードルなどの上演も催されている。芝居だけではなく多目的対応型だ。下町の新たな花となるか、とりあえずは御注目。

03-842-1370

が、こちらは意味がわかればどんな愛称でもかまわないです。勝手に書いてもらってけっこうですよ！

■白虎社の合宿のようをのせて下さい。実は私、昨年参加してモヒカンにされました。帰りの電車では、へんな目で見られるし、あぐけのはては子供にウルトラマンあつたがけられました。しかし、あれ以来私は、再び芸術に目覚めたのでした。

■本当かな？まるでピーパップハイスクール(ヤンマガ)の世界だね。

■表紙をよく見てみると、タイトルの字体は工夫を凝らしているのが伝わってきます。そして、よく見てみると、愛嬌ありますわ。ピエロも女の人も窮屈そうだけど、ナンカ楽しそう！興味ある人もいるようですが、まあ号を重ねることに慣れるのではないでしょうか。

■どんくさい私は表紙のレタリングがこんなにもエキゾシズムで、グロテスクで、白秋さんいわく南蛮趣味の工口ティックだったなんて全く気が付かなかったのです。失礼！

(徳島市 富峯康代 26)

■なつとうが糸をひくような「ぶ」が評判のロゴマークは現在、商標登録申請中です。

(茅ヶ崎市 高崎かおる 20)

■手紙を書くときこの「演劇ぶっく」っていうのはすごくワザわいんですよ。誌名を書くだけでエネルギーを消耗してしまう。なにか略称というか愛称というか、作りませんか。ちよっとこんな感じで俗っぽいけど。だって「えんげき」だけで30画もあるんですよ。現代っ子、イヤ新人類はカン字ががてであります。

(佐世保市 荒木小由里 16)



(北区 天野京子 22)

■中学の時「アニメージュ」を創刊号からもっている、と自慢しているやつがいたが、私は今「演劇ぶっく」を創刊号からそろえてもっている。これが習慣化してしまったらおそろしい。でも創刊号から雑誌をつづけて全部もっているのは、ひよとしたらすごいことかもしれない。とにかく3冊もそろっているの、そいつに会ったら自慢してみようと思う。

(新宿区 中村紀子 17)

■えらい！他の読者も彼女を見ならいたまえ、さいわいバックナンバーも少のこっている。今ならににあう。

■49ページに記載の民芸劇場へ持って

行ったら、写真の多いことや、韓国の演劇ものっているからか、皆、すごく熱心に見て、毎月見たいという人もいました。インタビュを受けている姜駿赫氏も居られたので、すごくおさっぱですが先生のインタビュ記事が、こんな舞台の写真を、皆この本を回しては熱心に見て「よく造つてな」とか言いながら、とにかく、彼等の熱心さは、すごく気持ちいいです。すごく楽しめました。

(ソウル市 長谷圭子 31)

■韓国の延世大学・韓国語学堂・研修生の方から船便でといたおたよりです。演劇ぶっくは世界へはばたく！

■こういう雑誌をまっていたのです。テアトロや新劇はどーも好きではないです。感想とかって人によって違うのはあたりまえだし、批評だけされてもつまらない。それだからインタビュとか裏話などがたくさん書いてあるのとてもしろいものですね。あー、もっと身近な本屋さんにおいてあるとうれしいな。(目黒区 長島さやか 16)

■都立大生協においてありますよ。

■「ミハー」誌と専門誌の境界ギリギリで感じて、なかなかよろしいですね。東京の方の劇団も、この頃関西によくくることはあるけど、やっぱり彼等は東京の劇場で、東京の客という要素も加わっているのがそれらしい。一度、スナリに行ったらことがあるんですが、東京の客のノリってやっぱりあるんだとピンピン感じました。やっぱり現地でみるべきとは思いつけど、そう度々みれるもんでなし、この本が出てほんとうれいす。

(明石市 川下知子 22)

■私は一号から買っています。こういう本は大好きです。また演劇についていろいろ教えて下さい。よろしく。母も兄も楽しんで読んでます。

(大田区 滝浦 薫 16)

■家族で演劇ぶっくを購読して下さい。いるとは、ありがたい、今後とも、家宝として大切にやって下さい。

PRESENT

■夢一族的「聖月曜日」のドラマが、強烈に印象に残っています。何の予備知識もなく、友人のつきあいで見に行ったのです。はじめは「こういうのって苦手だな」と見ていたのに、いつのまにやら「みこしれ、俺が火の通となった時には、どうしようもなく心がふるえ観覧車に火がつき、回る光景は、いつか見た夢が襲ってくるような恐怖にも懐かしい美しさ、ひきつてもおこしうでした。全体を通してみれば好きじゃないところも多いのに、装置のすごさ、そして役者の目の鋭さにうたれて好きになってしまいました。あの観覧車が燃えるところ、写真に撮ってないのですか？あせひのせてほしい。(毛利みはる 杉並区 21)

■ご希望どうり掲載しましたよ。どうですか、あんなもんで動弁してやってくれませんか。

前号のプレゼント、しよほいと思つていただけた、大好評でした。キャビネ版プリントは特に応募が多、10名では少なすぎるというので、はすれた人でも、楽しいおはがき書いてくれた人には、10名のわくにこだわらずプレゼントしてあります。

応募方法は、まずかならずアンケートに答える(はがきの内容が選基準となりま。希望の品を明記して、このページ右下のプレゼント券と、表には切手をはり、ポストへ。

●おなじみ、キャビネ版プリントプレゼント！本誌掲載の写真をとりあえず10名様にプレゼントとしましよう。何ページの何と明記して、ない場合があるのでも希望も書いてね。

●「ランニングコース」に掲載した劇団の公演チケット、それと新刊紹介した本をプレゼント！「はちケツ」5枚、「はちケツ」は本5冊というくわいに数字が枚数、冊数を表わします。

写真の発送は多少遅れます、気長にまててください。あいかわらずしよはいプレゼントだけ、ないよりましだよ！

■初冬を感じる、今日この頃。皆様いかがお過ごしでしょうか。本紙も四号を数え、流石にスタツプも馴れた手付きて、編集作業を進めているのですが、世の中には馴れた分、遊び惚けて締切前に徹夜なんぞしているあほうがおたりします。

今僕は非常に眠いのですが、遊ぶのが好きだからだぶん次回も眠いだろうな。(PICUP 21)

B-N Shop

バックナンバーを扱っていただいている書店さんを紹介いたします。どーも親切な書店さんです。バックナンバーの紹介は24ページに掲載されております。なお、送料がかりますが演劇ぶっく社でも扱っております。おはがきお電話で申し込んで下さい。

- 札幌(バルコ富貴堂(札幌市)、弘前大学生協(弘前市)、山形大学生協(山形市)、八重洲書房(仙台市)、煥平堂(前橋市)有隣堂(宇都宮市)、イセザキ店(横浜市)マルサン書店(沼津市)、静岡谷島屋(静岡市)、精文館(豊橋市)、星野書店・ウニタ書店(名古屋市)、自由書房(岐阜市)、イズミヤ(京都市)、福家書店(心斎橋店・旭屋本店(大阪市)、ジュンク堂センター街(神戸市)、丸三書店(松山市)、宮脇書店(高松市)、三河書房・信山社・書泉ブックマート・三省堂書店(千代田区)、池袋西武ブックセンター(豊島区)、白百合書店(世田谷区)、紀伊國屋書店(新宿区)。

演劇ぶっく 第四号第一巻通巻四号
一九八六年十一月一日発行
編集人 坂口真人
発行所 南演劇ぶっく社
〒164 東京都中野区中野5-67-6 405
☎ 03-(228)2545 代
印刷所 株式会社印刷

次号 (第5号) 12月20日発売!

●定期購読申し込みのおすすめ

本誌を毎回確実に入手していただくために、定期購読をご利用ください。

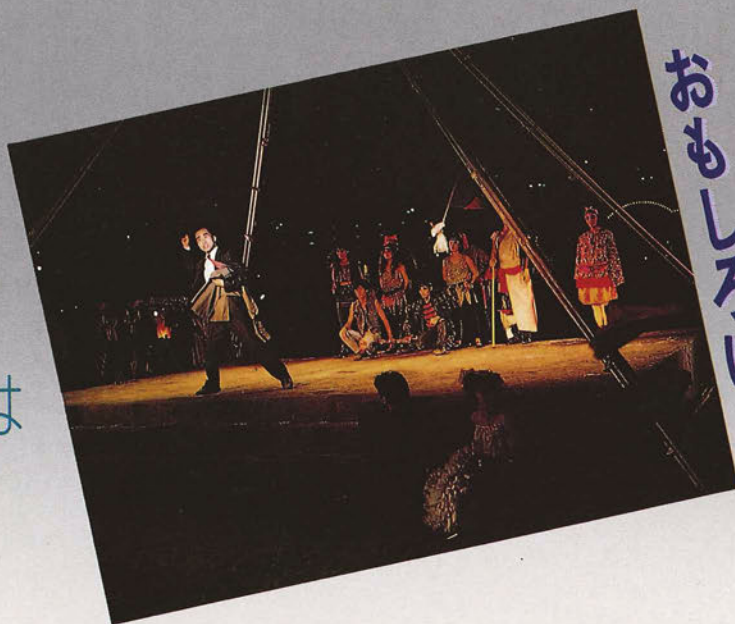
購読料金 (500円+送料100円) ×6回=3,600円 ハガキか電話でお申し込み下さい。本誌といっしょに郵便振替用紙をお送りします。

演劇ぶっく STAFF...編集: 秋吉三鈴 梅本承平 大島みどり 榊原和子 白鳥皓 橋本克彦 飯田孝男 日吉真仁 増田孝光 山口猛 横田直寿 木村益夫 カメラ: 青木司 神村光洋
羽永光利 デザイン: 装文社(黒沢恭子 市川緑) 落合星文 手塚一弘 題字: 櫻澤一美 営業: 赤堀智見 八田宏一郎 藤野和樹 佐々木秀隆 山田正満 山河薫 玉城満

まてはて
こねはる

ポプリからいま コミュニケーション・ネットワークの提案

"舞台"は
Next
Asia!



おもしろい

ギガ

どひよ



—演劇ぶっく読者におくる—

『今、ポプリは"演劇ぶっく"を応援します クイズ』

プレゼントつき

- Q1. この秋、「青い鳥」が食べたものは何? ●あわ・ひえ ●青山劇場 ●青い実 ●王将のぎょうざ2人前
Q2. 野田秀樹の作・演出による夢の遊眠社の芝居の題名「走れ○○○……」、この、走れ、と命名されているのは誰?
●瀬古選手 ●イカンガー ●ジャイアンツの松本 ●太宰 治 ●ただの、「メルス」
Q3. では、その「走れ○○○……」につけられた副題は? ●「少女の唇からはダイヤモンド」 ●「少女の唇からはダイナマイト」 ●「少女の唇からはあかし家さんま」 ●「少女の唇からはコラーゲン配合ドモホルンリンクル」
Q4. 毎号、おどろおどろ絵を描き続ける田口智朗のパンクバンドの名は? ●有頂天 ●ごぼう天 ●かちばぶり ●ばかちぶり ●ばちかぶり ●はまち・ぶり ●おう、山田ひさしぶり!
Q5. 女の子7人の劇団「じてキン」とはなんの略? ●自転車キンクリート ●自転車に乗った金魚たち。 ●いつも自転車で作ってくるトウフ屋のキンサン。 ●「ヂ、テ悩」テルコトアルヨ、チュコクジン(中国人)ノキンサンノコトアルネ。
Q6. この号の巻頭をかざる沢田研二のインタビューのタイトルは? ●「自然体でいこうよ」 ●「自衛隊へいこうよ」 ●「世間体がわるいよ」 ●「勝手なこと言ってんじゃないよ。裕子、お茶!」
Q7. この号の中で、俳優紹介されている劇団名は? ●ブリキの自殺団 ●自力の部活団 ●他力本願 ●ハルクホーガン ●歩く老眼 ●…………… ●? ●その他!
Q8. 流山児祥のプロデュースで行われた、この度の大野外劇のタイトルは? ●「テストはいやじゃ」 ●「ラストアジア」 ●「24時間テレビ"愛はアジアを欽ちゃんのドン"とチャリティー救えるか? 司会アグネスチャン」
Q9. 次の人たちの中で、まだ、なんとか、かろうじて生きているだろうと思われる人は? ●土方 巽 ●たこ 八郎 ●東京ぼん太 ●藤原鎌足 ●辺土名朝喜

〈前回の当選者の発表〉

小山栄子さん(茨城県)
杉森葉子さん(埼玉県)
和知佳子さん(立川市)
中村紀子さん(新宿区)
川端由美子さん(世田谷区)
神田小織さん(静岡県)
中野その子さん(大阪府)
斉藤昌美さん(千葉県)
竹下ちなみさん(練馬区)
村山香織さん(所沢市)

〈前回の不正解者の発表〉

天童麻里さん(千葉県)
他、3名の方々まで。

●ハガキに答えをご記入のうえ、下記まで御応募下さい。全問正解者の中から10名の方に、粗品を進呈いたします。

株式会社ポプリ 〒150 東京都渋谷区桜丘町11-9 渋谷桜丘セントラルハイツ204号

『今、ポプリは"演劇ぶっく"を応援しますクイズ』係まで

電話/事業部 03-770-5708・出版部 03-770-5761・FAX 03-770-5762

芝居好きのきみ、あなた……
暇ない時は即、電話を。
実行あるのみ。
さあ、今日から君もりっぱな裏方だ!



☎03-341-1567

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-16-5コーポサスキ101
FAX ☎03(350)8050

私も行きます。パリ・ダカール神話へ。



最近ドキドキすることってないような気がする。こいつは見逃せないことが少ないから。87年1月1日パリそこには10万人の熱狂と興奮がある。永遠の渴いた大陸へ旅立つアドベンチャー。そしてバジェロの挑戦。今この熱狂の渦の中へあなたをご招待。夢はパリ・ダカール神話へ。



Yumi Matsutoya

パリ・ダカールラリー観戦ご招待。

パリ8日間

MMC
三菱自動車

●問題／○の中にカタカナを1文字ずつ入れて下さい。
パリ・ダカール・ラリーで活躍する三菱○○○○は、1985年の総合優勝をはじめとして、マラソングラス4連覇を遂げるなど数々の神話を築きあげた。

●応募方法／官製ハガキに①クイズの答え②郵便番号、住所、電話番号③氏名、年齢、性別、職業をご記入のうえ、〒100-91 東京中央郵便局私書箱324号三菱自動車工業株式会社「バジェロ・クイズ」係まで。昭和61年11月25日(当日消印有効)締切。●抽選／昭和61年12月上旬。●当選発表／正解者の中から抽選のうえ当選者は5組10名様。12月上旬に主要な新聞紙上に発表。同時に当選者本人に直接通知をいたします。

●パリ・ダカール賞／パリ8日間の旅ご招待(5組10名様)。
●ラリーアート賞／ラリーアートグッズ50名様。
●パリ8日間の旅日程／昭和61年12月27日土曜、昭和62年1月3日金曜。パリ・ダカール・ラリーのブロードキャスト、及びスタート観戦含む。
●旅行主催／株アサヒワールド、運輸大臣登録一般旅行業第611号。
●ご注意／詳しい旅行内容及び参加条件は、当選者に直接通知いたします。ご招待は当選者へのみ有効です。換金、譲渡は不可。集合及び解散地は新東京国際空港(成田)となります。日本国内の交通費、宿泊費、渡航手続き等の費用は含みません。三菱自動車グループの社員、家族、関係者は応募できません。

パリ・ダカール神話へ。

1983年、無改造クラス優勝、マラソングラス優勝。1984年、市販改造クラス優勝、無改造クラス優勝、マラソン、女性部門、デザート部門優勝。1985年、総合優勝を果す。しかも空前のワン・ツー・フィニッシュ。無改造クラス、市販改造デザートクラス、マラソングラスもすべて制す。1986年、無改造クラス、マラソングラス優勝。そして1987年、三菱バジェロは新たな神話へ向けて再び始動する。A・コワン率いるワークスバジェロ、そして3度目の挑戦となるチーム夏木の猛塚建次郎と増岡浩の2台のバジェロ。彼らはサハラを何を見るのか……。

そしてユーミンも。

日本女性として初めてパリ・ダカール(85)に参加した山本昌美。ピエールにパリ・ダカールを、そしてアフリカをとおる彼女にユーミンまでも引き込まれてしまったのです。11月29日にリリースされるユーミンのニューアルバム「ALARM à la mode」の中に収録される「ボライズン」を追いかけ、「L'aventure au Desert」は彼女の感性がユーミンに与えたイメージ。この曲をテーマに、再びサハラに旅立つ山本昌美を応援します。そして山本昌美はユーミンと女性誌「マリ・クレール」の夢も乗せ、「ユーミンマリ・クレール号」バジェロでエントリ。ユーミンもサハラへと旅立つのです。



チーム夏木

ソフト三菱チーム

定価 500円 千200円

隔月刊(次号12月31日発行)

Printed in Japan